

各部局における 令和2年度の主要事業について

1	政策企画部	…	1
2	総務部	…	3
3	ふるさと振興部	…	5
4	文化スポーツ部	…	17
5	環境生活部	…	27
6	保健福祉部	…	39
7	商工労働観光部	…	55
8	農林水産部	…	69
9	県土整備部	…	89
10	復興局	…	97
11	I L C推進局	…	103
12	警察本部	…	105
13	教育委員会	…	109
14	広域振興局	…	123

政策企画部 令和2年度の主要事業

照	秘書課
会	管理担当
先	019-629-5506

【予算額】

(単位：百万円、%)

区分	2年度当初予算額	元年度当初予算額	増減額	増減率
当初予算額	795.2	-	皆増	-
うち震災対応分	17.2	-	皆増	-

■主要事業一覧

【復興推進関係】 (政策企画部)

(単位：百万円)

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
IV 未来のための伝承・発信										
【IV】 2 復興情報発信										
「復興に取り組む岩手の姿」を発信し、震災を風化させず、復興への継続的な支援につなげる広報を展開します。										
【IV】 2-④ 復興の姿の重層的な発信										
いわて情報発信強化事業費 (広聴広報課)	10.6	12.2	△ 1.6			○	IV-1			「復興に取り組む岩手の姿」を発信し、震災を風化させず、復興への継続的な支援につなげる広報を展開

《政策推進関係》（政策企画部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
新しい時代を切り拓くプロジェクトの推進										
11 人交密度向上プロジェクト										
岩手ファン情報拡散促進 事業費 （広聴広報課）	10.4	12.3	△ 1.9		○		IV-1			「岩手の魅力」をより広く発信するため、SNSを活用した情報発信を促進
■その他主要な事業										
総合計画推進費 （政策企画課※政策地域 部からの移管事業）	10.4	24.1	△ 13.7	一部 新規	○		IV-1			県民総参加により幸福を高める取組を推進するため、県の施策の取組状況や幸福関連指標の状況等を紹介する冊子を作成
岩手県ふるさと振興総合 戦略推進費 （政策企画課※政策地域 部からの移管事業）	1.0	0.0	皆増	新規	○		IV-1			岩手県次期ふるさと振興総合戦略の効果的推進を図るため、冊子を作成し、計画内容を周知するとともに、県民の理解醸成を図るためのフォーラムを開催
次期岩手県国土強靱化地 域計画策定費 （政策企画課※政策地域 部からの移管事業）	2.5	0.0	皆増	新規	○		IV-1			令和3年度以降の国土強靱化推進のため、次期計画策定に向けた外部連携会議運営及び国等との打合せ・情報収集等を実施
県政広報事業費（いわて グラフ） （広聴広報課）	66.2	63.8	2.4			○				県の重要施策や復興の状況、生活関連情報等を県民に分かりやすく伝えるため、「いわてグラフ」の発行やテレビ、ラジオ等を活用した広報を実施
県政広報事業費（広報媒 体購入） （広聴広報課）	40.7	39.5	1.2			○				
いわて情報発信強化事業 費 （広聴広報課）	21.5	24.0	△ 2.5			○	IV-1		○	「復興に取り組む岩手の姿」や「岩手の魅力」を発信し、震災を風化させず、復興への継続的な支援と岩手ファンの拡大につなげる広報を展開

総務部 令和2年度の主要事業

照	総務室
会	管理担当
先	019-629-5033

【予算額】 (単位：百万円、%)

区分	2年度当初予算額	元年度当初予算額	増減額	増減率
当初予算額	169,584.8	166,284.3	3,300.5	2.0
うち震災対応分	1,035.8	1,218.0	△182.2	△15.0

■主要事業一覧

【復興推進関係】 (総務部) (単位：百万円)

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
I 安全の確保										
【I】1 防災のまちづくり										
東日本大震災津波や近年の各種災害における経験・教訓を踏まえ、自助・共助・公助に基づく防災体制づくりに向け、県民一人ひとりの防災意識の向上や、地域コミュニティにおける住民同士が助け合える体制の強化、国・県・市町村・防災機関が連携した防災・減災体制の整備などの取組を推進します。										
【I】1-① 災害に強く安全で安心な暮らしを支える防災都市・地域づくり										
広域防災拠点設備等整備費 (総合防災室)	11.2	11.2	0.0			○				大規模災害に備えた防災体制を構築するため、広域防災拠点への食料等の備蓄を計画的に推進

《政策推進関係》（総務部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容	
「10の政策分野」に基づく施策の推進											
IV 居住環境・コミュニティ											
《IV》23 つながりや活力を感じられる地域コミュニティを守り育てます											
地域の安全を地域で守る防災体制づくりを図るため、自主防災組織などにおいて中核的な役割を担う人材の育成に取り組みます。											
《IV》23-③ 地域コミュニティを基盤とした防災体制づくり											
地域防災力強化プロジェクト事業費 （総合防災室）	32.6	105.2	△ 72.6	一部 新規		○				○	地域コミュニティを基盤とした防災体制づくりを図るため、防災士制度を活用した地域の中核人材を育成するとともに、新たに地区防災計画の策定支援を実施
V 安全											
《V》27 自助、共助、公助による防災体制をつくります											
東日本大震災津波や近年の各種災害における経験・教訓を踏まえ、自助・共助・公助に基づく防災体制づくりに向け、県民一人ひとりの防災意識の向上や、地域コミュニティにおける住民同士が助け合える体制の強化、国・県・市町村・防災機関が連携した防災・減災体制の整備などの取組を推進します。											
《V》27-① 県民への正しい防災知識の普及と防災意識の向上（自助）											
地域防災力強化プロジェクト事業費 （総合防災室）	32.6	105.2	△ 72.6	一部 新規		○					県民への正しい防災知識の普及と防災意識の向上を図るため、教育委員会と連携した教員を対象とした研修会の実施や、防災指導車「防災そばっちゃん」を活用した普及啓発等を実施
《V》27-② 地域コミュニティにおける防災体制の強化（共助）											
地域防災力強化プロジェクト事業費 （総合防災室）	32.6	105.2	△ 72.6	一部 新規		○				○	地域コミュニティを基盤とした防災体制づくりを図るため、防災士制度を活用した地域の中核人材を育成するとともに、新たに地区防災計画の策定支援を実施
地域防災力強化プロジェクト事業費（消防団員確保対策費補助） （総合防災室）	15.0	0.0	皆増	新規		○					地域の防災力の強化を図るため、市町村が行う消防団の団員確保や機能強化の取組に対して補助
《V》27-③ 実効的な防災・減災体制の整備（公助）											
地域防災力強化プロジェクト事業費 （総合防災室）	32.6	105.2	△ 72.6	一部 新規		○				○	実効的な防災・減災体制を充実させるため、風水害対策支援チームによる市町村の避難勧告等の発令支援を行うとともに、災害時の情報収集体制を整備
■その他主要な事業											
庁内保育施設整備費 （総務事務センター）	86.4	28.2	58.2			○					安心して職務に専念できる職場環境の実現に向け、庁内保育施設を整備
財産管理費 （管財課）	347.5	79.1	268.4			○					県有財産の適切な維持管理等を図るため、施設の解体・撤去等を実施
ふるさと岩手応援寄付募集費 （税務課※ふるさと振興部への移管事業）	23.1	3.5	19.6			○					ふるさと岩手応援寄付を通じ、岩手とのつながりを強化するため、情報発信や返礼品の送付等を実施

ふるさと振興部 令和2年度の主要事業

照会先	政策推進室
	調整担当
	019-629-5215

【予算額】

(単位：百万円、%)

区分	2年度当初予算額	元年度当初予算額	増減額	増減率
当初予算額	21,336.4	-	皆増	-
うち震災対応分	516.6	-	皆増	-

■主要事業一覧

【復興推進関係】 (ふるさと振興部)

(単位：百万円)

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
Ⅱ 暮らしの再建										
【Ⅱ】 1 生活・雇用										
被災者の通院や通学の際の移動手段である鉄道やバス路線の維持を図るとともに、被災地の子どもたちの通学を支援します。										
【Ⅱ】 1-④ 被災者の生活の安定と住環境の再建などへの支援										
三陸鉄道運営支援対策費 (交通政策室)	825.4	232.0	593.4			○	Ⅲ-1			三陸鉄道の持続的な運営を支援するため、関係市町村と連携し、設備の維持管理等に要する経費の補助及び台風第19号の被害により必要な追加費用への対応として、運転資金の貸付を実施
三陸鉄道経営移管交付金 (交通政策室)	141.4	117.2	24.2			○	Ⅲ-1			JR山田線移管後の三陸鉄道の持続的な運営を確保するため、経営移管後に生じる設備の維持管理等に要する経費に対して交付金を交付
三陸鉄道強化促進協議会 負担金 (交通政策室)	30.9	20.8	10.1	一部 新規	○		Ⅲ-1			三陸鉄道の持続的な運営を支援するため、関係市町村と連携した利用促進に加え、三鉄沿線地域の魅力発信と誘客拡大のための事業を実施
バス運行対策費補助 (交通政策室)	86.8	84.5	2.3			○	Ⅲ-1			住民生活の重要な移動手段であるバス路線の維持を図るため、国庫補助制度に基づき、バス事業者に対して、運行欠損額を補助
地域バス交通支援事業費 補助 (交通政策室)	39.0	22.2	16.8	一部 新規	○		Ⅲ-1			住民生活の重要な移動手段であるバス路線の維持を図るため、市町村が行う生活交通路線の確保に要する経費を補助
被災地通学支援事業費補 助 (交通政策室)	108.4	94.2	14.2			○	Ⅲ-5			「いわての学び希望基金」を活用し、被災地において、公共交通事業者が実施する高校生等への通学費用の負担軽減支援に要する経費を補助
【Ⅱ】 3 教育・文化・スポーツ										
私立学校等の安定的な教育環境の確保を図るとともに、被災した児童生徒等の経済的負担を軽減し、就学を支援します。										
【Ⅱ】 3-⑧ きめ細かな学校教育の実践と教育環境の整備・充実										
私立学校運営費補助 (学事振興課)	3.9	3.8	0.1				Ⅲ-5			私立学校の安定的な教育環境の確保を図るため、学校運営に要する経費の一部を補助

【復興推進関係】（ふるさと振興部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
私立学校被災児童生徒等 就学支援事業費補助 （学事振興課）	66.8	94.9	△ 28.1				II-2			被災により就学等が困難となった私立学校の 児童生徒等の負担軽減を図るため、学校法人 等が行う授業料等の減免に要する経費の一部 を補助
いわての学び希望基金大 学等進学支援一時金給付 事業費 （学事振興課）	7.2	7.2	0.0			○	II-2			東日本大震災津波で被災した高校生等が、経 済的な理由により大学等への進学を断念する ことのないよう、進学に伴い必要となる費用 等の一部を給付
いわての学び希望基金教 科書購入費等給付事業費 （学事振興課）	10.2	10.5	△ 0.3			○	II-2			東日本大震災津波で被災したことにより生活 の基盤を失った生徒に対して、学校生活に必 要な経費（高等学校入学に要する経費、教科 書相当額、修学旅行費）を給付
公立大学法人岩手県立大 学運営費交付金 （学事振興課）	27.4	27.4	0.0			○				被災した学生の負担軽減を図るため、岩手県 立大学が行う授業料等の減免に要する経費を 交付

【II】 4 地域コミュニティ

被災地で展開している多様な主体による復興支援の動きを促進するため、首都圏を中心とした企業等との協働に向けた復興支援誘致活動の取組を推進します。

【II】 4-⑫ 地域コミュニティの再生・活性化

いわて三陸復興のかけ橋 推進事業費 （県北・沿岸振興室）	16.3	17.8	△ 1.5			○	III-1			県内外からの復興支援活動を促進させるた め、首都圏を中心とした企業等との協働によ る復興支援マッチングやネットワーク強化、 復興関連情報の発信を実施
------------------------------------	------	------	-------	--	--	---	-------	--	--	---

【II】 5 市町村行政機能支援

被災市町村に派遣されている応援職員のメンタルヘルスケア等を実施するとともに、応援職員確保に係る取組や課題をまとめた情報誌を発行します。

【II】 5-⑬ 行政機能の向上

市町村行政事務調査費 （市町村課）	6.8	13.6	△ 6.8							被災市町村に派遣されている応援職員のメン タルヘルスケア等の実施のほか、応援職員確 保に係る取組や課題をまとめた情報誌を発行
----------------------	-----	------	-------	--	--	--	--	--	--	--

III なりわいの再生

【III】 2 商工業

科学技術に関する興味や関心を高め、三陸の多様な資源を生かした研究開発を担う人材の育成を推進します。

【III】 2-⑯ 産業の再生やものづくり産業などの振興

海洋研究学びの場創出推 進事業費 （科学・情報政策室）	2.5	7.4	△ 4.9			○	III-5			次代の科学技術を担う人材を育成するため、 海洋研究に関するシンポジウムを開催するな ど、三陸沿岸地域の子ども達に最先端の海洋 研究に触れる機会を提供
海洋エネルギー研究拠点 構築事業費 （科学・情報政策室）	5.2	5.2	0.0			○	III-1			海洋エネルギー関連産業の創出に向け、研究 開発プロジェクトや発電事業の実現を支援

【復興推進関係】（ふるさと振興部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
【Ⅲ】 3 観光										
被災地において復興支援活動を行ういわて復興応援隊を活用し、観光地域づくりを推進するとともに、定住・交流人口の拡大を目指し、市町村と連携した地域の魅力発信を行います。										
【Ⅲ】 3-⑳ 観光資源の再生と新たな魅力の創造										
いわて復興応援隊活動推進事業費 （地域振興室）	96.0	96.0	0.0			○	I-4			被災地の復興や地域振興を担う「いわて復興応援隊」の受入れを実施し、地域の活性化や将来の人材定着につなげる取組を推進
IV 未来のための伝承・発信										
【Ⅳ】 2 復興情報発信										
将来にわたって復興への理解を深め、継続的な復興への参画を促進するため、復興の姿を国内外に積極的に発信していきます。										
【Ⅳ】 2-㉔ 復興の姿の重層的な発信										
新しい三陸復興推進費 （県北・沿岸振興室）	26.2	11.3	14.9	一部 新規	○		I-2	V-3		三陸防災復興ゾーンプロジェクトを推進するため、産学官連携による体制を構築し、震災の教訓や三陸の多様な魅力を発信する取組を実施

《政策推進関係》（ふるさと振興部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
「10の政策分野」に基づく施策の推進										
II 家族・子育て										
《II》6 安心して子どもを産み育てられる環境をつくります										
子どもが、生まれ育った環境に左右されず、安心して学ぶことができるよう、教育の機会を確保します。										
《II》6-④ 子どもが健やかに成長できる環境の整備										
私立高等学校等就学支援金交付金（学事振興課）	1,810.7	1,220.3	590.4						II-2	私立高等学校等における教育費の負担軽減を図るため、就学支援金を交付
私立高等学校等授業料等減免補助（学事振興課）	45.6	76.0	△ 30.4						II-2	私立高等学校等の児童生徒の負担軽減を図るため、学校法人が行う私立高等学校等就学支援金の国の交付額を超えた授業料の減免に要する経費等の一部を補助
奨学のための給付金支給事業費（学事振興課）	135.6	125.2	10.4						II-2	私立高等学校等における授業料以外の教育費負担の軽減を図るため、奨学のための給付金を支給
学び直しへの支援事業費補助（学事振興課）	13.4	7.6	5.8						II-2	低所得世帯の教育費負担の軽減と教育の機会の拡充を図るため、就学支援金支給期間の経過後も授業料についての支援を実施
私立高等学校専攻科等生徒修学支援費補助（学事振興課）	48.6	0.0	皆増	新規					II-2	私立高等学校等専攻科の生徒の負担軽減を図るため、学校設置者が行う授業料減免事業に要する経費を補助
私立専修学校専門課程授業料等減免補助（学事振興課）	373.9	0.0	皆増	新規					II-2	私立専修学校専門課程の生徒の経済的負担の軽減を図るため、学校設置者が行う授業料等減免に要する経費を補助
III 教育										
《III》17 多様なニーズに応じた特色ある私学教育を充実します										
児童生徒の希望する進路の選択肢を拡大し、将来の自己実現を達成できるようにするため、建学の精神などに基づく多様な教育ニーズに対応した特色ある教育活動を支援することによって私学教育を充実します。										
《III》17-① 各私立学校の建学の精神などに基づく特色ある教育活動の支援										
私立学校運営費補助（学事振興課）	3,728.0	3,949.3	△ 221.3						III-5	私立学校の安定的な教育環境の確保を図るため、学校運営等に要する経費の一部を補助
私立高等学校等就学支援金交付金（学事振興課）	1,810.7	1,220.3	590.4						II-2	○ 私立高等学校等における教育費の負担軽減を図るため、就学支援金を交付
私立高等学校等授業料等減免補助（学事振興課）	45.6	76.0	△ 30.4						II-2	○ 私立高等学校等の児童生徒の負担軽減を図るため、学校法人が行う私立高等学校等就学支援金の国の交付額を超えた授業料の減免に要する経費等の一部を補助

《政策推進関係》（ふるさと振興部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
奨学のための給付金支給 事業費 （学事振興課）	135.6	125.2	10.4				II-2		○	私立高等学校等における授業料以外の教育費負担の軽減を図るため、奨学のための給付金を支給
学び直しへの支援事業費 補助 （学事振興課）	13.4	7.6	5.8				II-2		○	低所得世帯の教育費負担の軽減と教育の機会の拡充を図るため、就学支援金支給期間の経過後も授業料についての支援を実施
私立高等学校専攻科等生 徒修学支援費補助 （学事振興課）	48.6	0.0	皆増	新規			II-2		○	私立高等学校等専攻科の生徒の負担軽減を図るため、学校設置者が行う授業料減免事業に要する経費を補助
私立専修学校専門課程授 業料等減免補助 （学事振興課）	373.9	0.0	皆増	新規			II-2		○	私立専修学校専門課程の生徒の経済的負担の軽減を図るため、学校設置者が行う授業料等減免に要する経費を補助
《Ⅲ》17-② 専修学校等での職業教育充実の支援										
いわて職業人材育成事業 費補助 （学事振興課）	4.8	6.0	△ 1.2				○ III-5			私立専修学校が行う、県内企業等と連携して実施する生徒の県内就職の促進や早期離職の防止に向けた取組に要する経費の一部を補助
《Ⅲ》17-③ 私立学校の耐震化の支援や教育環境の整備促進										
私立学校耐震化支援事業 費補助 （学事振興課）	9.2	9.3	△ 0.1							私立学校の教育環境の整備を図るため、耐震化に要する経費の一部を補助
《Ⅲ》18 地域に貢献する人材を育てます										
<p>情報通信技術（ICT）人材や、科学技術の次代を担う人材、岩手と世界をつなぐ人材等、地域に貢献する人材を育成します。</p>										
《Ⅲ》18-⑦ 情報通信技術（ICT）人材の育成										
ICT利活用推進費 （科学・情報政策室）	2.7	2.7	0.0				○ III-1			地域課題の解決や住民の利便性向上を図るため、本県独自のアドバイザー制度による市町村等への支援や先進的なICTやデータを有効に活用できる人材を育成するためのセミナーを実施
《Ⅲ》18-⑧ 科学技術の理解増進と次代を担う人材の育成										
科学技術普及啓発促進事 業費 （科学・情報政策室）	5.1	5.4	△ 0.3				○ III-5			次代の科学技術を担う人材を育成するため、子ども達に最先端の科学に触れる機会を提供
《Ⅲ》18-⑨ 岩手と世界をつなぐ人材の育成										
世界と岩手をつなぐ地域 の国際人材育成推進事業 費 （国際室）	16.0	16.7	△ 0.7				○ III-5			地域を支える国際人材を育成するため、世界と岩手をつなぐ強い意欲を持つ高校生を対象とした海外派遣研修を実施
雲南省友好交流推進事業 費 （国際室）	16.9	15.3	1.6				○ III-5			本県と雲南省とのネットワークの強化を図るため、青少年の相互交流を実施するほか、交流状況を県民向けに情報発信する取組を実施

《政策推進関係》（ふるさと振興部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
《Ⅲ》18-⑩ 地域産業の国際化に貢献する人材の育成										
いわてグローバル人材育成推進費 （国際室）	3.3	3.5	△ 0.2				Ⅲ-5			本県の将来を担うグローバル人材を育成し、地域での積極的な活用を促進するため、産学官の連携による「いわてグローバル人材育成推進協議会」において、世界とつながる若者の活動支援等の取組を実施
《Ⅲ》20 高等教育機関と連携した地域づくり・人づくりを進めます										
産学官の協働により地域課題の解決に向けた取組を推進するとともに、公立大学法人岩手県立大学の運営を支援し、地域の未来創造に貢献するための取組を支援します。										
《Ⅲ》20-① 高等教育機関との連携による地域課題解決に向けた取組の推進										
産学官連携地域課題解決推進事業費 （県北・沿岸振興室）	8.7	23.3	△ 14.6			○	Ⅲ-1	V-4		産学官の協働により地域課題を解決するため、大学等との連携によるプラットフォームや産学官ネットワークを通じたモデル事業の創出に向けた取組を実施
《Ⅲ》20-③ 岩手県立大学における取組への支援										
公立大学法人岩手県立大学運営費交付金 （学事振興課）	3,745.1	3,807.9	△ 62.8			○	Ⅲ-5			岩手県立大学の円滑な運営を確保するため、運営費交付金を交付し、教育・研究の質の向上と地域貢献を推進
公立大学法人岩手県立大学施設等整備費補助 （学事振興課）	581.5	752.5	△ 171.0			○				岩手県立大学の施設の長寿命化等を図るため、施設等整備に要する経費の一部を補助
Ⅳ 居住環境・コミュニティ										
《Ⅳ》22 地域の暮らしを支える公共交通を守ります										
市町村等と協力して、第三セクター鉄道・路線バスの維持確保や、地域の実情に応じた交通体系構築、交通事業者の経営改善等の取組を支援するとともに、地域公共交通の利用促進を図ります。										
《Ⅳ》22-① 広域バス路線や鉄道路線の維持・確保										
三陸鉄道運営支援対策費 （交通政策室）	825.4	232.0	593.4			○	Ⅲ-1		○	三陸鉄道の持続的な運営を支援するため、関係市町村と連携して、設備の維持管理等に要する経費等を助成するとともに、令和元年台風第19号の被害による被災に伴い必要となる運転資金の貸付を実施
三陸鉄道経営移管交付金 （交通政策室）	141.4	117.2	24.2			○	Ⅲ-1		○	JR山田線移管後の三陸鉄道の持続的な運営を確保するため、経営移管後に生じる設備の維持管理等に要する経費に対して交付金を交付
三陸鉄道安全輸送設備等整備事業費補助 （交通政策室）	60.0	62.8	△ 2.8			○	Ⅲ-1			三陸鉄道の安全性向上を図るため、県と関係市町村が連携し、線路設備の改修等に要する経費を補助
いわて銀河鉄道経営安定化対策費 （交通政策室）	19.3	25.4	△ 6.1			○	Ⅲ-1			I G Rいわて銀河鉄道の経営安定化を支援するため、災害復旧に要する経費の補助等を実施
バス運行対策費 （交通政策室）	147.7	141.4	6.3			○	Ⅲ-1			住民生活の重要な移動手段であるバス路線の維持を図るため、国庫補助制度に基づき、バス事業者に対して、運行欠損額及び車両購入費を補助

《政策推進関係》（ふるさと振興部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
地域バス交通支援事業費補助 （交通政策室）	39.0	22.2	16.8	一部 新規		○	Ⅲ-1		○	住民生活の重要な移動手段であるバス路線の維持を図るため、市町村が行う生活交通路線の確保に要する経費を補助
《Ⅳ》 22-② 地域の実情に応じた効率的な公共交通ネットワークの構築支援										
地域公共交通再編・活性化推進事業費 （交通政策室）	16.9	17.8	△ 0.9			○	Ⅲ-1			効率的で利便性の高い公共交通体系の構築を図るため、「岩手県地域公共交通網形成計画」に基づき、市町村が実施する地域公共交通ネットワークの再編等を支援
公共交通利用推進事業費 （交通政策室）	0.9	1.1	△ 0.2			○	Ⅲ-1			公共交通に関する地域課題の解決支援を通じて、効率的な交通体系の構築を推進
《Ⅳ》 22-③ 地域公共交通の利用促進										
三陸鉄道強化促進協議会負担金 （交通政策室）	30.9	20.8	10.1	一部 新規	○		Ⅲ-1		○	三陸鉄道の持続的な運営を支援するため、関係市町村と連携した利用促進に加え、三鉄沿線地域の魅力発信と誘客拡大のための事業を実施
バス運行対策費 （交通政策室）	147.7	141.4	6.3			○	Ⅲ-1		○	住民生活の重要な移動手段であるバス路線の維持を図るため、国庫補助制度に基づき、バス事業者に対して、運行欠損額及び車両購入費を補助
《Ⅳ》 23 つながりや活力を感じられる地域コミュニティを守り育てます										
持続可能な地域コミュニティづくりを推進するとともに、地域コミュニティ活動を支える人材を育成します。										
《Ⅳ》 23-① 持続可能な地域コミュニティづくり										
草の根コミュニティ再生支援事業費 （地域振興室）	1.3	1.4	△ 0.1			○	Ⅲ-1			地域課題の解決に向けた取組を進めるため、地域活動の担い手の育成や先進的な取組事例の紹介を通じ、地域コミュニティの活性化を支援
《Ⅳ》 23-② 地域コミュニティ活動を支える人材の育成										
地域おこし協力隊起業化支援事業費 （地域振興室）	2.9	2.5	0.4	一部 新規	○	○	Ⅲ-1			地域づくりの新たな担い手である地域おこし協力隊の定着に向けた起業セミナーを開催するほか、隊員の受入拡大に向けた受入担当者のレベルアップを図る研修会等を開催
《Ⅳ》 24 岩手で暮らす魅力を高め、移住・定住を促進します										
市町村や関係団体と連携し、岩手ファンの拡大とU・Iターンを促進するとともに、安心して移住し、活躍できる環境の整備を図ります。										
《Ⅳ》 24-① 岩手ファンの拡大とU・Iターンの促進										
いわてまるごと売込み推進事業費 （地域振興室※商工労働観光部への移管事業）	32.9	37.7	△ 4.8		○		I-2			県産品の販路拡大や観光客の誘客拡大等を図るため、対外的売込み活動を戦略的・総合的に推進するとともに、「岩手ファン」の裾野を広げるため、VTuberを活用したPR等を実施

《政策推進関係》（ふるさと振興部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
《IV》 24-② 安心して移住し、活躍できる環境の整備										
地域おこし協力隊起業化 支援事業費 （地域振興室）	2.9	2.5	0.4	一部 新規	○	○	Ⅲ-1		○	地域づくりの新たな担い手である地域おこし 協力隊の定着に向けた起業セミナーを開催す るほか、隊員の受入拡大に向けた受入担当者 のレベルアップを図る研修会等を開催
《IV》 25 海外の多様な文化を理解し、共に生活できる地域づくりを進めます										
市町村や国際交流協会等と連携し、外国人県民等が暮らしやすい環境づくりに取り組むとともに、海 外との交流を促進します。										
《IV》 25-① 外国人県民等が暮らしやすい環境づくり										
国際交流推進費 （岩手県国際交流協会運 営事業費補助） （国際室）	26.6	24.0	2.6			○	IV-2			国際交流と多文化共生の更なる推進及びこれ らを担うグローバル人材の育成のため、本県 の国際化推進の中核的組織である（公財）岩 手県国際交流協会の基盤強化等に要する経費 を補助
国際交流推進費 （語学指導等を行う外国 青年招致事業費） （国際室）	15.5	15.3	0.2			○	IV-2			本県における国際交流を推進するため、（一 財）自治体国際化協会が実施する「語学指導 等を行う外国青年招致事業」による国際交流 員を招致
地域多文化共生推進費 （国際室）	6.2	10.1	△ 3.9			○	IV-2			（公財）岩手県国際交流協会が市町村等と連 携して行う国際交流・多文化共生推進事業の 実施を支援
多文化共生地域づくり創 生支援事業費 （国際室）	0.8	0.8	0.0			○	IV-2			持続可能な地域国際化の基盤を構築するた め、4広域圏毎に研修会やワークショップを 開催するとともに、地域国際化推進会議を開 催
国際交流センター管理運 営費 （国際室）	23.2	18.6	4.6	一部 新規			IV-2			本県の国際交流の拠点施設である国際交流セ ンター及び在留外国人等からの相談に対する いわて外国人県民相談・支援センターを運営
《IV》 25-② 海外との交流の促進										
グローバルネットワーク 推進事業費 （国際室）	21.0	1.7	19.3	一部 新規		○	IV-2			本県の海外における国際交流拠点の形成や災 害時における情報収集の円滑化を図るため、 現地の訪問に加え、海外県人会の活動等を支 援
留学生等人材ネットワー ク形成事業費 （国際室）	4.4	4.5	△ 0.1			○	IV-2			本県と海外との人的ネットワークを形成する ため、県内大学等で学ぶ外国人留学生に対 する支援や海外研修員の受入れ等を実施
雲南省友好交流推進事業 費 （国際室）	16.9	15.3	1.6			○	IV-2		○	本県と雲南省とのネットワークの強化を図る ため、青少年の相互交流を実施するほか、交 流状況を県民向けに情報発信する取組を実施
世界と岩手をつなぐ地域 の国際人材育成推進事業 費 （国際室）	16.0	16.7	△ 0.7			○	IV-2		○	地域を支える国際人材を育成するため、世界 と岩手をつなぐ強い意欲を持つ高校生を対 象とした海外派遣研修を実施

《政策推進関係》（ふるさと振興部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
VI 仕事・収入										
《VI》33 国際競争力が高く、地域の産業・雇用に好循環をもたらすものづくり産業を盛んにします										
高等教育機関等と連携し自動車等のものづくり産業における、世界トップレベルの「最先端ものづくり産業拠点」を創生する事業を実施します。										
《VI》33-① 産業の一層の集積と高度化を通じた、ものづくりのグローバル拠点化の推進										
産学官連携地域産業創生 推進費 (地域振興室)	52.0	0.0	皆増	新規	○		I-1			高等教育機関等と連携し、自動車等のものづくり産業における世界トップレベルの「最先端ものづくり産業拠点」を創生する取組を実施
《VI》34 地域資源を生かした魅力ある産業を盛んにします										
県産品の販路の拡大等に向けて、対外的な売込み活動を戦略的・総合的に推進します。										
《VI》34-④ 県産品の販路の拡大への支援										
いわてまるごと売込み推 進事業費 (地域振興室※商工労働 観光部への移管事業)	32.9	37.7	△ 4.8		○		I-2		○	県産品の販路拡大や観光客の誘客拡大等を図るため、対外的売込み活動を戦略的・総合的に推進するとともに、「岩手ファン」の裾野を広げるため、VTuberを活用したPR等を実施
《VI》35 地域経済に好循環をもたらす観光産業を盛んにします										
観光客の誘客や交流人口の拡大を図るため、対外的な売込み活動を推進するとともに、いわて花巻空港における国内路線の維持・拡充や国際線の運航拡大などに向けた取組を推進します。										
《VI》35-② 質の高い旅行商品の開発・売込み										
いわてまるごと売込み推 進事業費 (地域振興室※商工労働 観光部への移管事業)	32.9	37.7	△ 4.8		○		I-2		○	県産品の販路拡大や観光客の誘客拡大等を図るため、対外的売込み活動を戦略的・総合的に推進するとともに、「岩手ファン」の裾野を広げるため、VTuberを活用したPR等を実施
《VI》35-⑤ いわて花巻空港を核とした交流人口の拡大										
いわて花巻空港利用促進 事業費 (交通政策室)	307.0	336.3	△ 29.3		○		I-2			国内路線の維持・拡充や国際定期便の持続・安定的な運航、国際線の更なる運航拡大に向けたエアポートセールスを展開
IX 社会基盤										
《IX》45 科学・情報技術を活用できる基盤を強化します										
研究拠点の形成、イノベーションの創出、ICT利活用の推進及び情報通信インフラの整備促進等に取り組み、科学・情報技術を活用できる基盤を強化します。										
《IX》45-① 国際研究拠点の形成と関連インフラの整備										
海洋研究拠点形成促進事 業費 (科学・情報政策室)	2.0	2.3	△ 0.3			○				海洋研究の拠点化を推進するため、いわて海洋研究コンソーシアムの活動等を通じた海洋研究機関の連携促進や研究活動の支援等を実施

《政策推進関係》（ふるさと振興部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 府	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
《IX》45-② イノベーションの創出に向けた研究開発の推進										
科学技術イノベーション 活用推進費 （科学・情報政策室）	7.3	0.0	皆増	新規	○		Ⅲ-1	V-2		超スマート社会Society5.0の実現に向け、多様な主体が参画したワークショップや先端技術の実証実験を実施し、科学技術を活用した地域社会課題解決の取組を推進
科学技術振興推進費 （科学・情報政策室）	4.9	5.9	△ 1.0			○	Ⅲ-1			岩手発のイノベーションの推進に向け、関係機関による推進体制の強化や、産学官金のマッチングを支援
いわて戦略的研究開発推 進事業費 （科学・情報政策室）	42.4	44.1	△ 1.7			○	Ⅲ-1			岩手発のイノベーションの創出に向け、将来有望な研究シーズの育成や事業化に結び付く研究開発を支援
《IX》45-③ ICT利活用による地域課題の解決と県民利便性の向上										
ICT利活用推進費 （科学・情報政策室）	2.7	2.7	0.0			○	Ⅲ-1		○	地域課題の解決や住民の利便性向上を図るため、本県独自のアドバイザー制度による市町村等への支援や先進的なICTやデータを有効に活用できる人材を育成するためのセミナーを実施
いわて行政デジタル化推 進費 （科学・情報政策室）	3.6	0.0	皆増	新規	○					行政のデジタル化を推進するため、マイナンバーカードの利用拡大、市町村の電子申請及びAI・RPAの導入を促進
ICT普及啓発推進費 （科学・情報政策室）	1.0	0.0	皆増	新規	○	○				超スマート社会Society5.0の実現に向けた県民の意識の醸成を図るため、県民が第4次産業革命技術等の最新の技術を直に体験できるフェアを開催
《IX》45-④ 情報通信インフラの整備促進										
携帯電話等エリア整備事 業費補助 （科学・情報政策室）	130.0	37.9	92.1				Ⅲ-1			携帯電話の利用可能地域の拡大を促進するため、市町村が実施する鉄塔施設等の整備に要する経費を補助
5G等による地域課題解 決モデル構築推進費 （科学・情報政策室）	6.2	0.0	皆増	新規	○	○				中山間地域が抱える地域課題の解決を図るため、ローカル5G等を活用した地域課題解決モデルの構築に向けた取組を実施
新しい時代を切り拓くプロジェクトの推進										
2 北上川バレープロジェクト										
北上川バレー産業・生活 向上推進事業費 （地域振興室※商工労働 観光部からの移管事業）	10.9	17.5	△ 6.6		○	○		V-2		ものづくり企業をはじめとする産業分野に加えて、社会生活分野全般への第4次産業革命技術の導入促進を図り、働きやすく、暮らしやすいエリアの創出に向けた取組の推進
科学技術イノベーション 活用推進費 （科学・情報政策室）	7.3	0.0	皆増	新規	○		Ⅲ-1	V-2	○	超スマート社会Society5.0の実現に向け、多様な主体が参画したワークショップや先端技術の実証実験を実施し、科学技術を活用した地域社会課題解決の取組を推進

《政策推進関係》（ふるさと振興部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
3 三陸防災復興ゾーンプロジェクト										
新しい三陸振興推進費 （県北・沿岸振興室）	26.2	11.3	14.9	一部 新規	○		I-2	V-3	○	三陸防災復興ゾーンプロジェクトを推進するため、産学官連携による体制を構築し、震災の教訓や三陸の多様な魅力を発信する取組を実施
三陸・北いわて地域活性化推進積立金 （県北・沿岸振興室）	100.0	0.0	皆増	新規	○	○		V-3		三陸防災復興ゾーンプロジェクト及び北いわて産業・社会革新ゾーンプロジェクトの取組の効果を促進することを目的とし、地域を活性化させる事業を実施するため、地域振興基金に積立
三陸鉄道強化促進協議会負担金 （交通政策室）	30.9	20.8	10.1	一部 新規	○		III-1		○	三陸鉄道の持続的な運営を支援するため、関係市町村と連携した利用促進に加え、三鉄沿線地域の魅力発信と誘客拡大のための事業を実施
4 北いわて産業・社会革新ゾーンプロジェクト										
三陸・北いわて地域活性化推進積立金 （県北・沿岸振興室）	100.0	0.0	皆増	新規	○	○		V-4	○	三陸防災復興ゾーンプロジェクト及び北いわて産業・社会革新ゾーンプロジェクトの取組の効果を促進することを目的とし、地域を活性化させる事業を実施するため、地域振興基金に積立
北いわて未来戦略推進事業費 （県北・沿岸振興室）	8.1	7.4	0.7	一部 新規	○		III-1	V-4		北いわてにおける新たな産学官連携体制を構築し、モデル事業の創出など、地域課題に対応する産業振興と社会づくりを一体的に推進する取組を実施
産学官連携地域課題解決推進事業費 （県北・沿岸振興室）	8.7	23.3	△ 14.6		○		III-1	V-4	○	産学官の協働により地域課題を解決するため、大学等との連携によるプラットフォームや産学官ネットワークを通じたモデル事業の創出に向けた取組を実施
科学技術イノベーション活用推進費 （科学・情報政策室）	7.3	0.0	皆増	新規	○		III-1	V-2	○	超スマート社会Society5.0の実現に向け、多様な主体が参画したワークショップや先端技術の実証実験を実施し、科学技術を活用した地域社会課題解決の取組を推進
5 活力ある小集落実現プロジェクト										
活力ある小集落構築支援事業費 （県北・沿岸振興室）	4.6	3.9	0.7	一部 新規	○	○	III-1			第4次産業革命技術を活用した日常生活の支援や、人と人のつながりを守り育てる仕組みの構築など、将来にわたり持続可能な活力ある地域コミュニティの実現に向けた取組を促進
科学技術イノベーション活用推進費 （科学・情報政策室）	7.3	0.0	皆増	新規	○		III-1	V-2	○	超スマート社会Society5.0の実現に向け、多様な主体が参画したワークショップや先端技術の実証実験を実施し、科学技術を活用した地域社会課題解決の取組を推進
11 人交密度向上プロジェクト										
人交密度向上推進事業費 （地域振興室）	15.4	10.8	4.6	一部 新規	○		IV-1			地域と多様に関わる関係人口の創出・拡大を図るため、複業を通じた関係人口の創出や、各部局・市町村と連携した情報発信を行う基盤の構築に向けた取組を実施

《政策推進関係》（ふるさと振興部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
■その他主要な事業										
総合計画推進費 （政策推進室※政策企画 部への移管事業）	10.4	24.1	△ 13.7	一部 新規		○				県民総参加により幸福を高める取組を推進す るため、県の施策の取組状況や幸福関連指標 の状況等を紹介する冊子を作成
岩手県ふるさと振興総合 戦略推進費 （政策推進室※政策企画 部への移管事業）	1.0	0.0	皆増	新規		○				岩手県次期ふるさと振興総合戦略の効果的推 進を図るため、冊子を作成し、計画内容を周 知するとともに、県民の理解醸成を図るため のフォーラムを開催
次期岩手県国土強靱化地 域計画策定費 （政策推進室※政策企画 部への移管事業）	2.5	0.0	皆増	新規		○				令和3年度以降の国土強靱化推進のため、次 期計画策定に向けた外部連携会議運営や情報 収集等を実施
市町村振興宝くじ交付金 （市町村課）	635.2	653.9	△ 18.7			○				市町村への貸付の原資や交付資金として活用 するため、（公財）岩手県市町村振興協会に 対して、市町村振興宝くじの発売収益金を交 付
子育てのための施設等利 用給付負担金 （学事振興課）	216.0	166.7	49.3			○				子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図る ため、市町村が支給する子育てのための施設 等利用給付に要する費用を負担
地域経営推進費 （地域振興室）	550.0	600.0	△ 50.0			○				広域振興局が各地域の地域振興や復興状況に 応じた課題解決に向け、きめ細かな事業を実 施するとともに、東京2020オリンピック・パ ラリンピック競技大会の機運醸成等に向けた 市町村の取組を支援
ふるさと岩手応援寄付募 集費 （地域振興室※総務部か らの移管事業）	23.1	3.5	19.6			○				ふるさと岩手応援寄付を通じ、岩手とのつな がり強化するため、情報発信や返礼品の送 付等を実施
地域総合整備資金貸付金 （地域振興室）	1,500.0	0.0	皆増	新規		○				地域の振興、地域経済の活性化と魅力あるふ るさとづくりに資するため、民間事業活動を 支援するための地域総合整備資金を貸付
東京2020オリンピック・ パラリンピック情報発信 事業費 （地域振興室※商工労働 観光部への移管事業）	20.6	0.0	皆増	新規		○				東京2020オリンピック・パラリンピック競技 大会開催期間に合わせ、東北・新潟の魅力を 発信し、交流人口の拡大を図るため、東京に おいて官民が連携した情報発信拠点「東北ハ ウス」を開催

文化スポーツ部 令和2年度の主要事業

照会先	文化スポーツ企画室
	企画担当
	019-624-6294

【予算額】

(単位：百万円、%)

区分	2年度当初予算額	元年度当初予算額	増減額	増減率
当初予算額	4,237.4	4,294.3	△56.9	△1.3
うち震災対応分	20.2	19.7	0.5	2.5

■主要事業一覧

【復興推進関係】 (文化スポーツ部)

(単位：百万円)

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
II 暮らしの再建										
【II】3 教育・文化・スポーツ										
生きる活力を生み出し、地域への誇りや愛着を深めるため、文化芸術・スポーツ活動の振興や伝統文化などの保存・継承を支援します。										
【II】3-⑨ 文化芸術環境の整備や伝統文化などの保存と継承										
郷土芸能復興支援事業費補助 (文化振興課)	7.5	7.5	0.0			○	III-2	V-3		被災地における郷土芸能活動の保存・継承を支援するため、市町村が実施する郷土芸能団体等への活動再開支援に要する経費を補助
海外との絆を活かした文化芸術形成促進事業費 (いわて復興の絆コンサート開催事業費) (文化振興課)	11.1	11.1	0.0			○	III-2			海外との文化交流を生かして地域の文化芸術活動の盛り上げを図るため、海外の一流芸術家による公演や交流を実施
【II】3-⑪ スポーツ・レクリエーション環境の整備とスポーツを生かした交流の促進										
復興五輪ムーブメント推進事業費 (オリンピック・パラリンピック推進室)	372.4	104.2	268.2	一部 新規		○	III-2	V-3		東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に多くの県民が参画できるよう、機運醸成や聖火リレー及び聖火フェスティバルに向けた取組を実施
ラグビー県いわて推進事業費 (オリンピック・パラリンピック推進室)	51.1	0.0	皆増	新規	○	○	III-2	V-3		ラグビーワールドカップ2019 TM 釜石開催のレガシーを生かし、メモリアルイベント開催や県外・海外との交流等、ラグビー県いわての定着に向けた取組を実施
IV 未来のための伝承・発信										
【IV】2 復興情報発信										
将来にわたって復興への理解を深め、継続的な復興への参画を促進するため、復興の姿を国内外に積極的に発信していきます。										
【IV】2-⑳ 復興の姿の重層的な発信										
海外との絆を活かした文化芸術形成促進事業費 (いわて復興の絆コンサート開催事業費) (文化振興課)	11.1	11.1	0.0			○	III-2		○	海外との文化交流を生かして地域の文化芸術活動の盛り上げを図るため、海外の一流芸術家による公演や交流を実施

《政策推進関係》（文化スポーツ部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
「10の政策分野」に基づく施策の推進										
I 健康・余暇										
《I》4 幅広い分野の文化芸術に親しみ、生涯を通じてスポーツを楽しむ機会を広げます										
年齢、性別、障がいの有無に関わらず、県民が身近な場所で手軽に文化芸術活動を発表・鑑賞する機会の充実に取り組むとともに、県民が心身ともに健康的に暮らせるよう、若年期から高齢期までのライフステージに応じたスポーツを楽しむ機会の充実を図ります。										
《I》4-① 県民が日常的に文化芸術に親しむ機会の充実										
さんりく音楽魅力発信事業費 （文化振興課）	4.8	0.0	皆増	新規	○	○	Ⅲ-2	V-3		被災地の文化芸術を通じた地域活性化を推進するため、官民が連携して「（仮称）さんりく音楽祭2020」を開催
岩手芸術祭開催費 （文化振興課）	15.8	15.6	0.2			○	Ⅲ-2			県民の優れた文化芸術活動の発表の場と鑑賞の機会を提供するため、本県最大の文化芸術の祭典「岩手芸術祭」を開催
岩手芸術祭地域活性化魅力発信事業費 （文化振興課）	9.3	9.3	0.0			○	Ⅲ-2			本県最大の文化芸術の祭典「岩手芸術祭」の全県的な盛り上げを図るため、創作体験や地域の文化催事との連携イベントを開催
海外との絆を活かした文化芸術形成促進事業費 （いわて復興の絆コンサート開催事業費） （文化振興課）	11.1	11.1	0.0			○	Ⅲ-2		○	海外との文化交流を生かして地域の文化芸術活動の盛り上げを図るため、海外の一流芸術家による公演や交流を実施
いわて文化芸術王国構築事業費（いわて文化芸術王国構築事業費） （文化振興課）	1.2	4.3	△ 3.1			○	Ⅲ-2			本県の特徴ある文化資源を国内外に発信するため、ホームページ「いわての文化情報大事典」を運営
いわて文化芸術王国構築事業費（文化芸術振興基盤強化事業費） （文化振興課）	19.5	14.5	5.0			○	○	Ⅲ-2		文化芸術イベントの企画調整を行う「文化芸術企画調整マネージャー」を配置するとともに、官民一体による文化芸術推進体制の構築を推進
文学の国いわて推進事業費 （文化振興課）	2.8	2.8	0.0			○	Ⅲ-2			本県における文芸活動の振興を図るため、本県ゆかりの作家による講演会等を開催
《I》4-② 文化をめぐる新しい動向に対応した取組の推進										
いわての文化国際化推進事業費 （文化振興課）	12.5	6.1	6.4	一部 新規	○		Ⅲ-2			「マンガ」を活用した海外との文化交流を実施するとともに、新たに、本県の特徴的な文化資源（民俗芸能等）を生かした首都圏での官民連携による情報発信の取組を実施
ソフトパワーいわて戦略推進事業費（マンガ郷いわて推進事業費） （文化振興課）	17.1	13.8	3.3				Ⅲ-2			国内外で注目度が上昇している「マンガ」を活用し、伝統芸能、工芸、食文化など本県の魅力を発信するとともに、交流人口拡大の取組を推進

《政策推進関係》（文化スポーツ部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
《 I 》 4-③ 障がい者の文化芸術活動の推進										
いわてアール・ブリュット魅力発信事業費 （文化振興課）	7.4	8.7	△ 1.3			○	III-2			県民のアール・ブリュットへの関心を高めるとともに、アール・ブリュット作家の創作意欲の醸成を図るため、県内の優れた作品を集めた巡回展を開催するとともに、県民への普及啓発の取組を拡充
障がい者芸術活動支援事業費 （文化振興課）	8.8	8.2	0.6				III-2			障がい者の文化芸術活動を支援する人材育成や、関係者のネットワーク形成を行うため、「障がい者芸術活動支援センター」を運営し、支援活動を実施
《 I 》 4-④ ライフステージに応じたスポーツを楽しむ機会の充実										
生涯スポーツ推進費 （スポーツ振興課）	12.9	12.8	0.1	一部 新規		○	III-2			県民が生涯にわたってスポーツを楽しめる環境整備のため、総合型地域スポーツクラブの育成や指導者養成、各種スポーツイベント開催等の取組を実施するとともに、新たに中学生のスポーツ環境整備に向けた取組を実施
高齢者スポーツ活動振興事業費 （スポーツ振興課）	18.7	15.8	2.9				III-2			高齢者の生きがいと健康づくりを推進するため、（公財）いきいき岩手支援財団が実施する健康と福祉のまつり事業（スポーツ活動）やねんりんピック選手派遣等に要する経費を補助
スポーツ医・科学サポート事業費 （スポーツ振興課）	29.4	27.1	2.3	一部 新規		○	III-2			本県選手の競技力向上と県民の健康増進を図るため、いわてアスレティックトレーナー養成やスポーツ医・科学に基づくサポート活動（各種研修会等）を実施するとともに、障がい者アスリートへのトレーナー派遣を強化
スポーツ推進プラットフォーム構築事業費 （スポーツ振興課）	9.2	16.5	△ 7.3		○	○	III-2			スポーツの力による健康社会の実現と人的・経済的交流を推進するため、官民一体によるスポーツ推進体制の構築に向けた取組を実施
スポーツ施設設備整備費 （盛岡南公園野球場（仮称）整備事業費） （スポーツ振興課）	86.1	10.7	75.4	一部 新規		○	III-2			県と盛岡市の共同事業として、盛岡南公園野球場（仮称）の整備を実施
復興五輪ムーブメント推進事業費 （オリンピック・パラリンピック推進室）	372.4	104.2	268.2	一部 新規		○	III-2	V-3	○	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に多くの県民が参画できるよう、機運醸成や聖火リレー及び聖火フェスティバルに向けた取組を実施
ラグビー県いわて推進事業費 （オリンピック・パラリンピック推進室）	51.1	0.0	皆増	新規	○	○	III-2	V-3	○	ラグビーワールドカップ2019 TM 釜石開催のレガシーを生かし、メモリアルイベント開催や県外・海外との交流等、ラグビー県いわての定着に向けた取組を実施
《 I 》 4-⑤ 障がい者スポーツへの参加機会の充実										
障がい者スポーツ振興事業費 （スポーツ振興課）	23.8	23.8	0.0				III-2			障がい者スポーツの振興を図るため、スポーツ教室、大会の開催によるスポーツを行う機会の提供、指導者養成等を実施
スポーツを通じた共生社会づくり推進費 （スポーツ振興課）	6.4	1.9	4.5	一部 新規	○	○	III-2			スポーツを通じた共生社会の推進を図るため、総合型地域スポーツクラブにおける受入態勢整備等を実施するとともに、新たに障がい者（若年層）スポーツ用具を整備し、スポーツ参加機会の充実に向けた取組を実施
復興五輪ムーブメント推進事業費 （オリンピック・パラリンピック推進室）	372.4	104.2	268.2	一部 新規		○	III-2	V-3	○	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に多くの県民が参画できるよう、機運醸成や聖火リレー及び聖火フェスティバルに向けた取組を実施

《政策推進関係》（文化スポーツ部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
《Ⅰ》4-⑥ 岩手発の「超人スポーツ」の創出によるスポーツ参加機会の拡大										
超人スポーツ推進事業費 （スポーツ振興課）	2.1	4.1	△ 2.0			○	Ⅲ-2			スポーツを楽しむ機会の充実を図るため、岩手発の新しい「超人スポーツ」を創造するためのワークショップを開催するとともに、「超人スポーツ」を体験するための催しを開催
Ⅲ 教育										
《Ⅲ》19 文化芸術・スポーツを担う人材を育てます										
一流の文化芸術に触れる機会の提供や意欲的な創作活動等を後押しするとともに、障がい者の文化芸術活動を推進します。また、アスリート、障がい者アスリートの各種競技大会や強化合宿への参加を支援するとともに、スポーツ活動を支える指導者等の養成、スポーツ医・科学サポートを推進します。										
《Ⅲ》19-① 文化芸術活動を担う人材の育成										
さんりく音楽魅力発信事業費 （文化振興課）	4.8	0.0	皆増	新規	○	○	Ⅲ-2	V-3	○	被災地の文化芸術を通じた地域活性化を推進するため、官民が連携して「（仮称）さんりく音楽祭2020」を開催
岩手芸術祭開催費 （文化振興課）	15.8	15.6	0.2			○	Ⅲ-2		○	県民の優れた文化芸術活動の発表の場と鑑賞の機会を提供するため、本県最大の文化芸術の祭典「岩手芸術祭」を開催
岩手芸術祭地域活性化魅力発信事業費 （文化振興課）	9.3	9.3	0.0			○	Ⅲ-2		○	本県最大の文化芸術の祭典「岩手芸術祭」の全体的な盛り上げを図るため、創作体験や地域の文化催事との連携イベントを開催
海外との絆を活かした文化芸術形成促進事業費 （いわて復興の絆コンサート開催事業費） （文化振興課）	11.1	11.1	0.0			○	Ⅲ-2		○	海外との文化交流を生かして地域の文化芸術活動の盛り上げを図るため、海外の一流芸術家による公演や交流を実施
いわて文化芸術王国構築事業費（いわて文化芸術王国構築事業費） （文化振興課）	1.2	4.3	△ 3.1			○	Ⅲ-2		○	本県の特徴ある文化資源を国内外に発信するため、ホームページ「いわての文化情報大事典」を運営
いわて文化芸術王国構築事業費（文化芸術振興基盤強化事業費） （文化振興課）	19.5	14.5	5.0		○	○	Ⅲ-2		○	文化芸術イベントの企画調整を行う「文化芸術企画調整マネージャー」を配置するとともに、官民一体による文化芸術推進体制の構築を推進
文学の国いわて推進事業費 （文化振興課）	2.8	2.8	0.0			○	Ⅲ-2		○	本県における文芸活動の振興を図るため、本県ゆかりの作家による講演会等を開催
《Ⅲ》19-② 文化芸術活動を支える人材の育成										
いわて文化芸術王国構築事業費（いわて文化芸術王国構築事業費） （文化振興課）	1.2	4.3	△ 3.1			○	Ⅲ-2		○	本県の特徴ある文化資源を国内外に発信するため、ホームページ「いわての文化情報大事典」を運営
いわて文化芸術王国構築事業費（文化芸術振興基盤強化事業費） （文化振興課）	19.5	14.5	5.0		○	○	Ⅲ-2		○	文化芸術イベントの企画調整を行う「文化芸術企画調整マネージャー」を配置するとともに、官民一体による文化芸術推進体制の構築を推進

《政策推進関係》（文化スポーツ部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分野 横断	再 掲	事業内容
障がい者芸術活動支援事業費 （文化振興課）	8.8	8.2	0.6				Ⅲ-2		○	障がい者の文化芸術活動を支援する人材育成や、関係者のネットワーク形成を行うため、「障がい者芸術活動支援センター」を運営して支援活動を実施
《Ⅲ》19-③ アスリートの競技力の向上										
東京オリンピック等メダリスト育成事業費補助 （スポーツ振興課）	4.3	6.8	△ 2.5			○	Ⅲ-2			東京オリンピック等で表彰台を狙う若手トップアスリートを育成するため、（公財）岩手県体育協会が実施する競技団体への若手アスリートの育成・強化支援に要する経費を補助
オリンピック選手等育成・強化事業費 （スポーツ振興課）	31.4	26.7	4.7	一部 新規		○	Ⅲ-2			オリンピックをはじめとする国際大会等に向け競技力の向上を図るため、スーパーキッズの発掘育成、トップアスリートの活動支援の実施とともに、新たに潜在能力（ポテンシャル）を持ったアスリートの活動支援を実施
いわて競技力向上事業費 （スポーツ振興課）	146.1	148.3	△ 2.2	一部 新規		○	Ⅲ-2			本県選手の競技力向上を図るため、（公財）岩手県体育協会が実施する競技団体への競技力向上支援に要する経費を補助するとともに、新たに最新競技用具の整備やトップアスリートの県内定着に向けた支援を実施
国際スポーツ交流推進事業費 （スポーツ振興課）	2.2	6.3	△ 4.1			○	Ⅲ-2			本県選手の競技力向上を図るため、国際的に認知度の高いトレーニング地と本県とのスポーツ関係者の交流を実施
《Ⅲ》19-④ 障がい者アスリートの競技力の向上										
パラリンピック選手等育成・強化事業費 （スポーツ振興課）	7.3	6.1	1.2			○	Ⅲ-2			パラリンピックをはじめとする国際大会等に向けて競技力の向上を図るため、障がい者スポーツ選手育成研修会の開催や障がい者トップアスリートの活動支援等の取組を実施
パラアスリート拡張支援事業費 （スポーツ振興課）	5.4	0.0	皆増	新規	○	○	Ⅲ-2			障がい者アスリートの発掘・育成を推進するため、複数の競技種目への体験機会の創出や環境整備に向けた指導員等の派遣、競技用具の整備等の取組を実施
《Ⅲ》19-⑤ スポーツ医・科学サポートを通じた競技力の向上										
スポーツ医・科学サポート事業費 （スポーツ振興課）	29.4	27.1	2.3	一部 新規		○	Ⅲ-2		○	本県選手の競技力向上と県民の健康増進を図るため、いわてアスレティックトレーナー養成やスポーツ医・科学に基づくサポート活動（各種研修会等）を実施するとともに、障がい者アスリートへのトレーナー派遣を強化
《Ⅲ》19-⑥ スポーツ活動を支える指導者等の養成										
いわて指導者育成事業費補助 （スポーツ振興課）	4.6	14.6	△ 10.0			○	Ⅲ-2			本県選手の競技力向上に向けて、指導者の指導技術や資質の向上を図るため、（公財）岩手県体育協会が実施する競技団体へのアドバイザーコーチ招聘の支援等に要する経費を補助
いわて競技力向上事業費 （スポーツ振興課）	146.1	148.3	△ 2.2	一部 新規		○	Ⅲ-2		○	本県選手の競技力向上を図るため、（公財）岩手県体育協会が実施する競技団体への競技力向上支援に要する経費を補助するとともに、新たに最新競技用具の整備やアスリートの県内定着に向けた支援を強化
スポーツ医・科学サポート事業費 （スポーツ振興課）	29.4	27.1	2.3	一部 新規		○	Ⅲ-2		○	本県選手の競技力向上と県民の健康増進を図るため、いわてアスレティックトレーナー養成やスポーツ医・科学に基づくサポート活動（各種研修会等）を実施するとともに、障がい者アスリートへのトレーナー派遣を強化
障がい者スポーツ振興事業費 （スポーツ振興課）	23.8	23.8	0.0				Ⅲ-2		○	障がい者スポーツの振興を図るため、スポーツ教室、大会の開催によるスポーツを行う機会の提供、指導者養成等を実施

《政策推進関係》（文化スポーツ部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
IV 居住環境・コミュニティ										
《IV》26 文化芸術・スポーツを生かした地域をつくりま										
<p>岩手芸術祭をはじめとした文化イベントの開催などにより、人的・経済的な交流を推進するとともに、ラグビーワールドカップ2019™や東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシーを継承し、スポーツツーリズムの拡充などを通じて、人的・経済的な交流の拡大に取り組みます。</p>										
《IV》26-① 文化芸術を生かした人的・経済的な交流の推進										
さんりく音楽魅力発信事業費 （文化振興課）	4.8	0.0	皆増	新規	○	○	IV-2	V-3	○	被災地の文化芸術を通じた地域活性化を推進するため、官民が連携して「（仮称）さんりく音楽祭2020」を開催
いわての文化国際化推進事業費 （文化振興課）	12.5	6.1	6.4	一部 新規	○		IV-2		○	「マンガ」を活用した海外との文化交流を実施するとともに、新たに、本県の特徴的な文化資源（民俗芸能等）を生かした首都圏での官民連携による情報発信の取組を実施
岩手芸術祭開催費 （文化振興課）	15.8	15.6	0.2			○	IV-2		○	県民の優れた文化芸術活動の発表の場と鑑賞の機会を提供するため、本県最大の文化芸術の祭典「岩手芸術祭」を開催
岩手芸術祭地域活性化魅力発信事業費 （文化振興課）	9.3	9.3	0.0			○	IV-2		○	本県最大の文化芸術の祭典「岩手芸術祭」の全県的な盛り上げを図るため、創作体験や地域の文化催事との連携イベントを開催
海外との絆を活かした文化芸術形成促進事業費 （いわて復興の絆コンサート開催事業費） （文化振興課）	11.1	11.1	0.0			○	IV-2		○	海外との文化交流を生かして地域の文化芸術活動の盛り上げを図るため、海外の一流芸術家による公演や交流を実施
いわて文化芸術王国構築事業費（いわて文化芸術王国構築事業費） （文化振興課）	1.2	4.3	△ 3.1			○	IV-2		○	本県の特徴ある文化資源を国内外に発信するため、ホームページ「いわての文化情報大事典」を運営
いわて文化芸術王国構築事業費（文化芸術振興基盤強化事業費） （文化振興課）	19.5	14.5	5.0		○	○	IV-2		○	文化芸術イベントの企画調整を行う「文化芸術企画調整マネージャー」を配置するとともに、官民一体による文化芸術推進体制の構築を推進
東北復興文化プログラム推進事業費 （オリンピック・パラリンピック推進室）	6.2	0.0	皆増	新規	○	○	IV-2	V-3		国内外に復興支援の感謝と本県の文化的な魅力を発信するため、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした官民連携による文化イベントを実施
《IV》26-② スポーツを生かした人的・経済的な交流の推進										
地域活性化スポーツ推進事業費 （スポーツ振興課）	29.9	31.8	△ 1.9			○	IV-2	V-3		スポーツ振興を通じて地域の活性化を図るため、「いわてスポーツコミッション」によるスポーツイベント等の誘致や、トップスポーツチームとの連携によるスポーツ機運醸成等を実施
スポーツライミング推進事業費 （スポーツ振興課）	3.8	6.1	△ 2.3	一部 新規	○	○	IV-2			県営スポーツライミング施設を活用した地域活性化を図るため、ボルダリング施設の完成記念大会として「第3回コンバインドジャパンカップ2020」を開催
スポーツ推進プラットフォーム構築事業費 （スポーツ振興課）	9.2	16.5	△ 7.3		○	○	IV-2		○	スポーツの力による健康社会の実現と人的・経済的交流を推進するため、官民一体によるスポーツ推進体制の構築に向けた取組を実施

《政策推進関係》（文化スポーツ部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 府	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
復興五輪ムーブメント推進事業費 （オリンピック・パラリンピック推進室）	372.4	104.2	268.2	一部 新規		○	IV-2	V-3	○	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に多くの県民が参画できるよう、機運醸成や聖火リレー及び聖火フェスティバルに向けた取組を実施
ラグビー県いわた推進事業費 （オリンピック・パラリンピック推進室）	51.1	0.0	皆増	新規	○	○	IV-2	V-3	○	ラグビーワールドカップ2019 TM 釜石開催のレガシーを生かし、メモリアルイベント開催や県外・海外との交流等、ラグビー県いわたの定着に向けた取組を実施

Ⅶ 歴史・文化

《Ⅶ》40 世界遺産の保存と活用を進めます

「北海道・北東北の縄文遺跡群（御所野遺跡）」の世界遺産への新規登録や「平泉の文化遺産」の世界遺産への拡張登録に向けた取組、計画的な保存管理計画に基づく適切な保存管理や県民の理解増進などの取組を推進するとともに、世界遺産を核として、県内の関連文化資源のネットワークを構築します。

《Ⅶ》40-① 世界遺産の新規・拡張登録の推進

世界遺産登録推進事業費 （文化振興課）	60.8	57.6	3.2	一部 新規		○	Ⅲ-2	V-4		「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録に向けた取組を強化するとともに、「平泉の文化遺産」の拡張登録、「明治日本の産業革命遺産」の世界遺産委員会決議事項に対応した取組等を実施
------------------------	------	------	-----	----------	--	---	-----	-----	--	---

《Ⅶ》40-② 世界遺産の理解の増進による遺産の適切な保存管理・活用の推進

世界遺産保存活用推進事業費（価値普及事業費） （文化振興課）	6.0	6.0	0.0			○	Ⅲ-2			「平泉の文化遺産」及び「橋野鉄鉱山」並びに新規登録を目指す「御所野遺跡」の価値等の理解促進を図るため、一体的な情報発信を実施
世界遺産保存活用推進事業費（関連文化資源活用推進事業費） （文化振興課）	4.6	0.0	皆増	新規		○	Ⅲ-2			人的・文化的交流を図るため、世界遺産を中核とした関連文化資源のネットワーク構築に向けた取組を実施

《Ⅶ》40-③ 世界遺産の持つ新たな魅力の発信

平泉文化遺産ガイダンス施設整備事業費 （文化振興課）	1,377.0	161.8	1,215.2				Ⅲ-2			「平泉の文化遺産」を総合的に紹介するガイダンス施設の整備に係る建築工事及び展示制作等を実施
-------------------------------	---------	-------	---------	--	--	--	-----	--	--	---

《Ⅶ》40-④ 世界遺産を活用した地域間交流の推進

世界遺産保存活用推進事業費（価値普及事業費） （文化振興課）	6.0	6.0	0.0			○	Ⅲ-2		○	「平泉の文化遺産」及び「橋野鉄鉱山」並びに新規登録を目指す「御所野遺跡」の価値等の理解促進を図るため、一体的な情報発信を実施
世界遺産保存活用推進事業費（関連文化資源活用推進事業費） （文化振興課）	4.6	0.0	皆増	新規		○	Ⅲ-2		○	人的・文化的交流を図るため、世界遺産を中核とした関連文化資源のネットワーク構築に向けた取組を実施
平泉文化遺産ガイダンス施設整備事業費 （文化振興課）	1,377.0	161.8	1,215.2				Ⅲ-2		○	「平泉の文化遺産」を総合的に紹介するガイダンス施設の整備に係る建築工事及び展示制作等を実施

《政策推進関係》（文化スポーツ部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容	
《Ⅶ》41 豊かな歴史や民俗芸能などの伝統文化が受け継がれる環境をつくり、交流を広げます											
本県が誇る民俗芸能について、触れる機会の創出や情報発信により、伝統文化への理解を深め、次世代へ受け継ぐ取組を推進するとともに、様々な文化財や多種多様な民俗芸能などの伝統文化を活用し、人的・経済的な交流を推進します。											
《Ⅶ》41-① 民俗芸能の公演発表などによる、伝統文化への理解促進と情報発信											
いわての民俗芸能活性化 交流促進事業費 （文化振興課）	12.5	2.3	10.2	一部 新規	○	○	Ⅲ-2			民俗芸能の保存・継承や後継者の育成等を図るため、「民俗芸能フェスティバル」を開催するとともに、新たに担い手育成・確保のため、首都圏の高校生等との交流や若年層に対する普及啓発等の取組を実施	
郷土芸能復興支援事業費 補助 （文化振興課）	7.5	7.5	0.0			○	Ⅲ-2	V-3	○	被災地における郷土芸能活動の保存・継承を支援するため、市町村が実施する郷土芸能団体等への活動再開支援に要する経費を補助	
《Ⅶ》41-② 民俗芸能など伝統文化を生かした交流の推進											
いわての文化国際化推進 事業費 （文化振興課）	12.5	6.1	6.4	一部 新規	○		Ⅲ-2		○	「マンガ」を活用した海外との文化交流を実施するとともに、新たに、本県の特徴的な文化資源（民俗芸能等）を生かした首都圏での官民連携による情報発信の取組を実施	
東北復興文化プログラム 推進事業費 （オリンピック・パラリン ピック推進室）	6.2	0.0	皆増	新規	○	○	Ⅲ-2	V-3	○	国内外に復興支援の感謝と本県の文化的な魅力を発信するため、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした官民連携による文化イベントを実施	
《Ⅶ》41-③ 様々な文化財などを活用した歴史への理解促進と情報発信											
いわて文化芸術王国構築 事業費（いわて文化芸術 王国構築事業費） （文化振興課）	1.2	4.3	△ 3.1				○	Ⅲ-2	○	本県の特徴ある文化資源を国内外に発信するため、ホームページ「いわての文化情報大事典」を運営	
いわて文化芸術王国構築 事業費（文化芸術振興基 盤強化事業費） （文化振興課）	19.5	14.5	5.0				○	○	Ⅲ-2	○	文化芸術イベントの企画調整を行う「文化芸術企画調整マネージャー」を配置するとともに、官民一体による文化芸術推進体制の構築を推進
民俗文化地域連携事業費 （文化振興課）	5.1	5.4	△ 0.3				○	Ⅲ-2		民俗文化を活用した地域振興を図るため、鳥取県及び徳島県と連携し、PRイベントを開催	
《Ⅶ》41-④ 様々な文化財などを活用した交流の推進											
いわて文化芸術王国構築 事業費（いわて文化芸術 王国構築事業費） （文化振興課）	1.2	4.3	△ 3.1				○	Ⅲ-2	○	本県の特徴ある文化資源を国内外に発信するため、ホームページ「いわての文化情報大事典」を運営	
いわて文化芸術王国構築 事業費（文化芸術振興基 盤強化事業費） （文化振興課）	19.5	14.5	5.0				○	○	Ⅲ-2	○	文化芸術イベントの企画調整を行う「文化芸術企画調整マネージャー」を配置するとともに、官民一体による文化芸術推進体制の構築を推進

《政策推進関係》（文化スポーツ部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
X 参画										
《X》50 幅広い市民活動や多様な主体による県民運動を促進します										
復興五輪として位置づける東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への多くの県民の参画に向けた取組を推進します。										
《X》50-① 多様な主体の参画・連携・協働に向けた機運醸成とネットワークづくり										
復興五輪ムーブメント推進事業費 （オリンピック・パラリンピック推進室）	372.4	104.2	268.2	一部 新規		○	Ⅲ-2	V-3	○	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に多くの県民が参画できるよう、機運醸成や聖火リレー及び聖火フェスティバルに向けた取組を実施
新しい時代を切り拓くプロジェクトの推進										
2 三陸防災復興ゾーンプロジェクト										
郷土芸能復興支援事業費補助 （文化振興課）	7.5	7.5	0.0			○	Ⅲ-2	V-3	○	被災地における郷土芸能活動の保存・継承を支援するため、市町村が実施する郷土芸能団体等への活動再開支援に要する経費を補助
さんりく音楽魅力発信事業費 （文化振興課）	4.8	0.0	皆増	新規	○	○	Ⅲ-2	V-3	○	被災地の文化芸術を通じた地域活性化を推進するため、官民が連携して「（仮称）さんりく音楽祭2020」を開催
地域活性化スポーツ推進事業費 （スポーツ振興課）	29.9	31.8	△ 1.9			○	Ⅳ-2	V-3	○	スポーツ振興を通じて地域の活性化を図るため、「いわてスポーツコミッション」によるスポーツイベント等の誘致や、トップスポーツチームとの連携によるスポーツ機運醸成等を実施
復興五輪ムーブメント推進事業費 （オリンピック・パラリンピック推進室）	372.4	104.2	268.2	一部 新規		○	Ⅲ-2	V-3	○	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に多くの県民が参画できるよう、機運醸成や聖火リレー及び聖火フェスティバルに向けた取組を実施
東北復興文化プログラム推進事業費 （オリンピック・パラリンピック推進室）	6.2	0.0	皆増	新規	○	○	Ⅲ-2	V-3	○	国内外に復興支援の感謝と本県の文化的な魅力を発信するため、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした官民連携による文化イベントを実施
ラグビー県いわて推進事業費 （オリンピック・パラリンピック推進室）	51.1	0.0	皆増	新規	○	○	Ⅲ-2	V-3	○	ラグビーワールドカップ2019 TM 釜石開催のレガシーを生かし、メモリアルイベント開催や県外・海外との交流等、ラグビー県いわての定着に向けた取組を実施
4 北いわて産業・社会革新ゾーンプロジェクト										
世界遺産登録推進事業費 （文化振興課）	60.8	57.6	3.2	一部 新規		○	Ⅲ-2	V-4	○	「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録に向けた取組を強化するとともに、「平泉の文化遺産」の拡張登録、「明治日本の産業革命遺産」の世界遺産委員会決議事項に対応した取組等を実施
9 文化・スポーツレガシープロジェクト										
さんりく音楽魅力発信事業費 （文化振興課）	4.8	0.0	皆増	新規	○	○	Ⅲ-2	V-3	○	被災地の文化芸術を通じた地域活性化を推進するため、官民が連携して「（仮称）さんりく音楽祭2020」を開催
いわての文化国際化推進事業費 （文化振興課）	12.5	6.1	6.4	一部 新規	○		Ⅲ-2		○	「マンガ」を活用した海外との文化交流を実施するとともに、新たに、本県の特徴的な文化資源（民俗芸能等）を生かした首都圏での官民連携による情報発信の取組を実施

《政策推進関係》（文化スポーツ部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
海外との絆を活かした文化芸術形成促進事業費（いわて復興の絆コンサート開催事業費）（文化振興課）	11.1	11.1	0.0			○	Ⅲ-2		○	海外との文化交流を生かして地域の文化芸術活動の盛り上げを図るため、海外の一流芸術家による公演や交流を実施
いわて文化芸術王国構築事業費（文化芸術振興基盤強化事業費）（文化振興課）	19.5	14.5	5.0		○	○	Ⅲ-2		○	文化芸術イベントの企画調整を行う「文化芸術企画調整マネージャー」を配置するとともに、官民一体による文化芸術推進体制の構築を推進
スポーツ推進プラットフォーム構築事業費（スポーツ振興課）	9.2	16.5	△ 7.3		○	○	Ⅲ-2		○	スポーツの力による健康社会の実現と人的・経済的交流を推進するため、官民一体によるスポーツ推進体制の構築に向けた取組を実施
地域活性化スポーツ推進事業費（スポーツ振興課）	29.9	31.8	△ 1.9			○	Ⅳ-2	V-3		スポーツ振興を通じて地域の活性化を図るため、「いわてスポーツコミッション」によるスポーツイベント等の誘致や、トップスポーツチームとの連携によるスポーツ機運醸成等を実施
復興五輪ムーブメント推進事業費（オリンピック・パラリンピック推進室）	372.4	104.2	268.2	一部 新規		○	Ⅲ-2	V-3	○	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に多くの県民が参画できるよう、機運醸成や聖火リレー及び聖火フェスティバルに向けた取組を実施
東北復興文化プログラム推進事業費（オリンピック・パラリンピック推進室）	6.2	0.0	皆増	新規	○	○	Ⅲ-2	V-3	○	国内外に復興支援の感謝と本県の文化的な魅力を発信するため、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした官民連携による文化イベントを実施
ラグビー県いわて推進事業費（オリンピック・パラリンピック推進室）	51.1	0.0	皆増	新規	○	○	Ⅲ-2	V-3	○	ラグビーワールドカップ2019 TM 釜石開催のレガシーを生かし、メモリアルイベント開催や県外・海外との交流等、ラグビー県いわての定着に向けた取組を実施

環境生活部 令和2年度の主要事業

照	環境生活企画室
会	企画担当
先	019-629-5384

【予算額】

(単位：百万円、%)

区分	2年度当初予算額	元年度当初予算額	増減額	増減率
当初予算額	12,636.1	11,592.1	1,044.0	9.0
うち震災対応分	745.5	973.9	△228.4	△23.5

■主要事業一覧

【復興推進関係】 (環境生活部)

(単位：百万円)

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
I 安全の確保										
【I】1 防災のまちづくり										
災害にも対応できる自立・分散型のエネルギー供給体制の構築を図るとともに、原子力発電所事故に起因する放射線影響対策を推進します。										
【I】1-① 災害に強く安全で安心な暮らしを支える防災都市・地域づくり										
再生可能エネルギー導入促進事業費 (環境生活企画室)	34.3	39.6	△5.3			○	III-1			災害時においても一定のエネルギーを賄える自立・分散型エネルギー供給体制の構築に向け、被災家屋等への太陽光発電の導入や市町村の計画策定等に対する支援を実施
防災拠点等再生可能エネルギー導入事業費 (環境生活企画室)	392.5	593.7	△201.2				III-1			防災拠点(庁舎等)や避難所が非常時にその機能を十分発揮できるようにするため、再生可能エネルギー設備導入等推進基金を活用し、太陽光発電や蓄電池等の再生可能エネルギー設備の導入を推進
いわて男女共同参画プラン推進事業費 (若者女性協働推進室)	0.3	0.3	0.0			○	III-3			男女共同参画の視点からの復興・防災に関する普及啓発の取組を実施
放射線影響対策費 (環境生活企画室)	2.4	2.4	0.0			○				原発放射線影響対策を推進するため、放射線に関する情報発信や、東京電力による損害賠償の実施に向け市町村等と連携した取組を推進
環境放射能水準調査費 (環境保全課)	3.4	3.4	0.0			○				原子力発電所事故に伴う放射性物質による影響を把握するため、県内に設置したモニタリングポストの測定結果をインターネット上でリアルタイムで公開するほか、県内の河川等について放射性物質濃度の分析・公表を実施
放射線対策費 (環境保全課)	2.5	2.5	0.0			○				放射線影響に対する理解を深めるためのセミナーの開催や、除染に関する市町村への支援を実施
指定管理鳥獣捕獲等事業費(シカ・イノシシ捕獲対策事業費) (自然保護課)	144.0	130.9	13.1				III-1			シカの生息域の拡大等の防止のため、捕獲による個体数管理等を行うとともに、早池峰山周辺地域におけるシカ対策を実施

【復興推進関係】（環境生活部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
Ⅱ 暮らしの再建										
【Ⅱ】 4 地域コミュニティ										
被災地域の住民、NPOなどの多様な主体が主役となって行う、地域課題の解決に向けた活動を支援します。										
【Ⅱ】 4-⑫ 地域コミュニティの再生・活性化										
NPO等による復興支援事業費 （若者女性協働推進室）	65.9	90.3	△ 24.4							多様な主体の協働による復興支援活動等を推進するため、活動経費の助成や担い手となるNPO等の運営基盤強化のための取組を実施
Ⅲ なりわいの再生										
【Ⅲ】 1 水産業・農林業										
消費者の食への信頼を確保するため、放射性物質検査を実施し、安全・安心に関する情報発信に取り組めます。										
【Ⅲ】 1-⑰ 地域特性を生かした生産性・収益性の高い農林業の実現										
食品放射性物質検査強化事業費 （県民くらしの安全課）	5.0	4.5	0.5							県民の食品の放射性物質汚染への不安解消のため、流通食品の放射性物質検査を実施するとともに、県内市町村と連携し、野生山菜及び野生きのこ類の放射性物質検査を実施
【Ⅲ】 3 観光										
三陸ジオパークの取組を通じて、交流人口の拡大を図ります。										
【Ⅲ】 3-⑳ 観光資源の再生と新たな魅力の創造										
三陸ジオパーク活用強化事業費 （環境生活企画室）	37.8	50.0	△ 12.2					Ⅲ-1		三陸ジオパークの魅力の発信や、多言語による看板等の設置など受入環境の整備を実施
Ⅳ 未来のための伝承・発信										
【Ⅳ】 2 復興情報発信										
三陸地域の魅力を発信するため、三陸ジオパークなどの固有のコンテンツを効果的に情報発信します。										
【Ⅳ】 2-㉔ 復興の姿の重層的な発信										
三陸ジオパーク活用強化事業費 （環境生活企画室）	37.8	50.0	△ 12.2					Ⅲ-1	○	三陸ジオパークの魅力の発信や、多言語による看板等の設置など受入環境の整備を実施
放射線影響対策費 （環境生活企画室）	2.4	2.4	0.0						○	原発放射線影響対策を推進するため、放射線に関する情報発信や、東京電力による損害賠償の実施に向け市町村等と連携した取組を推進

《政策推進関係》（環境生活部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
「10の政策分野」に基づく施策の推進										
I 健康・余暇										
《I》4 幅広い分野の文化芸術に親しみ、生涯を通じてスポーツを楽しむ機会を広げます										
若者の多様な文化活動を本県の力とするため、若者の個性と創造性が発揮される機会を提供します。										
《I》4-② 文化をめぐる新しい動向に対応した取組の推進										
いわて若者活躍支援強化事業費（若者活躍支援イベント開催事業費） （若者女性協働推進室）	8.8	11.1	△ 2.3					III-2		次世代を担う若者に、多様な文化・地域活動等の発表・交流の場を提供するため、若者活躍支援イベントを開催
いわて若者活躍支援強化事業費（若者文化振興事業費補助） （若者女性協働推進室）	4.0	4.0	0.0			○		III-2		若者による文化芸術活動等が県内各地で活発に行われるよう、各広域振興圏で非営利団体等が実施する若者文化関連イベントの開催に要する経費を補助
II 家族・子育て										
《II》8 健全で、自立した青少年を育成します										
青少年が自主的に自立した活動ができる環境づくりと、青少年を地域全体で育む地域づくりを推進します。										
《II》8-① 個性や主体性を発揮して自立した活動ができる環境づくりの推進										
いわて青少年育成プラン推進事業費 （若者女性協働推進室）	22.3	21.8	0.5			○				青少年の健全育成を推進するため、いわて希望塾の開催や青少年活動交流センターを拠点とした活動、交流支援等の取組を実施
青少年育成県民会議運営費補助 （若者女性協働推進室）	8.3	8.3	0.0			○				青少年の社会参画意識を高めるため、「わたしの主張岩手県大会」等の事業を実施する（公社）岩手県青少年育成県民会議の運営に要する経費を補助
いわて若者ステップアップ支援事業費 （若者女性協働推進室）	4.2	4.0	0.2			○				若年無業者の自立を支援するため、就業体験や交流機会の提供、訪問支援等を実施
《II》8-② 愛着の持てる地域づくりの推進										
いわて青少年育成プラン推進事業費 （若者女性協働推進室）	22.3	21.8	0.5			○			○	青少年活動交流センターを拠点とした世代間・地域間交流、青少年団体活動の支援、相談活動を実施
青少年育成県民会議運営費補助 （若者女性協働推進室）	8.3	8.3	0.0			○			○	「いわて家庭の日」等の意識啓発の取組を実施する（公社）岩手県青少年育成県民会議の運営に要する経費を補助

《政策推進関係》（環境生活部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
《Ⅱ》8-③ 青少年を事件・事故から守る環境づくりの推進										
青少年育成県民会議運営 費補助 （若者女性協働推進室）	8.3	8.3	0.0			○				○ 青少年を非行・被害から守るため、県民大会等の事業を実施する（公社）岩手県青少年育成県民会議の運営に要する経費を補助
いわて青少年育成プラン 推進事業費 （若者女性協働推進室）	22.3	21.8	0.5			○				○ 情報メディアの適切な利用の普及促進のため、各種講座など情報メディア対応促進事業を実施
《Ⅱ》10 動物のいのちを大切に作る社会をつくりま										
動物愛護の意識を高める普及啓発の取組を行うとともに、関係団体等と連携して収容動物の返還や譲渡の推進などの取組を推進します。										
《Ⅱ》10-① 動物愛護の意識を高める取組の推進										
動物愛護管理推進事業費 （動物愛護思想普及啓発 事業費） （県民くらしの安全課）	1.1	1.4	△ 0.3			○				動物愛護等に係る普及啓発を行うとともに、動物愛護センターと鳥獣保護センターの一体的整備の検討を実施
《Ⅱ》10-② 動物のいのちを尊重する取組の推進										
動物愛護管理推進事業費 （動物愛護思想普及啓発 事業費） （県民くらしの安全課）	1.1	1.4	△ 0.3			○				○ 動物のいのちを尊重する取組を推進するため、適正飼養や返還・譲渡の推進、災害時の動物救護に係る訓練等を実施
Ⅳ 居住環境・コミュニティ										
《Ⅳ》21 快適で豊かな暮らしを支える生活環境をつくりま										
水道施設の耐震化や老朽化対策を促進するとともに、市町村等の水道事業の広域連携に向けた取組を支援します。										
《Ⅳ》21-② 自然と調和した衛生的で快適な生活環境の保全										
水道施設耐震化等推進事業費 （県民くらしの安全課）	1,948.1	2,097.0	△ 148.9							水道施設の耐震化や老朽化対策のため、市町村等が実施する事業に要する経費を補助
水道事業広域連携推進費 （県民くらしの安全課）	25.3	1.8	23.5	一部 新規						水道事業の広域連携の取組を促進するため、市町村長等を対象としたセミナーを開催するほか、水道広域化推進プランの策定に向けた取組を実施
V 安全										
《Ⅴ》28 事故や犯罪が少なく、安全・安心に暮らせるまちづくりを進めます										
防犯活動や性犯罪等の被害者に対する支援、交通安全活動、消費者施策等を推進し、県民の暮らしの安全と安心を確保します。										
《Ⅴ》28-① 地域ぐるみでの防犯意識の高揚に向けた取組の推進										
犯罪のない安全・安心ま ちづくり推進事業費 （県民くらしの安全課）	1.3	1.4	△ 0.1			○				県民の防犯意識の高揚と地域における防犯活動を促進するため、普及啓発や自主防犯団体の活動支援等を実施

《政策推進関係》（環境生活部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
《V》28-② 犯罪被害者を支える社会づくりの推進										
性犯罪等被害者支援事業費 （県民くらしの安全課）	5.9	4.4	1.5							性犯罪・性暴力被害者の心身の負担軽減、警察への届出促進、被害の潜在化防止等を図るため、「はまなすサポート」により、医療、相談、法的支援等の総合的な支援を実施
《V》28-④ 配偶者等に対する暴力の根絶										
配偶者暴力防止対策推進事業費 （若者女性協働推進室※保健福祉部への移管事業）	2.0	1.5	0.5			○	III-3			DVの根絶に向け、全県的なDV防止啓発運動や相談・保護体制の充実を図るとともに、被害者の自立のための支援を実施
《V》28-⑤ 交通事故抑止対策の推進										
交通安全指導費 （県民くらしの安全課）	29.6	31.0	△ 1.4			○				交通事故防止や交通安全意識の醸成を図るため、「正しい交通ルールを守る県民運動」を推進するほか、市町村交通指導員設置に要する経費等を補助
《V》28-⑥ 消費者施策の推進										
消費者行政活性化推進事業費 （県民くらしの安全課）	64.6	72.5	△ 7.9							消費者トラブルの未然防止と早期解決のため、県及び市町村の消費者相談窓口の機能強化を図るとともに、高齢者や若者の消費者被害防止、成年年齢引下げなどに対応した消費者教育を推進
《V》29 食の安全・安心を確保し、地域に根ざした食育を進めます										
食品に対する正しい知識の普及啓発や食品事業者等への衛生管理手法の普及・指導、流通食品の検査、食に関わるイベントの開催などにより、県民の食の安全・安心を確保します。										
《V》29-① 食の信頼向上の推進										
食の信頼確保向上対策事業費 （県民くらしの安全課）	4.0	3.4	0.6	一部 新規						食の信頼を確保し、消費者の安心感を醸成するため、食品表示の監視やリスクコミュニケーション等を実施するほか、次期岩手県食の安全安心推進計画及び食育推進計画を策定
食品の自主衛生管理向上対策事業費 （県民くらしの安全課）	8.5	1.1	7.4	一部 新規		○				県内の食品事業者等に対して、HACCPの義務化に係る説明会や現場指導を行うほか、新たな営業届出制度や営業許可制度見直し等に係る説明会を実施
《V》29-② 地域に根ざした食育と食を楽しむ環境づくりの推進										
食育県民運動促進事業費 （県民くらしの安全課）	0.6	0.8	△ 0.2			○				食育に対する県民意識を醸成し、地域や家庭での実践を促すため、食育に関する普及啓発や地域の推進体制整備への支援を実施
食育推進全国大会開催準備費 （県民くらしの安全課）	6.9	0.0	皆増	新規		○				令和3年度の第16回食育推進全国大会の開催に向けて、食育関係団体等で構成する実行委員会を設立し、出展者等の募集・調整や、会場レイアウトの企画などの準備を実施
食のおもてなし県民大会推進事業費 （県民くらしの安全課）	0.9	1.0	△ 0.1			○				食品に対する信頼の向上と魅力ある岩手の食を提供する調理師の資質向上等を図るため、食に関するイベントを開催

《政策推進関係》（環境生活部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
《V》30 感染症による脅威から一人ひとりの暮らしを守ります										
家畜防疫作業研修等を実施し、迅速かつ適切な防疫活動のための体制を強化します。										
《V》30-② 家畜衛生対策の推進と危機事案発生時の体制強化										
食の信頼確保向上対策事業費 （県民くらしの安全課）	4.0	3.4	0.6	一部 新規						○ 食に関する危機管理体制の充実・強化を図るため、研修会や訓練等を実施
VIII 自然環境										
《VIII》42 多様で優れた環境を守り、次世代に引き継ぎます										
多様で豊かな環境の保全に向けて、県民、事業者、行政などの連携・協働による取組を推進し、「自然共生社会」の形成を目指します。										
《VIII》42-① 生物多様性の保全										
指定管理鳥獣捕獲等事業費（新規狩猟者の確保・定着促進事業費） （自然保護課）	0.9	1.0	△ 0.1						○ III-1	野生鳥獣被害対策の担い手となる狩猟者の確保・定着に向け、狩猟への若者の参入促進と継続的な活動を支援するための研修会等を開催
指定管理鳥獣捕獲等事業費（シカ・イノシシ捕獲対策事業費） （自然保護課）	153.5	135.3	18.2						○ III-1	シカ及びイノシシの生息域の拡大と農業被害等の防止のため、早池峰山周辺地域におけるシカ対策を実施するとともに、生息状況調査及び捕獲技術向上に向けた研修会等を実施
野生動物との共生推進事業費 （自然保護課）	19.5	19.4	0.1						○ III-1	ツキノワグマの適正な個体数管理と農業被害等の防止のため、啓発活動、生息動向調査及び個体数管理の基礎となる生息数を把握するための調査を実施
野生動物との共生推進事業費（カモシカ生息数調査事業費） （自然保護課）	7.0	0.0	皆増	新規					○ III-1	カモシカの個体群の安定的な維持を図るため、次期「カモシカ管理計画」の策定に向けた生息密度調査を実施
希少野生動植物保護対策事業費 （自然保護課）	1.5	1.5	0.0						○ III-1	希少野生動植物の保護対策の推進を図るため、イヌワシの繁殖支援等を実施
希少野生動植物保護対策事業費（いわてレッドデータブック改訂事業費） （自然保護課）	8.0	1.0	7.0						○ III-1	本県の希少野生動植物の実態を把握し、県民に生物多様性の理解の浸透を図るため、「いわてレッドデータブック」の改訂に向けた検討を実施
生物多様性推進事業費 （自然保護課）	10.3	7.9	2.4						○ III-1	生物多様性の保全を推進するため、自然環境保全指針の改定に向けた検討を実施

《政策推進関係》（環境生活部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
《Ⅷ》 42-② 自然とのふれあいの促進										
自然公園等保護管理費 （早池峰地域保全対策事業費） （自然保護課）	3.7	3.7	0.0			○	Ⅲ-1			早池峰地域の自然環境の保全のため、民間団体や関係機関と連携し、自動車利用適正化対策等を推進
国定公園等施設整備事業費 （自然保護課）	19.8	18.8	1.0				Ⅲ-1			自然と人とのふれあいを促進するため、優れた自然環境を有する国定公園の登山道の改修等の保全対策を推進
自然公園施設整備事業費 （自然保護課）	187.2	40.6	146.6				Ⅲ-1			自然とのふれあいを促進するため、優れた自然環境を有する国立・県立自然公園等の登山道や遊歩道の改修等の保全対策を推進
《Ⅷ》 42-③ 良好な大気・水環境の保全と環境負荷低減に向けた取組の促進										
水と緑の活動促進事業費 （環境コミュニケーション推進事業費） （環境保全課）	0.4	0.4	0.0			○	Ⅲ-1			事業者の環境負荷低減に向けた自主的な取組を促進するため、環境報告書バンクの運営やセミナーの開催等を実施
《Ⅷ》 42-④ 水と緑を守る取組の推進										
水と緑の活動促進事業費 （環境生活企画室）	1.8	1.8	0.0			○	Ⅲ-1			「岩手県ふるさとの森と川と海の保全及び創造に関する条例」及び「いわての川を守り育てる条例」の理念に基づき、活動団体等の顕彰、フォーラムの開催、流域協議会への支援等を実施
環境保全対策費（水生生物調査事業費） （環境保全課）	1.5	3.2	△ 1.7			○	Ⅲ-1			小中学生等の水質保全意識の涵養を図るため、「水生生物調査」活動への支援等を実施
《Ⅷ》 42-⑤ 北上川清流化対策										
休廃止鉱山鉱害防止事業費 （環境保全課）	1,311.0	1,010.9	300.1							北上川の清流を維持するため、新中和処理施設により旧松尾鉱山坑廃水の中和処理を実施するとともに、施設の老朽化対策工事及び耐震補強工事並びに坑道の埋戻し工事を実施
《Ⅷ》 42-⑥ 環境学習の推進と県民等との連携・協働の取組の促進										
環境学習交流センター管理運営費 （環境生活企画室）	25.6	24.8	0.8			○	Ⅲ-1			県民等の環境学習を支援するため、環境学習交流センターを拠点として環境アドバイザーの派遣、出張環境学習会や環境学習講座の開催、地域活動団体への支援等の取組を推進
いわての優れた環境を守る人づくり事業費 （環境生活企画室）	8.2	7.4	0.8			○	Ⅲ-1			いわての優れた環境を守る人材を育成するため、環境人材の発掘・育成、小学生向け環境教材の作成・配布、環境学習応援隊の登録・周知等を実施
環境保全対策費（水生生物調査事業費） （環境保全課）	1.5	3.2	△ 1.7			○	Ⅲ-1	○		小中学生等の水質保全意識の涵養を図るため、「水生生物調査」活動への支援等を実施
いわての環境の魅力発信・利活用促進事業費 （環境生活企画室）	2.2	5.5	△ 3.3			○	○	Ⅲ-1		八幡平エリアの豊かな自然や環境関係の資源を活用した環境学習コンテンツの利活用を促進するため、観光関係メディア等を活用した情報発信等を実施

《政策推進関係》（環境生活部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
《Ⅷ》 42-⑦ 三陸ジオパークに関する取組の推進										
三陸ジオパーク活用強化 事業費 (環境生活企画室)	37.8	50.0	△ 12.2					Ⅲ-1	○	三陸ジオパークの魅力の発信や、多言語による看板等の設置など受入環境の整備を実施
三陸ジオパーク活用強化 事業費（三陸ジオパーク 地域基盤強化事業費） (環境生活企画室)	9.5	4.6	4.9		○	○	Ⅲ-1	V-3		三陸ジオパーク活動を担う人材を育成するため、中学生を対象とした公開モデル授業を実施するほか、世界ジオパークをテーマとしたシンポジウムを開催
《Ⅷ》 43 循環型地域社会の形成を進めます										
企業や地域との連携促進等による廃棄物の発生抑制や循環的な利用、適正処理を推進し、「循環型地域社会」の形成を目指します。										
《Ⅷ》 43-① 廃棄物の発生抑制・再使用・再生利用の推進										
循環型地域社会形成推進 事業費 (資源循環推進課)	130.7	129.3	1.4			○				県民、事業者、市町村等の各主体との連携による3Rを促進するとともに、リサイクル製品等の開発等に取り組む事業者への支援等を実施
海岸漂着物等地域対策推 進事業費 (資源循環推進課)	50.4	0.0	皆増	新規	○					岩手県海岸漂着物対策推進地域計画に基づき、市町村等が行う海岸漂着物の回収・処理等に対する支援や、環境保全活動の促進、情報発信等を実施
《Ⅷ》 43-② 災害に強く持続可能な廃棄物処理体制の構築										
産業廃棄物処理施設整備 事業促進費 (廃棄物特別対策室)	1,831.9	684.8	1,147.1			○				いわてクリーンセンターの後継となる、公共関与による産業廃棄物管理型最終処分場の整備等を実施
《Ⅷ》 43-③ 産業廃棄物の適正処理の推進										
廃棄物適正処理監視等推 進費 (資源循環推進課)	40.6	35.2	5.4			○				産業廃棄物不適正処理の未然防止のため、産業廃棄物適正処理指導員による監視指導やスカイパトロール等を実施
循環型地域社会形成推進 事業費 (資源循環推進課)	130.7	129.3	1.4			○			○	産業廃棄物の適正処理の推進のため、排出事業者や処理業者を対象とした研修会等を実施
県境不法投棄現場環境再 生事業費 (廃棄物特別対策室)	386.4	527.5	△ 141.1							青森県境で発生した産業廃棄物不法投棄事案について、原状回復を目指した汚染土壌等の浄化及び不法投棄の原因者等に対する責任追及を実施
《Ⅷ》 44 地球温暖化防止に向け、低炭素社会の形成を進めます										
県民や事業者、行政が一体となった県民運動を展開し、温室効果ガスの排出削減対策を推進するとともに、再生可能エネルギーの導入促進や地域における気候変動適応に関する理解促進に取り組みます。										
《Ⅷ》 44-① 温室効果ガス排出削減対策の推進										
地球温暖化対策事業費 (環境生活企画室)	10.8	11.8	△ 1.0			○	Ⅲ-1			温室効果ガス排出量の2050年実質ゼロに向けた県民運動の展開、岩手県地球温暖化防止活動推進センターを拠点とした普及啓発等を実施

《政策推進関係》（環境生活部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
《Ⅷ》 44-② 再生可能エネルギーの導入促進										
再生可能エネルギー導入 促進事業費 （環境生活企画室）	36.5	41.7	△ 5.2			○	Ⅲ-1		○	再生可能エネルギーの導入促進のため、被災家屋等への太陽光発電の導入支援や自立・分散型エネルギー供給体制の構築に向けた取組支援、大規模発電施設の立地促進などを実施
再生可能エネルギー利用 発電設備導入促進資金貸 付金 （環境生活企画室）	1,400.0	1,580.0	△ 180.0			○	Ⅲ-1			省エネルギー設備や再生可能エネルギー設備の導入促進のため、設備設置資金等への低利融資を実施
水素利活用による再生可 能エネルギー推進事業費 （環境生活企画室）	12.3	10.4	1.9	一部 新規	○		Ⅲ-1			再生可能エネルギー由来の水素の利活用推進や水素関連製品の普及促進、水素利活用に関する県民や事業者等への理解促進などに取り組みほか、水素関連ビジネスの創出育成のための取組を実施
《Ⅷ》 44-④ 地球温暖化に伴う気候変動の影響への適応										
地球温暖化対策事業費 （気候変動対策推進事業 費） （環境生活企画室）	11.6	11.0	0.6			○	Ⅲ-1			気候変動対策への県民の関心と理解を深めるための総合イベントやシンポジウムを開催
X 参画										
《X》 49 性別や年齢、障がいの有無にかかわらず活躍できる社会をつくります										
男女が共に生きやすく、多様な生き方が認められる男女共同参画社会の実現に向けた環境づくりを進めるとともに、若者、女性の活躍に向け、若者の主体的な活動の活性化につながる取組や、女性のライフステージ、ライフスタイルに対応した活躍の支援を推進します。										
《X》 49-① 多様な生き方が認められる男女共同参画の実現に向けた環境の整備										
いわて男女共同参画プラン 推進事業費 （若者女性協働推進室）	23.1	22.5	0.6			○	Ⅲ-3		○	男女共同参画社会の実現に向け、男女共同参画センターを拠点として各種講座の開催や情報提供、相談事業、LGBTへの理解促進の取組を実施
《X》 49-② 若者の活躍支援										
いわて若者活躍支援強化 事業費 （若者女性協働推進室）	34.1	36.6	△ 2.5	一部 新規			Ⅲ-3			多様な分野で活躍する若者の交流やネットワークづくりを促進するため、いわて若者カフェの運営、若者の活動等の情報発信、若者団体が実施する取組への資金面での支援等を実施
《X》 49-③ 女性の活躍支援										
いわて女性活躍支援強化 事業費 （若者女性協働推進室）	12.9	22.1	△ 9.2	一部 新規			Ⅲ-3			女性が活躍できる環境づくりを推進するため、いわて女性活躍企業等認定制度の普及や業種を越えたネットワーク構築の支援に取り組みほか、女性リーダーとなるためのステップアップセミナーを開催

《政策推進関係》（環境生活部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
《X》50 幅広い市民活動や多様な主体による県民運動を促進します										
多様な主体の参画・連携・協働に向けた機運醸成とネットワークづくりや社会のニーズに対応したNPOの活動促進に向けた支援を推進するとともに、県民運動への参加機運の醸成に取り組みます。										
《X》50-① 多様な主体の参画・連携・協働に向けた機運醸成とネットワークづくり										
NPO等による復興支援事業費 （若者女性協働推進室）	65.9	90.3	△ 24.4							○ 多様な主体の協働による復興支援活動等を推進するため、活動経費の助成や担い手となるNPO等の運営基盤強化のための取組を実施
NPO活動交流センター管理運営費 （若者女性協働推進室）	29.8	32.6	△ 2.8			○				多様な主体の参画・連携・協働を推進するため、NPO活動交流センターを拠点として、ネットワークづくりやNPOの活動促進に向けた取組を実施
多様な主体のパートナーシップ推進事業費 （若者女性協働推進室）	3.1	0.0	皆増	新規	○	○				多様な主体の参画・協働を地域づくりにつなげるとともに県政全般に広げていくため、県民理解の促進や官民連携の推進を図る取組を実施
《X》50-② 官民連携による県民運動の展開										
いわて県民情報交流センター管理運営費 （若者女性協働推進室）	785.4	685.1	100.3			○				県民の交流・連携を促進し、良好な利用環境を確保するため、情報提供、施設の管理運営、保守、修繕等を実施
多様な主体のパートナーシップ推進事業費 （若者女性協働推進室）	3.1	0.0	皆増	新規	○	○				多様な主体の参画・協働を地域づくりにつなげるとともに県政全般に広げていくため、県民理解の促進や官民連携の推進を図る取組を実施
食育県民運動促進事業費 （県民くらしの安全課）	0.6	0.8	△ 0.2			○				食育に対する県民意識を醸成し、地域や家庭での実践を促すため、食育に関する普及啓発や地域の推進体制整備への支援を実施
交通安全指導費 （県民くらしの安全課）	29.6	31.0	△ 1.4			○				交通事故防止や交通安全意識の醸成を図るため、「正しい交通ルールを守る県民運動」を推進するほか、市町村交通指導員設置に要する経費等を補助
地球温暖化対策事業費 （環境生活企画室）	10.8	11.8	△ 1.0			○	Ⅲ-1			温室効果ガス排出量の2050年実質ゼロに向けた県民運動の展開、岩手県地球温暖化防止活動推進センターを拠点とした普及啓発等を実施
《X》50-③ 社会のニーズに対応したNPOの活動促進に向けた支援										
NPO等による復興支援事業費 （若者女性協働推進室）	65.9	90.3	△ 24.4							○ 多様な主体の協働による復興支援活動等を推進するため、活動経費の助成や担い手となるNPO等の運営基盤強化のための取組を実施
NPO活動交流センター管理運営費 （若者女性協働推進室）	29.8	32.6	△ 2.8			○				○ 多様な主体の参画・連携・協働を推進するため、NPO活動交流センターを拠点として、ネットワークづくりやNPOの活動促進に向けた取組を実施

《政策推進関係》（環境生活部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
新しい時代を切り拓くプロジェクトの推進										
3 三陸防災復興ゾーンプロジェクト										
三陸ジオパーク活用強化 事業費 （環境生活企画室）	37.8	50.0	△ 12.2					Ⅲ-1	○	三陸ジオパークの魅力の発信や、多言語による看板等の設置など受入環境の整備を実施
三陸ジオパーク活用強化 事業費（三陸ジオパーク 地域基盤強化事業費） （環境生活企画室）	9.5	4.6	4.9		○	○		Ⅲ-1 V-3	○	三陸ジオパーク活動を担う人材を育成するため、中学生を対象とした公開モデル授業を実施するほか、世界ジオパークをテーマとしたシンポジウムを開催
10 水素利活用推進プロジェクト										
水素利活用による再生可 能エネルギー推進事業費 （環境生活企画室）	12.3	10.4	1.9	一部 新規	○			Ⅲ-1	○	再生可能エネルギー由来の水素の利活用推進や水素関連製品の普及促進、水素利活用に関する県民や事業者等への理解促進などに取り組むほか、水素関連ビジネスの創出育成のための取組を実施

保健福祉部 令和2年度の主要事業

照会先	保健福祉企画室
	企画担当
	019-629-5412

【予算額】

(単位：百万円、%)

区分	2年度当初予算額	元年度当初予算額	増減額	増減率
当初予算額	135,384.8	139,491.9	△ 4,107.1	△ 2.9
うち震災対応分	2,029.3	2,440.0	△ 410.7	△ 16.8

■主要事業一覧

【復興推進関係】 (保健福祉部)

(単位：百万円)

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
Ⅱ 暮らしの再建										
【Ⅱ】 1 生活・雇用										
被災者の生活の安定を図るため、被災した、国民健康保険、介護保険及び後期高齢者医療制度等における被保険者に係る一部負担金及び利用料の免除に対して支援します。										
【Ⅱ】 1-④ 被災者の生活の安定と住環境の再建などへの支援										
障がい福祉サービス等利用者負担特例措置支援事業費補助 (障がい保健福祉課)	2.9	2.0	0.9			○				被災した障がい者の福祉サービス等の利用機会の確保を図るため、利用料免除に要する経費を補助
介護保険サービス利用者負担特例措置支援事業費補助 (長寿社会課)	28.6	28.4	0.2			○				被災した要介護高齢者のサービス利用機会の確保を図るため、利用料免除に要する経費を補助
後期高齢者医療制度一部負担金特例措置支援事業費補助 (健康国保課)	115.7	123.2	△ 7.5			○				被災した後期高齢者の受診機会の確保を図るため、市町村が行う一部負担金免除に要する経費を補助
国民健康保険一部負担金特例措置支援事業費補助 (健康国保課)	372.5	337.2	35.3			○				被災した国保被保険者の受診機会の確保を図るため、市町村が行う一部負担金免除に要する経費を補助
保育所徴収金減免支援事業費補助 (子ども子育て支援課)	40.5	92.2	△ 51.7							被災者の経済的負担を軽減するため、市町村が行う保育料の減免に要する経費を補助
【Ⅱ】 2 保健・医療・福祉										
被災者の心身の健康を守るため、医療提供施設や社会福祉施設などについて機能の充実を図るとともに、きめ細かな保健活動やこころのケア、保護を必要とする子どもの養育支援などを実施します。また、新たなまちづくりにおいて質の高い保健・医療・福祉サービスを継続的に提供する体制を整備します。										
【Ⅱ】 2-⑥ 災害に強く、質の高い保健・医療・福祉提供体制の整備										
被災地医療確保対策事業費 (医療政策室)	5.1	7.7	△ 2.6							被災市町村の医療提供体制の確保を図るために整備した仮設診療所の解体等を実施
被災地発達障がい児支援体制整備事業費 (障がい保健福祉課)	23.9	23.7	0.2							被災した発達障がい児(者)のニーズ把握及び障がい福祉サービス等の利用支援を実施するため、沿岸地域に専門職員(コーディネーター)を配置

【復興推進関係】（保健福祉部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
障がい福祉サービス復興 支援事業費 （障がい保健福祉課）	23.7	30.1	△ 6.4							被災地の障がい者就労支援事業所の復興を支援するため、「障がい者就労支援振興センター」を運営
被災市町村保健センター 再建支援事業費補助 （健康国保課）	186.8	0.0	皆増							東日本大震災により被災した大槌町保健センターの再建に係る費用を補助
【Ⅱ】2-⑦ 健康の維持・増進、こころのケアの推進や要保護児童への支援										
被災地健康維持増進費 （健康国保課）	24.6	25.5	△ 0.9							被災者の健康の維持増進を図るため、市町村が実施する被災者への保健活動や健康づくり事業に係る支援等を実施
被災児童対策事業費 （子ども子育て支援課）	93.8	169.8	△ 76.0							被災児童を支援するため、こころのケアや、遊びを通じた健全育成支援、里親等の養育者等への相談支援、保育者等への研修を実施
被災地こころのケア対策 事業費 （障がい保健福祉課）	458.5	535.0	△ 76.5							被災者の精神的負担を軽減するため、「県こころのケアセンター」及び「地域こころのケアセンター」を運営し、長期にわたる継続した専門的ケアを実施
【Ⅱ】4 地域コミュニティ										
<p>全ての人々が孤立せず、安心して地域で生活できるよう、高齢者や障がい者を住民相互で支え合う、福祉のまちづくりの観点も取り入れながら、地域コミュニティ活動の活性化に向けた取組を支援します。</p>										
【Ⅱ】4-⑫ 地域コミュニティの再生・活性化										
生活福祉資金貸付事業推 進費補助 （地域福祉課）	497.5	554.8	△ 57.3							被災世帯の生活の復興のため、県社会福祉協議会が行う生活福祉資金の貸付け及び応急仮設住宅や災害公営住宅等において、必要な見守りを行う生活支援相談員の配置に要する経費を補助

《政策推進関係》（保健福祉部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
「10の政策分野」に基づく施策の推進										
I 健康・余暇										
《I》1 生涯にわたり心身ともに健やかに生活できる環境をつくります										
<p>県民が健やかに生活できるよう、生活習慣の改善や社会環境の整備などにより、生涯を通じた健康づくりを推進するとともに、精神疾患に関する普及啓発等に取り組み、こころの健康づくりを進めます。</p> <p>また、包括的な自殺対策プログラムを実践するとともに、自殺の多い年代を対象とした重点的な対策や、相談支援体制の充実に取り組みます。</p>										
《I》1-① 生涯を通じた健康づくりの推進										
健康いわて21プラン推進事業費 （健康国保課）	12.7	4.4	8.3	一部 新規				III-4		県民が一体となった健康づくりを進めるため、健康いわて21プラン（第2次）の周知や推進協議会の実施、同プランの評価等を目的とした「県民生活習慣実態調査」を実施
イー歯トープ8020運動推進事業費 （健康国保課）	10.0	9.9	0.1							岩手県口腔保健支援センターにおいて、口腔の健康づくりの普及啓発活動、歯科保健従事者の資質向上を図るための研修会、歯科保健調査等を実施
生活習慣病重症化予防推進事業費 （健康国保課）	17.3	16.3	1.0					III-4		がんや脳卒中・心疾患のり患情報の登録・分析、がん検診等の受診率向上のための県民への普及啓発、糖尿病重症化予防対策等を実施
脳卒中予防緊急対策事業費 （健康国保課）	4.7	4.7	0.0					III-4		本県の健康課題である脳卒中死亡率を緊急かつ迅速に改善するため、岩手県脳卒中予防県民会議の構成団体との連携のもと、食生活や運動習慣の改善、禁煙などのキャンペーンを実施し、官民が一体となった取組を推進
県民主体の健康度アップ支援事業費 （健康国保課）	30.3	32.3	△ 2.0					○ III-4		県民や企業等を対象に、内臓脂肪量の「見える化」等を切り口とした生活活動量の増加や食生活改善等の健康づくりの取組を促進
医療等ビッグデータ利活用推進費 （医療政策室・健康国保課）	72.2	62.7	9.5					○ ○ III-4		健康寿命の延伸を図るため、健康・医療・介護のデータを活用した健康増進の取組を推進
受動喫煙対策促進費 （健康国保課）	11.8	5.0	6.8							望まない受動喫煙を防止するため、受動喫煙による健康影響等について普及啓発等を行うとともに、多数の者が利用する施設等における受動喫煙防止措置を徹底
被災地健康維持増進費 （健康国保課）	24.6	25.5	△ 0.9						○	被災者の健康の維持増進を図るため、市町村が実施する被災者への保健活動や健康づくり事業に係る支援等を実施
《I》1-② こころの健康づくりの推進										
アルコール健康障害対策推進事業費 （障がい保健福祉課）	3.2	3.3	△ 0.1							アルコール健康障害の発生及び再発の防止等を図るため、依存症支援者研修や依存症に関する理解促進を図るためのフォーラムを開催するほか、自助グループと連携した個別相談を実施
ギャンブル等依存症対策推進事業費 （障がい保健福祉課）	0.7	0.0	皆増	新規						ギャンブル等依存症対策の総合的かつ計画的な推進により、県民の健全な生活の確保を図るため、「（仮）岩手県ギャンブル等依存症対策推進計画」を策定

《政策推進関係》（保健福祉部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
ひきこもり地域ケアネットワーク推進事業費 （障がい保健福祉課）	11.8	9.2	2.6	一部 新規						県内のひきこもり者及びその家族の支援を行うため、相談支援体制の整備、人材育成、普及啓発等を実施
被災地こころのケア対策事業費 （障がい保健福祉課）	458.5	535.0	△ 76.5						○	被災者の精神的負担を軽減するため、「県こころのケアセンター」及び「地域こころのケアセンター」を運営し、長期にわたる継続した専門的ケアを実施
《 I 》 1-③ 自殺対策の推進										
自殺対策緊急強化事業費 （障がい保健福祉課）	83.3	83.5	△ 0.2						III-4	自殺対策を総合的に推進するため、相談支援体制の整備、人材養成、普及啓発等を実施
《 I 》 2 必要に応じた医療を受けることができる体制を充実します										
<p>地域における医療・介護の総合的な確保に向けて、病床機能の分化と連携の促進や在宅医療体制の整備などを推進します。</p> <p>また、患者の立場に立った質の高い医療サービスを提供するため、医療機関の機能分担と連携や救急医療体制、周産期医療体制の整備を推進するとともに、地域医療の基本となる医師等の医療従事者の養成・確保を進めます。</p>										
《 I 》 2-① 医療を担う人づくり										
医師確保対策推進事業費 （医療政策室）	1,105.7	1,084.1	21.6						III-4	本県地域医療を担う医師を確保・養成するため、医学部進学者数の拡大を目指す高校生向けプログラムや奨学金による医師養成、奨学金養成医師の地域定着を図るためのセミナー等を実施
勤務医勤務環境向上支援事業費 （医療政策室）	46.9	50.1	△ 3.2						III-4	勤務医の離職防止や業務負担の軽減を図るため、医療機関における勤務環境の改善や処遇改善などの取組を支援
医師の働き方改革推進事業費 （医師支援推進室）	0.5	0.0	皆増	新規					III-4	地域医療体制を確保していくための課題等を医療関係者・県民全体で共有し、医師の働き方改革と地域医療を守る全県的取組を実施
臨床研修医定着支援事業費 （医師支援推進室）	29.2	29.2	0.0						III-4	臨床研修医の定着を図るため、臨床研修病院合同説明会・面接会、指導医講習会等を実施
地域医療医師支援事業費 （医療政策室）	28.7	24.0	4.7						III-4	地域医療に従事する医師の確保・定着を図るため、地域医療支援センターによる取組を実施
安心と希望の医療を支える看護職員確保定着推進事業費 （医療政策室）	28.6	28.6	0.0						III-4	看護職員の安定的な確保・定着を図るため、看護師等学校養成所への進学への動機づけ、県内就業の推進や働きやすい職場環境づくりなどの取組を実施
看護師等修学資金貸付金 （医療政策室）	201.5	209.4	△ 7.9						III-4	県内の看護職員の就業・定着を促進するため、看護師等学校養成所に在学する学生に対し修学資金を貸付

《政策推進関係》（保健福祉部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふ ら と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
《Ⅰ》2-② 質の高い医療が受けられる体制の整備										
地域保健医療推進費 （医療政策室）	8.9	10.0	△ 1.1			○				地域医療構想をはじめ、医療計画の推進に向けて、構想区域（二次保健医療圏）ごとに設置する調整会議等において関係者との協議を実施
がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助 （医療政策室）	92.6	92.8	△ 0.2					Ⅲ-4		県内どこでも質の高いがん医療が受けられるよう、がん診療連携拠点病院が行う医療従事者研修や相談支援などの取組に要する経費を補助
緩和ケア等啓発推進事業費 （医療政策室）	7.4	5.4	2.0	一部 新規				Ⅲ-4		がん患者や家族の療養生活の質の維持向上を図るため、緩和ケアに従事する人材育成、がん患者や家族への支援、がんに関する情報提供等を実施するほか、新たに医療用ウィッグの購入費用に対する補助を実施
小児科救急医療体制整備事業費 （医療政策室）	106.5	34.8	71.7	一部 新規				Ⅱ-2		小児救急医療体制を確保するため、電話相談等の委託、小児患者の受入体制の整備に対し補助するほか、これまで小児・周産期システムと個別に構築してきた連携支援システムの統合・整備を実施
ドクターヘリ運航事業費 （医療政策室）	260.5	262.9	△ 2.4							三次救急医療体制を補完するため、岩手医科大学が運営する岩手県高度救命救急センターのドクターヘリ運航を支援
周産期医療対策費 （医療政策室）	309.4	376.9	△ 67.5					Ⅱ-1		総合的な周産期医療体制を整備し、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを推進するため、周産期母子医療センターの運営支援や周産期医療施設設備整備を実施
妊産婦支援事業費 （医療政策室）	18.2	0.0	皆増	新規				Ⅱ-1		安心して出産できる環境を整備するため、ハイリスク妊産婦の通院等に対し支援する市町村への補助や、妊産婦の緊急搬送等に資するモバイル型妊婦胎児遠隔モニターの整備に要する経費を補助
産科診療所開設等支援事業費補助 （医療政策室）	38.7	31.5	7.2					Ⅱ-1		身近な地域で安心して出産できる環境の整備に要する経費を補助するとともに、分娩取扱診療所がない市町村における新規開設等の場合については、国庫補助対象設備以外の設備整備に係る経費を補助
公的病院医療提供体制強化施設整備費補助 （医療政策室）	106.6	239.6	△ 133.0			○				公的病院である北上済生会病院の移転新築に際し、周産期医療等の政策医療に係る施設整備に要する経費を補助
救助と医療をつなぐ災害時実践力強化事業費 （医療政策室）	15.8	17.0	△ 1.2							災害発生時の医療提供体制を確保するため、災害医療コーディネーターやDMAT隊員の養成研修等を実施
いわて医療情報ネットワーク運営費 （医療政策室）	50.7	48.9	1.8							医療サービスの質の確保及び医療資源の不足や地域偏在の是正を図るため、いわて医療情報ネットワークの運営を実施
障がい者歯科医療対策費 （医療政策室）	10.2	10.2	0.0							歯科診療の受診が困難な障がい者の健康増進と福祉の向上を図るため、障がい者の歯科診療を実施
歯科医療従事者資質向上研修費補助 （医療政策室）	0.8	0.8	0.0							新しい治療技術習得のために、歯科衛生士及び歯科技工士等を対象として、県歯科医師会が実施する研修会の開催に要する経費を補助

《政策推進関係》（保健福祉部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分野 横断	再 掲	事業内容
県民みんなで支える岩手の地域医療推進プロジェクト事業費 （医療政策室）	2.0	3.1	△ 1.1							地域医療の確保を図るため、県民、保健医療関係団体、産業界、学校等が一体となり、医療機関の受診の仕方や健康を守るための普及・啓発を行うなど、県民総参加型の地域医療体制づくりに向けた県民運動を実施
地域医療情報発信事業費 （医療政策室）	6.7	6.3	0.4			○				医師の不足と偏在の解消に向けた「地域医療基本法」制定の提言や他県と連携した国への働きかけ、県民に向けた適正受診の重要性等に係る普及啓発などの地域医療の確保に係る情報発信事業を実施
アドバンスケアプランニング普及啓発事業費 （医療政策室）	3.9	3.5	0.4							患者の意思を尊重した医療・ケアの提供体制を整備するため、患者が家族等や医療・ケアチームと人生最終段階の医療・ケア等について話しあうプロセスである「アドバンスケアプランニング」の普及啓発を実施
在宅医療推進費 （医療政策室）	17.1	19.5	△ 2.4							在宅（介護施設を含む）療養者が安心して生活することができるよう、地域の実情に合わせた在宅医療介護の提供体制を構築
在宅医療体制支援事業費補助 （医療政策室）	13.2	13.2	0.0							在宅医療提供体制を強化するため、岩手県医師会が実施する在宅医療に取り組む医師の支援に向けた仕組みづくりなどの取組に要する経費を補助
在宅医療人材育成基盤整備事業費 （医療政策室）	11.5	12.0	△ 0.5							在宅医療提供体制の構築のため、在宅医療に参入する医療従事者等を養成する研修会や、県民が在宅医療についての理解を深めるための県民公開講座等を実施
特定疾患対策費 （健康国保課）	1,366.9	1,291.7	75.2							難病患者の経済的負担を軽減するため、医療費助成を実施
外国人患者受入環境整備等推進事業費 （医療政策室）	0.1	0.0	皆増	新規			Ⅲ-4			地域で外国人患者が安心して受診できる体制づくりの充実を図るため、多分野の関係者による意見交換会を実施
骨髄バンク促進事業費 （健康国保課）	0.9	0.1	0.8	一部 新規		○				ドナー登録者数を増加させ、骨髄提供の機会確保に繋げるため、ドナー登録説明員の養成や制度の周知を実施するとともに、市町村が行う骨髄等の提供を行った者又は事業所への助成に要する経費を補助
被災地医療確保対策事業費 （医療政策室）	5.1	7.7	△ 2.6						○	被災市町村の医療提供体制の確保を図るために整備した仮設診療所の解体を実施
《Ⅰ》3 介護や支援が必要になっても、住み慣れた地域で安心して生活できる環境をつくります										
<p>介護や支援が必要になっても、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、福祉コミュニティづくりや多様で複層的なセーフティネットの整備とともに、地域包括ケアのまちづくりを推進します。</p> <p>また、障がい者が住み慣れた地域で活躍できるよう、日常生活・社会生活の支援、農林水産分野における障がい者の就労促進など、障がい者の社会参加を進めます。</p>										
《Ⅰ》3-① 互いに認め合い、共に支え合う福祉コミュニティづくりの推進										
地域福祉推進支援事業費 （地域福祉課）	6.5	8.8	△ 2.3							高齢者、障がい者等を地域全体で支援する体制を構築するため、県社会福祉協議会が実施する事業に対し補助するとともに、市町村の取組を支援

《政策推進関係》（保健福祉部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
民生（児童）委員活動費 （地域福祉課）	217.8	198.0	19.8			○				地域福祉の推進の上で重要な役割を担っている民生委員・児童委員の人材確保と活動の充実を支援
ユニバーサルデザイン推進事業費 （地域福祉課）	4.9	2.0	2.9							ひとにやさしいまちづくり条例に基づき、ひとにやさしいまちづくりを推進するため、中核となる概念である「ユニバーサルデザイン」の普及啓発や関連する取組の実施及び条例に設置している協議会を運営
生活福祉資金貸付事業推進費補助 （地域福祉課）	595.3	654.7	△ 59.4						○	低所得者世帯等に対し、生活資金等の貸付け等を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図るため、岩手県社会福祉協議会が行う生活福祉資金貸付事業の実施等に要する経費を補助
《I》3-② みんなが安心して暮らせるセーフティネットの整備										
生活困窮者自立支援事業費 （地域福祉課）	119.2	113.8	5.4	一部 新規						生活困窮者に対する包括的な支援体制を強化するため相談窓口を設置し、就労準備支援及び家計改善支援との一体的実施を促進するとともに、子どもの学習支援の拡充や従事者の資質向上を図る取組等を実施
成年後見推進支援事業費 （地域福祉課）	24.1	28.6	△ 4.5							高齢者や障がい者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、成年後見制度等の権利擁護関係制度の円滑な利用を図るため、親族後見、市民後見及び法人後見等の支援ができる個人や法人等を育成するための取組を実施
災害派遣福祉チーム派遣体制強化事業費 （地域福祉課）	3.4	3.5	△ 0.1							災害時に要配慮者の支援を行う「災害派遣福祉チーム」の派遣体制を強化するため、チーム員の育成・訓練、要配慮者支援に係る研修会等を実施
障がい福祉サービス等利用者負担特例措置支援事業費補助 （障がい保健福祉課）	2.9	2.0	0.9			○				○ 被災した障がい者の福祉サービス等の利用機会確保を図るため、利用料免除に要する経費を補助
介護保険サービス利用者負担特例措置支援事業費補助 （長寿社会課）	28.6	28.4	0.2			○				○ 被災した要介護高齢者のサービス利用機会確保を図るため、利用料免除に要する経費を補助
後期高齢者医療制度一部負担金特例措置支援事業費補助 （健康国保課）	115.7	123.2	△ 7.5			○				○ 被災した後期高齢者の受診機会確保を図るため、一部負担金免除に要する経費を補助
国民健康保険一部負担金特例措置支援事業費補助 （健康国保課）	372.5	337.2	35.3			○				○ 被災した国保被保険者の受診機会確保を図るため、一部負担金免除に要する経費を補助
保育所徴収金減免支援事業費補助 （子ども子育て支援室）	40.5	92.2	△ 51.7							○ 被災者の経済的負担を軽減するため、市町村が行う保育料の減免に要する経費を補助
《I》3-③ 地域包括ケアのまちづくり										
高齢者社会貢献活動支援事業費 （長寿社会課）	4.5	4.5	0.0							高齢者の生きがいつくりと社会貢献活動の促進を図るため「岩手県高齢者社会貢献活動サポートセンター」を設置し、高齢者団体等への活動支援を実施

《政策推進関係》（保健福祉部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
地域包括ケアシステム基盤確立事業費 （長寿社会課）	22.6	20.4	2.2	一部 新規			Ⅲ-4			地域包括ケアシステムの構築に向けた新たな制度の円滑な実施と安定的な運営を確保するため、生活支援コーディネーターを対象とした研修やアドバイザー派遣などにより、市町村等への支援を実施
認知症対策等総合支援事業費 （長寿社会課）	38.2	39.1	△ 0.9							認知症に対する正しい知識と理解の啓発、認知症の人やその家族に対する支援体制構築のため、認知症サポーター等の養成や相談対応を行うほか、介護・医療従事者向け研修の実施、認知症疾患医療センターの運営を中心とした診療・ケア体制を整備
介護予防市町村支援事業費 （長寿社会課）	7.8	6.5	1.3				Ⅲ-4			市町村における介護予防事業の円滑な実施を支援するため、岩手県介護予防市町村支援委員会による助言、市町村及び地域包括支援センター等の事業従事者への技術的支援、助言のほか、自立支援・重度化防止に向けた市町村等保険者の機能強化等を実施
地域リハビリテーション支援体制整備推進事業費 （長寿社会課）	15.3	20.5	△ 5.2				Ⅲ-4			地域リハビリテーションの普及・促進体制を整備するため、岩手県リハビリテーション協議会による推進方策等の検討、県内各地に設置している広域支援センターを中心とした体制を整備
《Ⅰ》3-④ 介護を要する高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる環境の整備										
介護認定調査支援員等研修事業費 （長寿社会課）	18.7	18.0	0.7							介護保険制度の適正な運営のため、認定調査員や介護支援専門員等を対象とした研修等を実施
介護職員等医療的ケア研修事業費 （長寿社会課）	17.8	17.5	0.3				Ⅲ-4			質の高いサービスが提供されるよう、医療的ケアが必要な入所者がいる施設等の介護職員を対象に研修を実施
高齢者及び障がい者にやさしい住まいづくり推進事業費補助 （長寿社会課）	22.8	24.0	△ 1.2				Ⅲ-4			要介護高齢者及び重度身体障がい者の在宅での自立した生活を支援するとともに、その介護者の負担軽減を図るため、市町村が行う住宅改修に対する助成に要する経費を補助
地域密着型サービス施設等整備事業費補助 （長寿社会課）	793.8	1079.5	△ 285.7							地域の介護ニーズに対応するため、市町村が行う地域密着型サービス等の施設整備事業に要する経費を補助
《Ⅰ》3-⑤ 障がい者が安心して生活できる環境の整備										
障害者支援施設等整備費補助 （障がい保健福祉課）	284.7	277.5	7.2							障害者支援施設等を整備する社会福祉法人等に対し、整備に要する費用の一部を補助
てしろもりの丘整備事業費 （障がい保健福祉課）	721.8	986.2	△ 264.4				○			老朽化及び狭隘化が著しいみたけ学園及びみたけの園の一部について、移転改築整備を実施
みたけの杜整備事業費 （障がい保健福祉課）	49.0	0.0	皆増	新規			○			老朽化及び狭隘化が著しいみたけの園について、同敷地内で改築整備を実施
障がい福祉サービス復興支援事業費 （障がい保健福祉課）	23.7	30.1	△ 6.4						○	被災地の障がい者就労支援事業所の復興を支援するため、「障がい者就労支援復興センター」を運営

《政策推進関係》（保健福祉部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
《Ⅰ》3-⑥ 障がい者の社会参加の促進										
障がい者就労・社会参加 支援事業費 （障がい保健福祉課）	0.3	0.3	0.0							障がい者就労支援事業所に就労している障がい者の工賃水準の向上により、地域における自立生活の実現を目指すため、工賃向上計画策定推進委員会の運営や工賃引き上げを支援するセミナー等を実施
農福連携総合支援事業費 （障がい保健福祉課）	14.6	16.3	△ 1.7							障がい者の就労機会の拡大により自立と社会参加の促進を図るため、農林水産及び福祉の関係者双方に対する意識啓発等により、農林水産分野での障がい者の就労を支援
《Ⅰ》3-⑦ 福祉人材の育成・確保										
社会福祉士及び介護福祉 士修学資金貸付事業費補助 （保健福祉企画室）	11.3	15.8	△ 4.5			○				介護人材の確保を図るため、岩手県社会福祉協議会が行う社会福祉士及び介護福祉士修学資金貸付事業に要する貸付原資等を補助
介護人材マッチング支援 事業費 （長寿社会課）	47.8	47.5	0.3				Ⅲ-4			介護人材の確保を図るため、支援員を配置し、求職者と事業所のマッチングや求職者の研修、介護未経験者に対する入門的研修等を実施
介護ロボット等導入支援 事業費 （長寿社会課）	12.7	8.4	4.3	一部 新規			Ⅲ-4			介護従事者の就労環境整備を図るため、介護ロボット等に関する研修会の開催や事業者と販売者等とのマッチングを行うとともに、介護ロボットのほか、新たにICT導入に要する経費を補助
介護人材確保事業費 （長寿社会課）	9.9	12.0	△ 2.1				Ⅲ-4			介護人材確保のため、介護の仕事の魅力を発信するとともに、介護職員初任者研修の受講に要する経費を補助
外国人介護人材受入支援 費 （長寿社会課）	5.8	0.3	5.5	一部 新規			Ⅲ-4			多様な人材の介護分野への参入を促進するため、外国人介護人材に関するセミナーを開催するとともに、新たに指導職員向け研修や介護施設等による外国人留学生への奨学金等の支給に係る支援を実施
介護従事者確保事業費補助 （長寿社会課）	14.2	14.6	△ 0.4				Ⅲ-4			介護人材確保のため、市町村等が行う人材確保に係る事業に要する経費を補助
介護職員処遇改善加算取 得促進事業費 （長寿社会課）	0.7	0.0	皆増	新規			Ⅲ-4			介護職員処遇改善加算の新規取得や、より上位の加算取得に向けて、研修会や相談会を実施
保育対策総合支援事業費 （子ども子育て支援室）	157.3	68.9	88.4				Ⅱ-2			保育士の確保を図るため、保育士・保育所支援センターの運営等を行うほか、保育士資格の取得を目指す学生に対する修学資金の貸付に要する経費に対して助成

《政策推進関係》（保健福祉部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 ° 口	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
Ⅱ 家族・子育て										
《Ⅱ》6 安心して子どもを産み育てられる環境をつくりま										
安心して子どもを産み育てられる環境をつくるため、妊娠、出産、子育て期にわたる切れ目のない支援体制の構築や子育てにやさしい職場づくりを進めます。 また、障がい児とその家族の多様なニーズに対応した療育支援体制の充実を図ります。										
《Ⅱ》6-① 結婚・家庭・子育てに希望を持てる環境づくりの推進										
岩手であい・幸せ応援事業費 （子ども子育て支援室）	75.9	0.0	皆増	新規					Ⅱ-1	主に若い世代を対象に、結婚や妊娠に対する正しい知識の普及や“いきいき岩手”結婚サポートセンターの運営による出会いの場づくりなどにより、出会いや結婚を希望する県民の総合的な支援を実施
いわてで家族になろうよ 未来応援事業費 （子ども子育て支援室）	12.5	17.6	△ 5.1						Ⅱ-1	若者が家庭や子育てに希望を持てる環境を整備するため、市町村が実施する結婚に対する取組や結婚から子育てまでの温かい社会づくり・機運醸成の取組の支援を実施
子育て応援推進事業費 （子ども子育て支援室）	12.8	2.4	10.4	一部 新規	○				Ⅱ-1	社会全体で子育て支援を行う意識の啓発や機運の醸成を図るため、「いわて子育て応援の店」協賛店舗の拡大や「いわて子育てにやさしい企業等」の認証、子育て応援マンガの作成・配布等を実施
子育て応援パスポート事業費 （子ども子育て支援室）	9.7	0.0	皆増	新規	○	○			Ⅱ-1	多子世帯の経済的負担を軽減するとともに、多子を産み育てようと希望する県民が、安心して子育てができる社会に向けて機運の醸成を図るため、第3子以降の子がいる世帯を対象に、県営施設利用料の無料化を実施
《Ⅱ》6-② 安全・安心な出産環境の整備										
周産期医療対策費 （医療政策室）	309.4	376.9	△ 67.5						Ⅱ-1	○ 総合的な周産期医療体制を整備し、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを推進するため、周産期母子医療センターの運営支援や周産期医療施設設備整備を実施
妊産婦支援事業費 （医療政策室）	18.2	0.0	皆増	新規					Ⅱ-1	○ 安心して出産できる環境を整備するため、ハイリスク妊産婦の通院等に対し支援する市町村への補助や、妊産婦の緊急搬送等に資するモバイル型妊婦胎児遠隔モニターの整備に要する経費を補助
産科診療所開設等支援事業費補助 （医療政策室）	38.7	31.5	7.2						Ⅱ-1	○ 身近な地域で安心して出産できる環境の整備に要する経費を補助するとともに、分娩取扱診療所がない市町村における新規開設等の場合については、国庫補助対象設備以外の設備整備に係る経費を補助
未熟児養育医療給付費 （子ども子育て支援室）	18.3	14.1	4.2						Ⅱ-2	乳児の健全な育成を図るため、指定養育医療機関が実施する未熟児に対する医療給付に要する経費の助成を実施
小児慢性特定疾病対策費 （子ども子育て支援室）	222.8	230.7	△ 7.9						Ⅱ-2	児童等の健全な育成を図るため、指定医療機関が実施する小児慢性特定疾病により治療を要する児童に対する医療給付に要する経費の助成を実施
生涯を通じた女性の健康 支援事業費 （子ども子育て支援室）	6.5	6.5	0.0						Ⅱ-1	生涯を通じた女性の健康の保持増進を図るため、健康教育や相談対応等を行うほか、不妊専門相談センターにおける不妊・不育症に関する相談・情報提供を実施
いわての妊産婦包括支援 促進事業費 （子ども子育て支援室）	0.6	5.0	△ 4.4		○	○			Ⅱ-1	市町村が設置する子育て世代包括支援センターにおける妊婦訪問等に要する経費の一部を補助

《政策推進関係》（保健福祉部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
《Ⅱ》6-③ 子育て家庭への支援										
施設型給付費等負担金 （子ども子育て支援室）	7,057.5	6,473.0	584.5			○	Ⅱ-2			市町村が行う特定教育・保育施設や地域型保育事業者の運営等に対する給付及び特定子ども・子育て支援施設等の利用に対する給付のために要する経費に対して負担
子ども・子育て支援事業費 （子ども子育て支援室）	118.8	490.0	△ 371.2				Ⅱ-2			幼児教育・保育の無償化を円滑に実施するため、市町村が行う事務に要する経費に対して助成
地域子ども・子育て支援事業交付金 （子ども子育て支援室）	1,784.4	1,609.7	174.7			○	Ⅱ-2			地域の子ども・子育て支援充実のため、市町村が行う地域子育て支援拠点事業や一時預かり等に要する経費に対して助成
保育対策総合支援事業費 （子ども子育て支援室）	157.3	68.9	88.4				Ⅱ-2	○		保育士の確保を図るため、保育士・保育所支援センターの運営等を行うほか、保育士資格の取得を目指す学生に対する修学資金の貸付けに要する経費に対して助成
保育士確保・保育所等受入促進モデル事業費 （子ども子育て支援室）	1.3	4.9	△ 3.6		○	○	Ⅱ-2			年度途中の保育ニーズに対応するため、年度当初から保育士を採用し、予め加配する保育施設に対し、施設型給付費の支給が行われない期間における保育士雇上げ経費の一部を補助
子育て支援対策臨時特例事業費 （子ども子育て支援室）	239.0	889.1	△ 650.1				Ⅱ-2			子どもを安心して育てることができるような環境整備を図るため、市町村が行う保育所及び認定こども園の整備に対する支援を実施
産休等代替職員設置費補助 （子ども子育て支援室）	25.0	26.9	△ 1.9			○	Ⅱ-2			母体の保護等を図るため、児童福祉施設等の職員が産休等を取得した場合、その職務を行う代替職員の人件費に対して助成
認定こども園施設整備費補助 （子ども子育て支援室）	293.9	114.6	179.3				Ⅱ-2			子どもを安心して育てることができるような環境整備を図るため、認定こども園の施設の整備に要する経費に対して助成
認定こども園等環境整備費補助 （子ども子育て支援室）	11.1	12.5	△ 1.4				Ⅱ-2			子どもを安心して育てることができるような環境整備を図るため、認定こども園への移行を予定する幼稚園の遊具等の整備に要する経費に対して助成
児童館等施設整備費補助 （子ども子育て支援室）	96.7	98.6	△ 1.9			○	Ⅱ-2			市町村が行う児童厚生施設、放課後児童クラブ室及び病児保育施設の整備に要する経費に対して助成
子育て応援推進事業費 （子ども子育て支援室）	12.8	2.4	10.4	一部 新規	○		Ⅱ-2	○		社会全体で子育て支援を行う意識の啓発や機運の醸成を図るため、「いわて子育て応援の店」協賛店舗の拡大や「いわて子育てにやさしい企業等」の認証、子育て応援マンガの作成・配布等を実施
子ども、妊産婦医療助成費 （健康国保課）	628.5	648.6	△ 20.1			○	Ⅱ-2			子ども及び妊産婦への医療費助成を行う市町村に補助を実施
子育て応援パスポート事業費 （子ども子育て支援室）	9.7	0.0	皆増	新規	○	○	Ⅱ-1	○		多子世帯の経済的負担を軽減するとともに、多子を生み育てようと希望する県民が、安心して子育てができる社会に向けて機運の醸成を図るため、第3子以降の子がいる世帯を対象に、県営施設利用料の無料化を実施

《政策推進関係》（保健福祉部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
《Ⅱ》6-④ 子どもが健やかに成長できる環境の整備										
生活困窮者自立支援事業費 （地域福祉課）	119.2	113.8	5.4	一部 新規			Ⅲ-4		○	生活困窮者に対する包括的な支援体制を強化するため相談窓口を設置し、就労準備支援及び家計改善支援との一体的実施を促進するとともに、子どもの学習支援の拡充や従事者の資質向上を図る取組等を実施
ひとり親家庭等セルフサポート事業費 （子ども子育て支援室）	6.2	23.4	△ 17.2							子どもの貧困対策に資するため、母子家庭の母・父子家庭の父が教育訓練講座を受講した際の費用の補助や、資格取得のため、養成機関で修業する場合の給付金などの事業を実施
子どもの未来応援地域ネットワーク形成支援事業費 （子ども子育て支援室）	9.3	10.4	△ 1.1		○					子どもの居場所づくりの取組拡大を図るため、「子どもの居場所ネットワーク」を通じた開設・運営に関する支援や、子どもの居場所の立ち上げ等への補助を実施
児童養育支援ネットワーク事業費 （子ども子育て支援室）	20.7	20.1	0.6							児童虐待の発生予防、早期発見、早期対応、再発防止の総合的な取組を推進するため、児童相談所、市町村等の対応力向上を図る事業を実施
児童相談所整備事業費 （子ども子育て支援室）	43.2	0.0	皆増	新規		○				老朽化及び狭隘化が著しい宮古児童相談所の改築整備工事を実施
社会的養護自立支援事業費 （子ども子育て支援室）	21.1	39.6	△ 18.5							一定の年齢への到達により措置解除された児童養護施設の入所者等に対し、個々の状況に応じ必要な支援を実施
ひとり親家庭等総合相談支援事業費 （子ども子育て支援室）	16.7	0.0	皆増	新規	○		Ⅱ-2			ひとり親家庭の多様なニーズに対応し、様々なサービスの有効活用を促進するため、民間団体や関係機関の緊密な連携の下、包括的な相談支援体制を整備
被災児童対策事業費 （子ども子育て支援室）	93.8	169.8	△ 76.0						○	被災児童を支援するため、こころのケアや、遊びを通じた健全育成支援、里親等の養育者等への相談支援、保育者等への研修を実施
《Ⅱ》6-⑤ 障がい児の療育支援体制の充実										
重症心身障がい児（者）等支援事業費 （障がい保健福祉課）	21.5	23.9	△ 2.4	一部 新規			Ⅱ-2			重症心身障がい児（者）を含む医療的ケア児（者）への支援を充実するため、短期入所受入体制の拡充等のほか、新たに、たん吸引や経管栄養等の医療的ケアの技術向上に資する研修を実施
障がい児者医療学講座設置運営寄附金 （障がい保健福祉課）	33.0	0.0	皆増	新規			Ⅱ-2			障がい児者及びその家族が安心して生活できる環境を整備するため、地域における障がい児者医療に関する研究や普及啓発活動を実施
被災地発達障がい児支援体制整備事業費 （障がい保健福祉課）	23.9	23.7	0.2						○	被災した発達障がい児（者）のニーズ把握及び障がい福祉サービス等の利用支援を実施するため、沿岸地域に専門職員（コーディネーター）を配置

《政策推進関係》（保健福祉部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
《Ⅱ》 9 仕事と生活を両立できる環境をつくります										
市町村と連携した子ども・子育て支援の充実や、仕事と子育ての両立支援などに取り組む企業等の表彰・認証の促進などにより、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を推進するほか、企業等における健康経営の取組を促進します。										
《Ⅱ》 9-② 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進										
地域子ども・子育て支援事業交付金 （子ども子育て支援室）	1,784.4	1,609.7	174.7			○	Ⅱ-2		○	地域の子ども・子育て支援充実のため、市町村が行う地域子育て支援拠点事業や一時預かり等に要する経費に対して助成
保育対策総合支援事業費 （子ども子育て支援室）	157.3	68.9	88.4				Ⅱ-2		○	保育士の確保を図るため、保育士・保育所支援センターの運営等を行うほか、保育士資格の取得を目指す学生に対する修学資金の貸付けに要する経費に対して助成
《Ⅱ》 9-③ いきいきと働き続けるための健康づくりの推進										
健康いわて21プラン推進事業費 （健康国保課）	12.7	4.4	8.3	一部 新規			Ⅲ-4		○	県民が一体となった健康づくりを進めるため、健康いわて21プラン（第2次）の周知や推進協議会の実施、同プランの評価等を目的とした「県民生活習慣実態調査」を実施
県民主体の健康度アップ支援事業費 （健康国保課）	30.3	32.3	△ 2.0			○	Ⅲ-4		○	県民や企業等を対象に、内臓脂肪量の「見える化」等を切り口とした生活活動量の増加や食生活改善等の健康づくりの取組を促進
V 安全										
《Ⅴ》 28 事故や犯罪が少なく、安全・安心に暮らせるまちづくりを進めます										
更生保護を推進する保護観察所等の専門機関や関係団体と連携した、再犯防止に向けたモデル的な事業の実施や、配偶者等に対する暴力の根絶に向けた教育・啓発、相談・安全確保体制の充実に取り組めます。										
《Ⅴ》 28-① 地域ぐるみでの防犯意識の高揚に向けた取組の推進										
地域再犯防止推進モデル事業費 （地域福祉課）	5.2	7.9	△ 2.7							更生保護に係る関係機関・団体との連携体制を構築し、犯罪をした者等の支援ニーズを踏まえた具体的な支援をモデル的に実施
《Ⅴ》 28-④ 配偶者等に対する暴力の根絶										
配偶者暴力防止対策推進事業費 （子ども子育て支援室※環境生活部からの移管事業）	2.0	1.5	0.5			○	Ⅲ-3			DVの根絶に向け、全県的なDV防止啓発運動や相談・保護体制の充実を図るとともに、被害者の自立のための支援を実施
《Ⅴ》 30 感染症による脅威から一人ひとりの暮らしを守ります										
感染症に関する正しい知識の普及や国や県、市町村、関係機関、団体等と連携した感染症の発生やまん延を防止する対策を推進します。										
《Ⅴ》 30-① 感染症の発生やまん延を防止する対策の推進										
新型インフルエンザ患者入院医療機関等設備整備費補助 （医療政策室）	24.9	26.2	△ 1.3							新型インフルエンザが県内で発生した際に円滑な診療を行うため、医療機関が行う設備整備に要する経費を補助

《政策推進関係》（保健福祉部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
感染症指定医療機関整備 事業費補助 （医療政策室）	3.6	16.2	△ 12.6							感染症指定医療機関について、施設及び設備の整備に要する経費を補助
肝炎総合対策推進事業費 （医療政策室）	148.6	175.6	△ 27.0							肝炎治療の効果的推進のため、患者に対する医療費助成を行うほか、肝炎ウイルス感染者の早期発見・早期治療の取組を実施

VI 仕事・収入

《VI》31 ライフスタイルに応じた新しい働き方を通じて、一人ひとりの能力を発揮できる環境をつくります

保育士の確保や社会全体で子育て支援を行う意識の啓発などにより、子育てと仕事の両立を図る家庭を支援するほか、障がい者の就労機会の拡大による自立と社会参加の促進などに取り組みます。

《VI》31-⑤ 子育てと仕事の両立を図る家庭への支援

保育対策総合支援事業費 （子ども子育て支援室）	157.3	68.9	88.4					II-2	○	保育士の確保を図るため、保育士・保育所支援センターの運営等を行うほか、保育士資格の取得を目指す学生に対する修学資金の貸付けに要する経費に対して助成
子育て応援推進事業費 （子ども子育て支援室）	12.8	2.4	10.4	一部 新規	○			II-2	○	社会全体で子育て支援を行う意識の啓発や機運の醸成を図るため、「いわて子育て応援の店」協賛店舗の拡大や「いわて子育てにやさしい企業等」の認証、子育て応援マンガの作成・配布等を実施

《VI》31-⑥ 障がいなどに応じた多様な就労の場の確保や、就労に向けた支援

障がい者就労・社会参加 支援事業費 （障がい保健福祉課）	0.3	0.3	0.0							○	障がい者就労支援事業所に就労している障がい者の工賃水準の向上により、地域における自立生活の実現を目指すため、工賃向上計画策定推進委員会の運営や工賃引き上げを支援するセミナー等を実施
農福連携総合支援事業費 （障がい保健福祉課）	14.6	16.3	△ 1.7							○	障がい者の就労機会の拡大により自立と社会参加の促進を図るため、農林水産及び福祉の関係者双方に対する意識啓発や雇用と就労のマッチング、農福連携マルシェの開催等により、農林水産分野での障がい者の就労を支援

X 参画

《X》49 性別や年齢、障がいの有無にかかわらず活躍できる社会をつくります

高齢者の生きがいづくりと社会貢献活動の促進に向けた高齢者団体等への活動の支援や、障がい者の就労機会の拡大による自立と社会参加の促進などに取り組みます。

高齢者社会貢献活動支援 事業費 （長寿社会課）	4.5	4.5	0.0							○	高齢者の生きがいづくりと社会貢献活動の促進を図るため「岩手県高齢者社会貢献活動サポートセンター」を設置し、高齢者団体等への活動支援を実施
地域包括ケアシステム基 盤確立事業費 （長寿社会課）	22.6	20.4	2.2					III-4		○	地域包括ケアシステムの構築に向けた新たな制度の円滑な実施と安定的な運営を確保するため、市町村等への支援を実施

《X》49-⑤ 障がい者の社会参加の促進・職業能力開発の支援

障がい者就労・社会参加 支援事業費 （障がい保健福祉課）	0.3	0.3	0.0							○	障がい者就労支援事業所に就労している障がい者の工賃水準の向上により、地域における自立生活の実現を目指すため、工賃向上計画策定推進委員会の運営や工賃引き上げを支援するセミナー等を実施
------------------------------------	-----	-----	-----	--	--	--	--	--	--	---	--

《政策推進関係》（保健福祉部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
農福連携総合支援事業費 （障がい保健福祉課）	14.6	16.3	△ 1.7							○ 障がい者の就労機会の拡大により自立と社会参加の促進を図るため、農林水産及び福祉の関係者双方に対する意識啓発や雇用と就労のマッチング、農福連携マルシェの開催等により、農林水産分野での障がい者の就労を支援
《X》50 幅広い市民活動や多様な主体による県民運動を促進します										
県民が一体となった健康づくりや地域医療体制づくり、社会全体での子育て支援に向けた取組を推進します。										
《X》50-② 官民連携による県民運動の展開										
脳卒中予防緊急対策事業費 （健康国保課）	4.7	4.7	0.0				Ⅲ-4			○ 本県の健康課題である脳卒中死亡率を緊急かつ迅速に改善するため、岩手県脳卒中予防県民会議の構成団体との連携のもと、食生活や運動習慣の改善、禁煙などのキャンペーンを実施し、官民が一体となった取組を推進
県民みんなで支える岩手の地域医療推進プロジェクト事業費 （医療政策室）	2.0	3.1	△ 1.1							○ 地域医療の確保を図るため、県民、保健医療関係団体、産業界、学校等が一体となり、医療機関の受診の仕方や健康を守るための普及・啓発を行うなど、県民総参加型の地域医療体制づくりに向けた県民運動を実施
子育て応援推進事業費 （子ども子育て支援室）	12.8	2.4	10.4	一部 新規	○		Ⅲ-2			○ 社会全体で子育て支援を行う意識の啓発や機運の醸成を図るため、「いわて子育て応援の店」協賛店舗の拡大や「いわて子育てにやさしい企業等」の認証、子育て応援マンガの作成・配布等を実施
新しい時代を切り拓くプロジェクトの推進										
7 健幸づくりプロジェクト										
医療等ビッグデータ利活用推進費 （医療政策室・健康国保課）	72.2	62.7	9.5		○	○	Ⅲ-4			○ 健康寿命の延伸を図るため、健康・医療・介護のデータを活用した健康増進の取組を推進

商工労働観光部 令和2年度の主要事業

照	商工企画室
会	企画担当
先	019-629-5558

【予算額】

(単位：百万円、%)

区分	2年度当初予算額	元年度当初予算額	増減額	増減率
当初予算額	131,766.6	133,442.0	△ 1,675.4	△ 1.3
うち震災対応分	88,903.0	90,163.7	△ 1,260.7	△ 1.4

■主要事業一覧

【復興推進関係】 (商工労働観光部)

(単位：百万円)

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
Ⅱ 暮らしの再建										
【Ⅱ】 1 生活・雇用										
内陸地域と沿岸地域との連携のもとに地域の産業振興を図り、若者・女性・高齢者・障がい者を含め安定的な雇用の場を確保します。										
【Ⅱ】 1-⑤ 雇用の確保と就業支援										
事業復興型雇用確保事業費補助 (定住推進・雇用労働室)	146.4	362.2	△ 215.8					I-1		被災地の事業所が、被災求職者を雇用する場合に、雇入れに要する経費等を補助
認定職業訓練費(施設整備費補助) (定住推進・雇用労働室)	91.8	0.0	皆増	新規				I-1		東日本大震災津波により被災した陸前高田高等職業訓練校の再建に要する経費を補助
Ⅲ なりわいの再生										
【Ⅲ】 2 商工業										
被災地域の経済を支える中小企業などの事業再開や経営力向上に向けた取組を支援するとともに、新たなまちづくりと連動した商店街を核としたにぎわいの創出や地域の特性を生かした産業の振興を図ります。										
【Ⅲ】 2-⑱ 中小企業などの事業再開と経営力向上に向けた支援										
中小企業東日本大震災復興資金貸付金 (経営支援課)	80,151.6	80,602.0	△ 450.4					○ I-1		被災事業者に対して、事業の再建や経営の安定に必要な資金を貸付
中小企業東日本大震災復興資金保証料補給補助 (経営支援課)	1,217.1	1,201.1	16.0					○ I-1		被災事業者が中小企業東日本大震災復興資金を利用する場合に信用保証料を補給
岩手産業復興機構出資金 (経営支援課)	20.4	68.9	△ 48.5					○ I-1		被災事業者の二重債務問題の解決を図るため、債権買取支援を行う岩手産業復興機構に対して出資
中小企業被災資産復旧事業費補助 (経営支援課)	65.1	127.2	△ 62.1					○ I-1		沿岸市町村の産業復興を促進するため、市町村が行う被災事業者の施設等の復旧に対する補助事業に要する経費を補助

【復興推進関係】（商工労働観光部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ ら と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
被災商店街にぎわい支援 事業費 （経営支援課）	2.6	2.5	0.1			○	I-1			被災地域の商業機能の回復と復旧した商店街等の持続的な発展を図るため、専門家派遣により、被災事業者の本設店舗による事業再開や商店街構築を支援
被災中小企業重層的支援 事業費 （経営支援課）	53.9	53.7	0.2			○	I-1			被災事業者の事業の再建や経営の安定、経営力向上等の支援策を効果的に進めるため、産業支援機関が行う被災事業者の復旧・復興支援事業に対する補助などを通じて、被災事業者の復旧・復興を支援
中小企業等復旧・復興支 援事業費 （経営支援課）	6,204.1	6,571.3	△ 367.2				I-1			被災事業者が一体となって復旧・復興を図る事業を行う場合に、国と県が連携して当該事業に不可欠な施設等の復旧・整備に要する経費に対し補助
いわてフードコミュニ ケーション推進事業費 （産業経済交流課）	7.8	7.8	△ 0.0			○	I-1			岩手県産業創造アドバイザー等の専門家の活用等により、売れる商品づくりから販路開拓までの総合的な支援を実施
いわて新事業活動促進支 援事業費補助 （産業経済交流課）	25.0	30.0	△ 5.0			○	I-1			県内事業者等の新たな事業活動を促進するため、中小機構及び県内金融機関と連携した「いわて希望応援ファンド」を活用し、運用益と合わせた補助事業を実施
いわて食の販路拡大事業 費 （産業経済交流課）	16.1	19.5	△ 3.4			○	I-1			県内食産業事業者の販路拡大を図るため、県内外での食の商談会やフェアを開催
いわて美味しい食の振興 事業費 （産業経済交流課）	5.8	11.2	△ 5.4	一部 新規	○	○	I-1	V-3		沿岸地区食産業事業者の商品開発を支援するとともに、本県の食の魅力拡大を図るためのイベント等を開催
物産販路開拓事業費 （産業経済交流課）	11.3	11.3	0.0			○	I-1			県産品の開発・普及を促進するため、県内外での物産展の開催や情報発信を実施
国際経済交流推進事業費 （産業経済交流課）	17.1	7.8	9.3			○	I-1			県内企業の海外展開を推進するため、海外における県産品の販路拡大や海外ビジネス展開を支援
生産地証明等発行事業費 （産業経済交流課）	2.3	2.3	0.0			○				本県の食品を輸出するため、輸出先の国・地域からの求めに応じて、放射性物質の影響がない旨の証明書を発行
【Ⅲ】 2-⑱ 産業の再生やものづくり産業などの振興										
いわてものづくりイノ ベーション推進事業費 （ものづくり自動車産業 振興室）	12.4	12.4	0.0			○	I-1	V-2		第4次産業革命技術の普及啓発、基盤技術型企業への伴走型支援、次世代ものづくり技術者の育成支援等を実施

【復興推進関係】（商工労働観光部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
【Ⅲ】 3 観光										
被災した沿岸地域の観光産業の再生とともに、魅力あふれる観光地づくりを推進し、新たな交通ネットワークの活用などにより誘客を促進しながら、三陸の新たな魅力などを広く国内外へ情報発信することにより、観光立県を確立します。										
【Ⅲ】 3-⑳ 観光資源の再生と新たな魅力の創造										
三陸周遊・滞在型観光推進事業費 （観光・プロモーション室）	9.8	10.0	△ 0.2		○	○	I-2	V-3		震災学習を中心とした教育旅行や企業研修などの復興ツーリズムの誘致や、三陸の地域資源を活用した旅行商品の造成を支援
観光施設機能強化事業費 （船越家族旅行村再整備事業費） （観光・プロモーション室）	162.2	0.0	皆増				I-2			東日本大震災津波により流失した船越家族旅行村の施設（水辺公園）の再整備を実施
【Ⅲ】 3-㉑ 復興の動きと連動した全県的な誘客への取組										
いわてインバウンド新時代戦略事業費 （観光・プロモーション室）	517.3	683.2	△ 165.9	一部 新規			I-2			外国人観光客の更なる誘客拡大を図るため、個人旅行者の増加に対応する観光事業者の受入態勢整備を支援するとともに、県北沿岸地域への誘客を強化するなどの戦略的・効果的なプロモーション等を実施
三陸観光地域づくり推進事業費 （観光・プロモーション室）	20.7	22.0	△ 1.3				I-2	V-3		三陸DMOセンターを中心に、三陸地域の観光地域づくり関係者の連携の促進、売れる旅行商品づくりを担う人材育成、旅行商品化への支援等を実施
いわて三陸に行こう誘客促進事業費 （観光・プロモーション室）	23.7	26.9	△ 3.2			○	I-2	V-3		三陸地域への誘客拡大を図るため、三陸の地域資源を活用したプロモーションや、外航クルーズ船寄港時の受入態勢の整備等を実施

《政策推進関係》（商工労働観光部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 策 の 別	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
「10の政策分野」に基づく施策の推進										
II 家族・子育て										
《II》9 仕事と生活を両立できる環境をつくります										
長時間労働の是正、年次有給休暇の取得率向上等の働き方改革や、育児休業・介護休業制度の普及促進等により、男女問わず一人ひとりの事情に対応できる、働きやすい職場づくりを推進します。										
《II》9-① 働き方改革の取組の推進										
いわて働き方改革加速化 推進事業費 (定住推進・雇用労働 室)	17.7	18.3	△ 0.6		○		I-1	V-2		県内企業における働き方改革の促進と生産性向上を両輪とした取組を推進していくため、労働環境の整備と処遇改善に向けた取組を支援
III 教育										
《III》18 地域に貢献する人材を育てます										
ものづくり産業人材の育成・確保・定着に向け、地域ものづくりネットワークと連携した人材育成やキャリア教育のほか、高校生等を対象とした地元企業の理解促進に向けた取組、県外大学生を対象としたU・Iターンの促進などに取り組みます。										
《III》18-④ ものづくり産業人材の育成・確保・定着										
いわてものづくり産業人 材育成事業費 (ものづくり自動車産業 振興室)	22.2	22.3	△ 0.1				III-5			県内各地の「地域ものづくりネットワーク」を基盤に、小中高校生から既就業者までの各段階におけるものづくり産業人材やソフトウェア人材を育成
ものづくり人材育成定着 促進事業費 (ものづくり自動車産業 振興室)	5.2	5.7	△ 0.5				III-5			普通高校等を対象にした工場見学、出前授業等の実施のほか、生徒や保護者、教職員を対象とした講演会等を実施
ものづくり人材確保促進 事業費 (ものづくり自動車産業 振興室)	8.4	8.9	△ 0.5		○		III-5	V-2		県内ものづくり産業を支える人材を確保するため、県外大学理工系学部等の学生への県内企業の情報提供、企業説明会等におけるマッチングにより、U・Iターンを促進
A I人材育成・社会実証 推進事業費 (商工企画室)	5.6	0.0	皆増	新規	○		III-5	V-2		北上川バレープロジェクトの実現に向け、産学官が連携し、A I人材の育成やA I技術の社会実証に向けた取組を促進
IV 居住環境・コミュニティ										
《IV》24 岩手で暮らす魅力を高め、移住・定住を促進します										
市町村や関係団体と連携し、岩手ファンの拡大とU・Iターンを促進するとともに、移住者の受入体制を整備するなど、安心して移住し、活躍できる環境の整備を図ります。										
《IV》24-① 岩手ファンの拡大とU・Iターンの促進										
いわて移住・定住促進事 業費 (定住推進・雇用労働 室)	39.1	41.8	△ 2.7				I-4			本県の定住・交流人口の拡大を促進するため、全県的な移住推進体制や、相談窓口体制の充実等を図るとともに、市町村や地域団体等が行う移住推進の取組を支援

《政策推進関係》（商工労働観光部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 策 独 自	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
地方創生移住支援事業費 （定住推進・雇用労働 室）	64.9	107.4	△ 42.5		○		I-4	V-2		東京圏から本県へのU・Iターンによる就 業・起業の促進及び県内の中小企業等の人材 確保を図るため、マッチングを支援するとと もに、U・Iターン者の移住に伴う経費等を 支援
いわてまるごと売込み推 進事業費 （観光・プロモーション 室※政策地域部からの移 管事業）	32.9	37.7	△ 4.8		○		I-2			県産品の販路拡大や観光客の誘客拡大等を 図るため、対外的売込み活動を戦略的・総合 的に推進するとともに、「岩手ファン」の裾野 を広げるため、Vtuberを活用したPR等を実 施
《Ⅳ》24-② 安心して移住し、活躍できる環境の整備										
いわて移住・定住促進事 業費 （定住推進・雇用労働 室）	39.1	41.8	△ 2.7				I-4		○	本県の定住・交流人口の拡大を促進するた め、全県的な移住推進体制や、相談窓口体制 の充実等を図るとともに、市町村や地域団体 等が行う移住推進の取組を支援
Ⅵ 仕事・収入										
《Ⅵ》31 ライフスタイルに応じた新しい働き方を通じて、一人ひとりの能力を発揮できる環境をつくります										
県民一人ひとりが能力を発揮でき、ライフスタイルに応じた新しい働き方ができる環境に向け、様々 な分野における雇用機会の確保や長時間労働の是正などの働き方改革を推進し、県内企業の雇用・労働 環境の整備を促進するとともに、女性、若者等あらゆる人がもてる能力を最大限に発揮することを可能 とする職業能力の開発などに取り組みます。										
《Ⅵ》31-① 県内就業の促進及びU・Iターンによる人材確保の推進										
ジョブカフェいわて管理 運営費 （定住推進・雇用労働 室）	81.6	81.5	0.1		○		I-1			若年者等の就職活動や職場定着等を支援する ため、各種支援サービスをワンストップで提 供する「ジョブカフェいわて」の管理運営を 実施
地域ジョブカフェ管理運 営費 （定住推進・雇用労働 室）	12.9	16.7	△ 3.8		○		I-1			地域の関係機関等と連携し、各地域に対応し た就業支援を行う「地域ジョブカフェ」の管 理・運営を実施（県内5地域：一関、大船 渡、宮古、久慈、二戸）
県外人材等U・Iターン 推進事業費 （定住推進・雇用労働 室）	7.5	6.4	1.1		○		I-1			U・Iターン就職者の増加を図るため、県外 若手人材等に対し、本県で生活するメリッ トをPRするとともに、求人情報の提供や職業 紹介等を実施
就業支援推進事業費 （定住推進・雇用労働 室）	91.1	78.0	13.1		○		I-1			地域内の関係機関と連携しながら、雇用・労 働に関する地域課題に対応するため、県内各 地域に「就業支援員」を配置
いわてで働こう推進協議 会管理運営費 （定住推進・雇用労働 室）	1.9	4.7	△ 2.8		○		I-1			若者や女性等の県内就職の促進を図るため、 「いわてで働こう推進協議会」において、 オール岩手で人材の確保や定着の取組を推進
いわて就業促進事業費 （定住推進・雇用労働 室）	148.9	158.7	△ 9.8		○		I-1	V-2		県内就業の促進及びU・Iターンによる人材 確保を推進するため、求職者及び企業に対す る支援を行うとともに、岩手で働き、暮らす ことの魅力を一体的に発信
地方創生移住支援事業費 （定住推進・雇用労働 室、経営支援課）	64.9	107.4	△ 42.5		○		I-1	V-2	○	東京圏から本県へのU・Iターンによる就 業・起業の促進及び県内の中小企業等の人材 確保を図るため、マッチングを支援するとと もに、U・Iターン者の移住に伴う経費等を 支援

《政策推進関係》（商工労働観光部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容	
《VI》 31-② 女性・若者・障がい者などへの職業能力開発の支援											
いわて地域産業高度化人材育成事業費 （定住推進・雇用労働室）	186.3	184.8	1.5					I-1		本県経済をけん引するものづくり産業や新たな成長分野等を担う高度技術・技能人材の育成・確保・定着を促進	
就職支援能力開発費 （定住推進・雇用労働室）	677.2	683.1	△ 5.9					I-1		離職者及び母子家庭の母等の就職を支援するため、各種職業能力開発のための訓練を実施	
障がい者就業支援事業費 （障がい者の多様なニーズに対応した委託訓練） （定住推進・雇用労働室）	17.5	15.3	2.2					I-1		障がい者の就業を促進するため、職業訓練法人や民間企業等に委託して、障がい者の能力、適性及び地域の雇用ニーズに対応した短期訓練を実施	
北いわて産業技術人材育成調査費 （定住推進・雇用労働室）	5.1	0.0	皆増	新規	○	○	I-1	V-4		北いわての産業を担う人材の育成に向け、地域が求める人材のニーズ等調査・分析、事業者や関係機関、有識者等からの意見聴取を実施することにより、具体的な方向性を検討	
《VI》 31-③ 安定的な雇用の促進											
いわてで働こう推進協議会管理運営費 （定住推進・雇用労働室）	1.9	4.7	△ 2.8					I-1	○	若者や女性等の県内就職の促進を図るため、「いわてで働こう推進協議会」において、オール岩手で人材の確保や定着の取組を推進	
《VI》 31-④ 雇用・労働環境の整備の促進											
障がい者就業支援事業費 （支援体制強化・意識啓発） （定住推進・雇用労働室）	1.9	2.0	△ 0.1					I-1		障がい者の就業を促進するため、就業支援実務者の研修や事業所向けのセミナー等の啓発事業を実施	
いわてで働こう推進協議会管理運営費 （定住推進・雇用労働室）	1.9	4.7	△ 2.8					I-1	○	若者や女性等の県内就職の促進を図るため、「いわてで働こう推進協議会」において、オール岩手で人材の確保や定着の取組を推進	
いわて働き方改革加速化推進事業費 （定住推進・雇用労働室）	17.7	18.3	△ 0.6					I-1	V-2	○	県内企業における働き方改革の促進と生産性向上を両輪とした取組を推進していくため、労働環境の整備と処遇改善に向けた取組を支援
《VI》 32 地域経済を支える中小企業の振興を図ります											
地域経済を支える中小企業の振興を図るため、新事業分野の開拓や経済的・社会的環境の変化に対応した経営力の向上、事業承継の円滑化、経営人材の確保、企業のライフステージに対応した切れ目のない金融支援、商業・サービス業者の生産性向上などの取組、まちのにぎわい創出の取組を促進します。											
《VI》 32-① 中小企業者が行う経営力の強化や生産性の向上、新たな事業活動などの取組の促進											
商工業小規模事業経営支援事業費補助 （経営支援課）	1,335.6	1,333.6	2.0					I-1		商工会・商工会議所及び岩手県商工会連合会が行う商工業小規模事業者の経営改善普及事業等の実施に要する経費に対し補助	
中小企業連携組織対策事業費補助 （経営支援課）	114.2	106.2	8.0					I-1		○	中小企業連携組織化の推進並びに中小企業団体の育成及び指導を促進するため、岩手県中小企業団体中央会が行う組合等の組織化を支援する事業の実施に要する経費に対し補助

《政策推進関係》（商工労働観光部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 策 目 録	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
次世代経営者育成事業費補助 （経営支援課）	4.4	5.3	△ 0.9			○	I-1			商工指導団体が行う円滑な事業承継や経営革新の取組等を支援する事業の実施に要する経費に対し補助
中小企業ベンチャー支援事業費 （商工企画室、経営支援課、ものづくり自動車産業振興室）	200.6	195.8	4.8	一部 新規		○	I-1			中小企業の事業活動を総合的に支援するため、（公財）いわて産業振興センターが行う経営相談、市場開拓のほか、経営人材の育成に要する経費を補助
小規模事業者支援推進事業費 （経営支援課）	15.1	20.1	△ 5.0				I-1			小規模事業者が商工会・商工会議所と一体となって取り組む販路開拓や生産性向上の取組を支援
《VI》 32-② 商工指導団体や金融機関などの支援機関連携による、事業承継の円滑化に向けた取組の促進										
商工業小規模事業経営支援事業費補助 （経営支援課）	1,335.6	1,333.6	2.0				I-1		○	商工会・商工会議所及び岩手県商工会連合会が行う商工業小規模事業者の経営改善普及事業等の実施に要する経費に対し補助
中小企業連携組織対策事業費補助 （経営支援課）	114.2	106.2	8.0			○	I-1		○	中小企業連携組織化の推進並びに中小企業団体の育成及び指導を促進するため、岩手県中小企業団体中央会が行う組合等の組織化を支援する事業の実施に要する経費に対し補助
次世代経営者育成事業費補助 （経営支援課）	4.4	5.3	△ 0.9			○	I-1		○	商工指導団体が行う円滑な事業承継や経営革新の取組等を支援する事業の実施に要する経費に対し補助
いわて事業承継促進資金貸付金 （経営支援課）	706.7	0.0	皆増	新規		○	I-1			円滑な事業承継を促進するため、事業承継時の経営者保証を不要とする資金を貸付
《VI》 32-③ 若者をはじめとする起業家や後継者の育成による経営人材の確保										
起業支援推進事業費 （経営支援課）	22.1	0.0	皆増	新規	○		I-1	V-2		民間の起業グループや金融機関等の関係機関と連携した起業支援体制を構築し、実践的な起業家教育を実施するなど、若者や女性等の起業を促進
地方創生移住支援事業費 （定住推進・雇用労働室、経営支援課）	64.9	107.4	△ 42.5		○		I-1		○	東京圏から本県へのU・Iターンによる就業・起業の促進及び県内の中小企業等の人材確保を図るため、マッチングを支援するとともに、U・Iターン者の移住に伴う経費等を支援
いわて起業家育成資金貸付金 （経営支援課）	1,221.6	1,216.4	5.2			○	I-1			新規創業者に対して、開業に必要な資金を貸付
商工業小規模事業経営支援事業費補助 （経営支援課）	1,335.6	1,333.6	2.0				I-1		○	商工会・商工会議所及び岩手県商工会連合会が行う商工業小規模事業者の経営改善普及事業等の実施に要する経費に対し補助
中小企業連携組織対策事業費補助 （経営支援課）	114.2	106.2	8.0			○	I-1		○	中小企業連携組織化の推進並びに中小企業団体の育成及び指導を促進するため、岩手県中小企業団体中央会が行う組合等の組織化を支援する事業の実施に要する経費に対し補助

《政策推進関係》（商工労働観光部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふ ら と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
中小企業ベンチャー支援 事業費 （商工企画室、経営支援 課、ものづくり自動車産 業振興室）	200.6	195.8	4.8	一部 新規		○	I-1		○	中小企業の事業活動を総合的に支援するた め、（公財）いわて産業振興センターが行 う経営相談、市場開拓のほか、経営人材の 育成に要する経費を補助
次世代経営者育成事業費 補助 （経営支援課）	4.4	5.3	△ 0.9			○	I-1		○	商工指導団体が行う円滑な事業承継や経 営革新の取組等を支援する事業の実施に 要する経費に対し補助
《VI》 32-④ 企業のライフステージに対応した切れ目のない金融支援										
商工観光振興資金貸付金 （経営支援課）	10,204.6	10,295.7	△ 91.1			○	I-1			県内中小企業の振興を図るため、中小 企業者の事業活動に必要な資金を貸付
小口事業資金貸付金 （経営支援課）	1,925.0	1,925.0	0.0			○	I-1			県内中小企業の振興を図るため、小規 模事業者の小口の資金需要に対し、無 担保の資金を貸付
中小企業経営安定資金貸 付金 （経営支援課）	9,458.0	9,454.3	3.7			○	I-1			県内中小企業が経営の安定に支障を 来すおそれのある場合に、運転資金 など経営改善の取組に必要な資金を 貸付
中小企業災害復旧資金貸 付金 （経営支援課）	745.5	754.6	△ 9.1			○	I-1			被災事業者に対し、事業の再開や 経営の安定に必要な資金を貸付
中小企業成長応援資金貸 付金 （経営支援課）	1,078.3	1,040.0	38.3			○	I-1			雇用の増加や新事業の展開などに 前向きに取り組む県内中小企業者 に対して必要な資金を貸付
地域産業活性化企業設備 貸与資金貸付金 （経営支援課）	4,387.0	5,387.5	△ 1,000.5			○	I-1			経営の革新等により今後の成長や 周辺企業への波及効果が期待され る中小企業の設備投資を支援する ため、（公財）いわて産業振興セ ンターが行う設備貸与事業に要す る事業原資を貸付
《VI》 32-⑤ 市町村や商店街をはじめとする多様な主体の連携によるまちのにぎわい創出										
商店街にぎわい創出支援 事業費 （経営支援課）	2.1	2.2	△ 0.1				I-1			個店の魅力創出を通じた商店街全 体でのにぎわい創出を図るため、 個店の経営力向上や、商店街活 性化の取組を支援
《VI》 33 国際競争力が高く、地域の産業・雇用に好循環をもたらすものづくり産業を盛んにします										
自動車・半導体関連産業の一層の集積促進と競争力強化、県内各地域のものづくり企業の成長支援、 新産業の創出等を推進します。										
《VI》 33-① 産業の一層の集積と高度化を通じた、ものづくりのグローバル拠点化の推進										
自動車関連産業創出推進 事業費 （ものづくり自動車産業 振興室）	40.4	44.0	△ 3.6			○	I-1			自動車関連産業の集積に向けて、 県内企業の取引拡大、サプライ チェーンの構築、研究開発促進 及び人材育成等の取組を推進
半導体関連産業創出推進 事業費 （ものづくり自動車産業 振興室）	5.0	5.0	△ 0.0			○	I-1			半導体関連産業の集積に向けて、 地場企業の取引拡大、連携に よる新たな事業創出及び人材 育成を推進

《政策推進関係》（商工労働観光部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 策 の 別	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
《VI》 33-② 地域経済に好循環をもたらす地域クラスターの拡大促進										
中小企業総合的成長支援 事業費 （ものづくり自動車産業 振興室）	88.3	96.9	△ 8.6		○		I-1	V-2		県内中小企業に対するI o TやA I等を活用 した生産技術の高度化支援、人材育成等を実 施
《VI》 33-③ 企業間・産学官連携を通じた関連技術の開発などによる新産業の創出										
医療機器関連産業創出推 進事業費 （ものづくり自動車産業 振興室）	10.7	11.4	△ 0.7			○	I-1			医療機器関連産業の創出に向けて、医療関連 機器製品開発支援、コーディネーターによる 総合的支援、展示会出展等により地場企業 の参入や取引拡大を促進するとともに、医工連 携を推進
IT活用型新分野開拓推 進事業費 （ものづくり自動車産業 振興室）	2.0	3.9	△ 1.9				I-1			第4次産業革命技術等を活用し、生産性向上 や、ものづくり分野と農業分野等との異業種 連携による新製品や新サービス、さらには新 産業の創出を支援
いわて自動運転推進コン ソーシアム構築事業費 （ものづくり自動車産業 振興室）	0.7	1.2	△ 0.5		○	○	I-1	V-2		自動運転社会の到来を見据え、産学官で構成 するコンソーシアムを中心として、自動運転 関連技術、サービスに関する情報収集を行う とともに、関係者間の交流を促進
《VI》 33-④ 企業の生産性や付加価値の向上に向けた「ものづくり革新」への対応										
A I人材育成・社会実証 推進事業費 （商工企画室）	5.6	0.0	皆増	新規	○		I-1	V-2	○	北上川バレープロジェクトの実現に向け、産 学官が連携し、A I人材の育成やA I技術の 社会実証に向けた取組を促進
中小企業総合的成長支援 事業費 （ものづくり自動車産業 振興室）	88.3	96.9	△ 8.6		○		I-1	V-2	○	県内中小企業に対するI o TやA I等を活用 した生産技術の高度化支援、人材育成等を実 施
いわてものづくりイノ ベーション推進事業費 （ものづくり自動車産業 振興室）	12.4	12.4	0.0		○		I-1	V-2	○	第4次産業革命技術の普及啓発、基盤技術型 企業への伴走型支援、次世代ものづくり技術 者の育成支援等を実施
《VI》 33-⑤ 企業誘致等による地域産業の拠点化・高度化の推進										
企業立地促進奨励事業費 補助 （ものづくり自動車産業 振興室）	292.0	111.3	180.7			○	I-1			工場等の立地を促進するため、市町村が行う 企業立地促進奨励事業に対し、その経費の一 部を補助
県北広域産業力強化促進 事業費補助 （ものづくり自動車産業 振興室）	20.0	14.9	5.1			○	I-1			県北広域において、生産性・収益性向上に取 り組む企業に対し市町村が補助する場合、そ の経費の一部を補助
特定区域産業活性化奨励 事業費補助 （ものづくり自動車産業 振興室）	1,260.2	1,474.4	△ 214.2			○	I-1			県内での大型投資を促進し、一層の産業集積 や高度化を加速させるため、特定区域におけ る産業の活性化に関する条例に基づき、大型 の支援策を展開
《VI》 33-⑥ 多様なものづくりの風土の醸成										
メイカームーブメント推 進事業費 （ものづくり自動車産業 振興室）	7.9	8.7	△ 0.8			○	I-1			「ファブテラスいわて」が中核となり、県内 各地域の関係団体の取組を支援し、メイカ ームーブメントを推進

《政策推進関係》（商工労働観光部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
《VI》 34 地域資源を生かした魅力ある産業を盛んにします										
本県ならではの地域資源を生かした産業の振興を図るため、食産業及び地場産業の経営力・生産性の向上に向けた取組を促進するとともに、「食」や「伝統的工芸品」をはじめ特色ある県産品の国内外でのPRや販路拡大などの取組を促進します。										
《VI》 34-① 食産業の新たな事業活動の取組や販路開拓への支援										
いわてフードコミュニ ケーション推進事業費 （産業経済交流課）	7.8	7.8	△ 0.0			○	I-1		○	岩手県産業創造アドバイザー等の専門家の活用等により、売れる商品づくりから販路開拓までの総合的な支援を実施
いわて新事業活動促進支 援事業費補助 （産業経済交流課）	25.0	30.0	△ 5.0			○	I-1		○	県内事業者等の新たな事業活動を促進するため、中小機構及び県内金融機関と連携した「いわて希望応援ファンド」を活用し、運用益と合わせた補助事業を実施
いわて食の販路拡大事業 費 （産業経済交流課）	16.1	19.5	△ 3.4			○	I-1		○	県内食産業事業者の販路拡大を図るため、県内外での食の商談会やフェアを開催
いわて美味しい食の振興 事業費 （産業経済交流課）	5.8	11.2	△ 5.4	一部 新規	○	○	I-1	V-3	○	沿岸地区食産業事業者の商品開発を支援するとともに、本県の食の魅力拡大を図るためのイベント等を開催
北いわて産業デザイン力 向上プロジェクト事業費 （産業経済交流課）	6.2	0.0	皆増	新規	○	○	I-1	V-4		北いわての地場産業の競争力強化を図るため、デザイン力やブランド力に着目した取組をけん引する中核人材の育成や、食・日本酒・漆など地域資源を組み合わせた商品開発や体験コンテンツの磨き上げなどを支援
《VI》 34-② 水産加工業の商品力向上や販路開拓、生産性向上への支援										
いわて美味しい食の振興 事業費 （産業経済交流課）	5.8	11.2	△ 5.4	一部 新規	○	○	I-1	V-3	○	沿岸地区食産業事業者の商品開発を支援するとともに、本県の食の魅力拡大を図るためのイベント等を開催
《VI》 34-③ 伝統工芸産業、漆産業、アパレル産業の経営力向上への支援										
北いわて産業デザイン力 向上プロジェクト事業費 （産業経済交流課）	6.2	0.0	皆増	新規	○	○	I-1	V-4	○	北いわての地場産業の競争力強化を図るため、デザイン力やブランド力に着目した取組をけん引する中核人材の育成や、食・日本酒・漆など地域資源を組み合わせた商品開発や体験コンテンツの磨き上げなどを支援
いわての漆産業新時代開 拓事業費 （産業経済交流課）	6.5	18.0	△ 11.5			○	I-1	V-4		県産漆の生産拡大や漆文化の魅力向上を図るため、漆振興に向けた担い手の確保・育成や情報発信等を実施
いわての地場産品魅力拡 大事業費 （産業経済交流課）	11.2	13.0	△ 1.8	一部 新規	○	○	I-1	V-4		本県地場産品事業者の経営力向上を図るため、人材育成の取組に加え、オリジナル製品の開発支援や首都圏での商談会の開催などにより、商品開発や販路開拓の取組を支援
伝統工芸産業支援事業費 （産業経済交流課）	2.1	3.4	△ 1.3			○	I-1			伝統工芸品の展示販売会を開催し、販売機会の創出及び消費者への情報発信を行うとともに、バイヤー等の招聘により新商品開発や販路開拓を支援

《政策推進関係》（商工労働観光部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 府	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
《VI》 34-④ 県産品の販路の拡大への支援										
物産販路開拓事業費 （産業経済交流課）	11.3	11.3	0.0			○	I-1		○	県産品の開発・普及を促進するため、県内外での物産展の開催や情報発信を実施
いわてまるごと売込み推 進事業費 （観光・プロモーション 室※政策地域部からの移 管事業）	32.9	37.7	△ 4.8		○		I-2		○	県産品の販路拡大や観光客の誘客拡大等を図るため、対外的売込み活動を戦略的・総合的に推進するとともに、「岩手ファン」の裾野を広げるため、Vtuberを活用したPR等を実施
《VI》 34-⑤ 県内事業者の海外展開への支援										
国際経済交流推進事業費 （産業経済交流課）	17.1	7.8	9.3			○	I-1		○	県内企業の海外展開を推進するため、海外における県産品の販路拡大や海外ビジネス展開を支援
中国ビジネス拡大・定着 促進事業費 （産業経済交流課）	30.3	0.0	皆増	新規		○	I-1			中国への県産品の輸出拡大のため、これまで開拓した販路の定着と一層の拡大を図りながら、県内企業のビジネス展開を支援
雲南省経済交流等推進事 業費 （産業経済交流課）	6.1	6.7	△ 0.6			○	I-1			雲南省との幅広い交流を促進するため、南アジア博覧会への出展、バイヤー招聘等を実施
世界の市場を切り拓く事 業者海外展開加速化促進 事業費 （産業経済交流課）	35.4	32.8	2.6		○	○	I-1	V-3		EU市場等への輸出に挑む県内事業者に対し、戦略策定から輸出体制構築までの一貫支援を実施
《VI》 35 地域経済に好循環をもたらす観光産業を盛んにします										
<p>観光事業者のみならず、地域の様々な方々が、「観光で稼ぐ」との意識を持って観光地づくりなどに取り組むことにより、地域経済の好循環を生み出す総合産業としての観光産業の振興を図ります。</p> <p>また、質の高い旅行商品の開発・売込み等による観光消費の拡大、市場の特性に応じたプロモーションの展開や受入環境の整備等による外国人観光客の誘客促進、観光地づくりを推進する組織の整備と活動の促進等による売れる観光地をつくる体制の整備促進に取り組めます。</p>										
《VI》 35-① 「観光で稼ぐ」地域づくりの推進										
東北デスティネーション キャンペーン事業費 （観光・プロモーション 室）	97.7	0.0	皆増	一部 新規	○	○	I-2			令和3年4～9月に開催される「東北デスティネーションキャンペーン（東北DC）」に向けて、旅行商品造成の促進や情報発信等を実施
いわて観光キャンペーン 推進協議会負担金 （観光・プロモーション 室）	23.9	27.5	△ 3.6			○	I-2			県内全域への一層の誘客拡大を図るため、いわて観光キャンペーン推進協議会が行う宣伝・誘客事業及び観光地づくりの推進に要する経費の一部を負担
三陸周遊・滞在型観光推 進事業費 （観光・プロモーション 室）	9.8	10.0	△ 0.2		○	○	I-2	V-3	○	震災学習を中心とした教育旅行や企業研修などの復興ツーリズムの誘致や、三陸の地域資源を活用した旅行商品の造成を支援
《VI》 35-② 質の高い旅行商品の開発・売込み										
東北デスティネーション キャンペーン事業費 （観光・プロモーション 室）	97.7	0.0	皆増	一部 新規	○	○	I-2		○	令和3年4～9月に開催される「東北デスティネーションキャンペーン（東北DC）」に向けて、旅行商品造成の促進や情報発信等を実施

《政策推進関係》（商工労働観光部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふ ら と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
いわて観光キャンペーン 推進協議会負担金 （観光・プロモーション 室）	23.9	27.5	△ 3.6			○	I-2		○	県内全域への一層の誘客拡大を図るため、いわて観光キャンペーン推進協議会が行う宣伝・誘客事業及び観光地づくりの推進に要する経費の一部を負担
いわて三陸に行こう誘客 促進事業費 （観光・プロモーション 室）	23.7	26.9	△ 3.2			○	I-2	V-3	○	三陸地域への誘客拡大を図るため、三陸の地域資源を活用したプロモーションや、外航クルーズ船寄港時の受入態勢の整備等を実施
三陸周遊・滞在型観光推 進事業費 （観光・プロモーション 室）	9.8	10.0	△ 0.2		○	○	I-2	V-3	○	震災学習を中心とした教育旅行や企業研修などの復興ツーリズムの誘致や、三陸の地域資源を活用した旅行商品の造成を支援
いわてまるごと売込み推 進事業費 （観光・プロモーション 室※政策地域部からの移 管事業）	32.9	37.7	△ 4.8		○		I-2		○	県産品の販路拡大や観光客の誘客拡大等を図るため、対外的売込み活動を戦略的・総合的に推進するとともに、「岩手ファン」の裾野を広げるため、Vtuberを活用したPR等を実施
《VI》 35-③ 外国人観光客の誘客拡大										
いわてインバウンド新時 代戦略事業費 （観光・プロモーション 室）	517.3	683.2	△ 165.9	一部 新規			I-2		○	外国人観光客の更なる誘客拡大を図るため、個人旅行者の増加に対応する観光事業者の受入態勢整備を支援するとともに、県北沿岸地域への誘客を強化するなどの戦略的・効果的なプロモーション等を実施
国際観光推進事業費 （観光・プロモーション 室）	1.4	1.4	0.0			○	I-2			外国人観光客のリピーターの拡大を図るため、歓迎事業等を実施
いわて三陸に行こう誘客 促進事業費 （観光・プロモーション 室）	23.7	26.9	△ 3.2			○	I-2	V-3	○	三陸地域への誘客拡大を図るため、三陸の地域資源を活用したプロモーションや、外航クルーズ船寄港時の受入態勢の整備等を実施
《VI》 35-④ 売れる観光地をつくる体制の整備促進										
東北 destinations キャンペーン事業費 （観光・プロモーション 室）	97.7	0.0	皆増	一部 新規	○	○	I-2		○	令和3年4～9月に開催される「東北 destinations キャンペーン（東北DC）」に向けて、旅行商品造成の促進や情報発信等を実施
いわて観光キャンペーン 推進協議会負担金 （観光・プロモーション 室）	23.9	27.5	△ 3.6			○	I-2		○	県内全域への一層の誘客拡大を図るため、いわて観光キャンペーン推進協議会が行う宣伝・誘客事業及び観光地づくりの推進に要する経費の一部を負担
三陸観光地域づくり推 進事業費 （観光・プロモーション 室）	20.7	22.0	△ 1.3				I-2	V-3	○	三陸DMOセンターを中心に、三陸地域の観光地域づくり関係者の連携の促進、売れる旅行商品づくりを担う人材育成、旅行商品化への支援等を実施
三陸周遊・滞在型観光推 進事業費 （観光・プロモーション 室）	9.8	10.0	△ 0.2		○	○	I-2	V-3	○	震災学習を中心とした教育旅行や企業研修などの復興ツーリズムの誘致や、三陸の地域資源を活用した旅行商品の造成を支援

《政策推進関係》（商工労働観光部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 府	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
X 参画										
《X》50 幅広い市民活動や多様な主体による県民運動を促進します										
「いわてで働こう推進協議会」を核とした、官民連携による「いわて働き方改革推進運動」を展開します。										
《X》50-③ 県民運動の促進										
いわてで働こう推進協議会管理運営費 （定住推進・雇用労働室）	1.9	4.7	△ 2.8			○	I-1		○	若者や女性等の県内就職の促進を図るため、「いわてで働こう推進協議会」において、オール岩手で人材の確保や定着の取組を推進
いわて働き方改革加速化推進事業費 （定住推進・雇用労働室）	17.7	18.3	△ 0.6		○		I-1	V-2	○	県内企業における働き方改革の促進と生産性向上を両輪とした取組を推進していくため、労働環境の整備と処遇改善に向けた取組を支援
新しい時代を切り拓くプロジェクトの推進										
2 北上川バレープロジェクト										
北上川バレー産業・生活向上推進事業費 （商工企画室※ふるさと振興部への移管事業）	10.9	17.5	△ 6.6		○	○		V-2		ものづくり企業をはじめとする産業分野に加えて、社会生活分野全般への第4次産業革命技術の導入促進を図り、働きやすく、暮らしやすいエリアの創出に向けた取組の推進
A I人材育成・社会実証推進事業費 （商工企画室）	5.6	0.0	皆増	新規	○		I-1 Ⅲ-5	V-2	○	北上川バレープロジェクトの実現に向け、産学官が連携し、A I人材の育成やA I技術の社会実証に向けた取組を促進
ものづくり人材確保促進事業費 （ものづくり自動車産業振興室）	8.4	8.9	△ 0.5		○		Ⅲ-5	V-2	○	県内ものづくり産業を支える人材を確保するため、県外大学理工系学部等の学生への県内企業の情報提供、企業説明会等におけるマッチングにより、U・Iターンを促進
地方創生移住支援事業費 （定住推進・雇用労働室）	64.9	107.4	△ 42.5		○		I-1 I-4	V-2	○	東京圏から本県へのU・Iターンによる就業・起業の促進及び県内の中小企業等の人材確保を図るため、マッチングを支援するとともに、U・Iターン者の移住に伴う経費等を支援
いわて働き方改革加速化推進事業費 （定住推進・雇用労働室）	17.7	18.3	△ 0.6		○		I-1	V-2	○	県内企業における働き方改革の促進と生産性向上を両輪とした取組を推進していくため、労働環境の整備と処遇改善に向けた取組を支援
いわて就業促進事業費 （定住推進・雇用労働室）	148.9	158.7	△ 9.8		○		I-1	V-2	○	県内就業の促進及びU・Iターンによる人材確保を推進するため、求職者及び企業に対する支援を行うとともに、岩手で働き、暮らすことの魅力を一体的に発信
起業支援推進事業費 （経営支援課）	22.1	0.0	皆増	新規	○		I-1	V-2	○	民間の起業グループや金融機関等の関係機関と連携した起業支援体制を構築し、実践的な起業家教育を実施するなど、若者や女性等の起業を促進
中小企業総合的成長支援事業費 （ものづくり自動車産業振興室）	88.3	96.9	△ 8.6		○		I-1	V-2	○	県内中小企業に対するI o TやA I等を活用した生産技術の高度化支援、人材育成等を実施
いわてものづくりイノベーション推進事業費 （ものづくり自動車産業振興室）	12.4	12.4	0.0		○		I-1	V-2	○	第4次産業革命技術の普及啓発、基盤技術型企業への伴走型支援、次世代ものづくり技術者の育成支援等を実施

《政策推進関係》（商工労働観光部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容	
いわて自動運転推進コン ソーシアム構築事業費 （ものづくり自動車産業 振興室）	0.7	1.2	△ 0.5		○	○	I-1	V-2	○	自動運転社会の到来を見据え、産学官で構成 するコンソーシアムを中心として、自動運転 関連技術、サービスに関する情報収集を行う とともに、関係者間の交流を促進	
3 三陸防災復興ゾーンプロジェクト											
いわて美味しい食の振興 事業費 （産業経済交流課）	5.8	11.2	△ 5.4	一部 新規	○	○	I-1	V-3	○	沿岸地区食産業事業者の商品開発を支援する とともに、本県の食の魅力拡大を図るための イベント等を開催	
世界の市場を切り拓く事 業者海外展開加速化促進 事業費 （産業経済交流課）	35.4	32.8	2.6		○	○	I-1	V-3	○	EU市場等への輸出に挑む県内事業者に対 し、戦略策定から輸出体制構築までの一貫支 援を実施	
いわて三陸に行こう誘客 促進事業費 （観光・プロモーション 室）	23.7	26.9	△ 3.2				○	I-2	V-3	○	三陸地域への誘客拡大を図るため、三陸の地 域資源を活用したプロモーションや、外航クル ーズ船寄港時の受入態勢の整備等を実施
三陸観光地域づくり推進 事業費 （観光・プロモーション 室）	20.7	22.0	△ 1.3					I-2	V-3	○	三陸DMOセンターを中心に、三陸地域の観 光地域づくり関係者の連携の促進、売れる旅 行商品づくりを担う人材育成、旅行商品化へ の支援等を実施
三陸周遊・滞在型観光推 進事業費 （観光・プロモーション 室）	9.8	10.0	△ 0.2		○	○	I-2	V-3	○	震災学習を中心とした教育旅行や企業研修な どの復興ツーリズムの誘致や、三陸の地域資 源を活用した旅行商品の造成を支援	
4 北いわて産業・社会革新ゾーンプロジェクト											
北いわて産業技術人材育 成調査費 （定住推進・雇用労働 室）	5.1	0.0	皆増	新規	○	○	I-1	V-4	○	北いわての産業を担う人材の育成に向け、地 域が求める人材のニーズ等調査・分析、事業 者や関係機関、有識者等からの意見聴取を実 施することにより、具体的な方向性を検討	
北いわて産業デザイン力 向上プロジェクト事業費 （産業経済交流課）	6.2	0.0	皆増	新規	○	○	I-1	V-4	○	北いわての地場産業の競争力強化を図るた め、デザイン力やブランド力に着目した取組 をけん引する中核人材の育成や、食・日本 酒・漆など地域資源を組み合わせた商品開発 や体験コンテンツの磨き上げなどを支援	
いわての漆産業新時代開 拓事業費 （産業経済交流課）	6.5	18.0	△ 11.5				○	I-1	V-4	○	県産漆の生産拡大や漆文化の魅力向上を図 るため、漆振興に向けた担い手の確保・育成 や情報発信等を実施
いわての地場産品魅力拡 大事業費 （産業経済交流課）	11.2	13.0	△ 1.8	一部 新規	○	○	I-1	V-4	○	本県地場産品事業者の経営力向上を図るた め、人材育成の取組に加え、オリジナル製品 の開発支援や首都圏での商談会の開催などに より、商品開発や販路開拓の取組を支援	
■その他主要な事業											
東京2020オリンピック・ パラリンピック情報発信 事業費 （観光・プロモーション 室※政策地域部からの移 管事業）	20.6	0.0	皆増	新規		○				東京2020オリンピック・パラリンピック競 技大会開催期間に合わせ、東北・新潟の魅 力を発信し、交流人口の拡大を図るため、東 京において官民が連携した情報発信拠点「東 北ハウス」を開催	

農林水産部 令和2年度の主要事業

照	農林水産企画室
会	企画担当・予算担当
先	019-629-5621 (企画)、5624 (予算)

【予算額】

(単位：百万円、%)

区分	2年度当初予算額	元年度当初予算額	増減額	増減率
当初予算額	84,007.2	101,852.4	△ 17,845.2	△ 17.5
うち震災対応分	27,135.2	48,507.1	△ 21,371.9	△ 44.1

■主要事業一覧

【復興推進関係】 (農林水産部)

(単位：百万円)

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
Ⅲ なりわいの再生										
【Ⅲ】 1 水産業・農林業										
地域漁業を担う経営体の育成、つくり育てる漁業の再生、県産農林水産物の販路の回復・拡大や高付加価値化、漁港・漁場・漁村生活環境基盤や海岸保全施設の復旧・整備を推進します。										
【Ⅲ】 1-⑭ 漁業協同組合を核とした漁業、養殖業の構築										
いわて水産アカデミー運営事業費 (水産振興課)	12.7	13.3	△ 0.6					I-3		新たな漁業就業者を確保するため、生産技術や経営手法を習得できる「いわて水産アカデミー」を運営
栽培漁業推進事業費 (水産振興課)	221.8	239.2	△ 17.4					I-3		アワビ資源の回復を図るため、種苗生産・放流にかかる経費等を支援
さけ、ます増殖費 (水産振興課)	391.5	396.4	△ 4.9					I-3		サケ資源の回復を図るため、稚魚の生産・放流等にかかる経費の支援や、サケの回帰率向上とサクラマス資源造成に向けた調査・研究等を実施
水産業経営基盤復旧支援事業費 (水産振興課)	8.7	546.4	△ 537.7					I-3		水産業の生産力の回復に必要な生産基盤を確保するため、水産業共同利用施設の復旧・整備を支援
地域再生営漁計画推進事業費 (水産振興課)	5.3	7.9	△ 2.6					○ I-3		地域漁業の再生を図るため、漁業協同組合の「地域再生営漁計画」に基づく、漁業担い手の確保・育成や生産物の付加価値向上等の取組を支援
養殖業振興事業費 (水産振興課)	2.9	2.6	0.3	一部 新規				○ I-3		養殖生産量の増大を図るため、養殖生産技術の開発・普及や意欲ある漁業者の生産法人化等の促進に取り組むほか、新たに漁場利用改善の取組を支援する県の専門チームを設置
【Ⅲ】 1-⑮ 産地魚市場を核とした流通・加工体制の構築										
いわて農林水産物海外プロモーション強化事業費 (流通課)	16.1	18.5	△ 2.4	一部 新規				○ I-3		県産農林水産物の海外における知名度向上と輸出取引や販路の拡大を図るため、海外におけるプロモーションや国際定期便誘致と連携したPR等に取り組むほか、新たに輸出拡大に向けた効率的な物流システムの構築を推進
質の高い水産物の安定確保対策事業費 (水産振興課)	6.6	7.8	△ 1.2	一部 新規				○ I-3		沿岸漁船漁業者と水産加工事業者の経営改善を図るため、水産物の衛生品質管理体制の構築を支援するほか、新たに小型漁船漁業に適したマイワシ漁場等の調査や、鮮度の見える化による水産物の高付加価値化等を実施

【復興推進関係】（農林水産部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分野 横断	再 掲	事業内容
水産物安全出荷推進事業費 （水産振興課）	3.2	3.2	0.0			○	I-3			県産水産物の安全性の確保と風評被害の払拭のため、水産物の放射性物質調査を実施
【Ⅲ】 1-⑯ 漁港などの整備										
海岸高潮対策事業費 （漁港漁村課）	5,895.9	6,755.4	△ 859.5				I-3			津波等から県民の生命・財産を守るため、海岸保全施設を整備
漁港災害復旧事業費 （漁港漁村課）	9,201.8	29,696.5	△ 20,494.7				I-3			被災した海岸保全施設等の機能回復を図るため、被災箇所の復旧を実施
漁港施設機能強化事業費 （漁港漁村課）	1,757.5	1,844.5	△ 87.0				I-3			災害に強く安全な地域づくりを進めるため、漁港施設の機能強化を実施
県単独漁港災害復旧事業費 （漁港漁村課）	900.0	1,155.2	△ 255.2			○	I-3			県管理漁港において、被災した漁港施設や海岸保全施設等の機能回復を図るため、被災箇所の復旧を実施
水産環境整備事業費 （漁港漁村課）	1,095.0	722.0	373.0				I-3			被災したウニ・アワビ等の漁場の生産力を回復させるため、水産動植物の生息の場となる藻場等の復旧・整備を実施
水産生産基盤整備事業費 （漁港漁村課）	2,710.0	420.0	2,290.0				I-3			水産物の生産機能の強化を図るため、航路、泊地等を整備
水産流通基盤整備事業費 （漁港漁村課）	748.0	610.0	138.0				I-3			水産物の流通機能の強化を図るため、防波堤等を整備
治山事業費 （森林保全課）	135.0	300.0	△ 165.0				I-3			津波により流失した海岸防災林を再生するため、植生基盤の造成や苗木の植栽を実施
【Ⅲ】 1-⑰ 地域特性を生かした生産性・収益性の高い農林業の実現										
いわて農林水産物消費者理解増進対策事業費 （流通課）	35.6	40.6	△ 5.0				I-3			放射性物質に対する消費者の不安の払拭と県産農林水産物の販路回復・拡大を図るため、安全・安心に係る消費者への情報発信等を実施するとともに、市町村や生産者団体等が行うPR活動等を支援
いわて農林水産業6次産業化推進事業費（いわて地域ぐるみ6次産業化支援事業費） （流通課）	5.5	6.1	△ 0.6			○	I-3			地域ぐるみの6次産業化を推進するため、生産者と商工業者等が連携して行う特産品開発や販路拡大等の取組を支援
いわての食財ゲートウェイ構築展開事業費 （流通課）	27.4	30.9	△ 3.5				I-3			県産食材の認知度や評価を高めるため、高品質な県産の果実や短角牛、めん羊を活用した県内外でのプロモーションを実施

【復興推進関係】（農林水産部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ と さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
いわての農林水産物まるごと展開事業費（いわて畜産物ブランド強化対策事業費） （流通課）	2.4	2.4	0.0			○	I-3			県産牛肉のブランド化と有利販売等を進めるため、いわて牛普及推進協議会が行う普及啓発や消費拡大等の取組を支援
いわての農林水産物まるごと展開事業費（いわての純情園芸産品販売戦略展開事業費） （流通課）	2.0	2.0	0.0			○	I-3			県産園芸産品の有利販売等を進めるため、産地と実需者等との安定的な取引関係の構築、消費者等へのPRなどを実施
県産牛肉安全安心確立緊急対策事業費 （流通課）	65.3	65.3	0.0			○	I-3			安全・安心な県産牛肉の供給体制を確立するため、出荷される県産牛全頭の放射性物質検査の支援や、消費者の不安解消に向けた広報活動等を実施
強い農業づくり交付金（土地利用型農業生産振興対策事業費） （農産園芸課）	1,048.9	761.8	287.1				I-3			水稲や園芸作物等の産地競争力の強化を図るため、共同利用施設等の整備や、高収益作物等への転換に向けた取組を支援
農産物放射性物質検査事業費 （農産園芸課）	0.4	0.9	△ 0.5			○	I-3			県産農産物の安全性の確保と風評被害の払拭のため、農産物の放射性物質調査を実施
東日本大震災農業生産対策事業費 （農産園芸課）	3.9	4.3	△ 0.4				I-3			東日本大震災津波からの復興に向け、被災地の農産物の販売力の回復に向けた取組を支援
放射性物質被害畜産総合対策事業費 （畜産課）	86.1	83.7	2.4				I-3			県産畜産物の安全性の確保と風評被害の払拭のため、牧草等の放射性物質調査や汚染牧草の一時保管等を支援
いわての農林水産物まるごと展開事業費（いわて純情米マーケティング戦略展開事業費） （県産米戦略室）	4.0	4.0	0.0			○	I-3			県産米の販路確保と需要拡大を図るため、実需者や消費者への品質や食味を中心としたPRなど、評価や知名度向上の取組を実施
外部資金等農業試験研究費 （農業研究センター）	234.6	251.9	△ 17.3				I-3			復興のステージが進むにつれて生じる技術的課題に対応した先端技術の現地実証を実施
特用林産施設等体制整備事業費補助 （林業振興課）	109.5	108.3	1.2				I-3			しいたけ生産者の経営基盤の強化を図るため、しいたけ原木等の生産資材の導入や簡易ハウスの整備等を支援
特用林産物放射性物質調査事業費（きのこ原木等処理事業費補助） （林業振興課）	71.5	98.0	△ 26.5			○	I-3			原木しいたけ産地の再生を図るため、使用自粛となったしいたけ原木及びほだ木の処理や、落葉層除去等ほだ場の生産環境整備を支援
特用林産物放射性物質調査事業費（特用林産物放射性物質調査事業費） （林業振興課）	61.4	60.4	1.0			○	I-3			県産特用林産物の安全性の確保と風評被害の払拭のため、特用林産物の放射性物質調査を実施

【復興推進関係】（農林水産部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
【Ⅲ】 3 観光										
東日本大震災津波により被災した砂浜をはじめとした観光資源の再生に取り組みます。										
【Ⅲ】 3-⑳ 観光資源の再生と新たな魅力の創造										
漁港環境整備事業費 （漁港漁村課）	576.1	580.5	△ 4.4				I-3			地域水産業及び漁村の復旧・復興を図るため、緑地等の復旧・整備、浪板海岸砂浜再生を実施

《政策推進関係》（農林水産部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
「10の政策分野」に基づく施策の推進										
I 健康・余暇										
《I》1 生涯にわたり心身ともに健やかに生活できる環境をつくります										
県産農林水産物の機能性成分について、試験研究機関や民間企業等による研究、商品開発を進めます。										
《I》1-① 生涯を通じた健康づくりの推進										
いわて農林水産物機能性 活用推進事業費 (農林水産企画室)	25.6	27.7	△ 2.1						I-3	県産農林水産物の付加価値向上や需要拡大を図るため、機能性成分を活用した新商品の開発や販路の拡大等の取組を推進
III 教育										
《III》18 地域に貢献する人材を育てます										
「いわてアグリフロンティアスクール」、「いわて林業アカデミー」及び「いわて水産アカデミー」を運営し、農林水産業の将来を担う人材の育成を推進します。										
《III》18-⑤ 農林水産業の将来を担う人材の育成										
いわてアグリフロンティア スクール運営協議会負担金 (農業振興課)	3.5	3.5	0.0						○ I-3	本県農業をけん引する先進的な経営体を育成するため、財務・労務管理やマーケティング等を総合的に研修する「いわてアグリフロンティアスクール」や、修了生を対象とした実践講座を開催
いわて林業アカデミー運 営事業費 (林業技術センター)	43.9	69.6	△ 25.7						○ I-3	新たな林業就業者を確保するため、林業に関する知識・技術を習得できる「いわて林業アカデミー」を運営
いわて水産アカデミー運 営事業費 (水産振興課)	12.7	13.3	△ 0.6						○ I-3	新たな漁業就業者を確保するため、生産技術や経営手法を習得できる「いわて水産アカデミー」を運営
V 安全										
《V》30 感染症による脅威から一人ひとりの暮らしを守ります										
養豚場のバイオセキュリティ向上対策のための研修会等を開催し、CSF及びASFの防疫体制の強化を図ります。										
《V》30-② 家畜衛生対策の推進と危機事案発生時の体制強化										
畜産振興総合対策事業費 (農場バイオセキュリティ向上対策事業費) (畜産課)	5.8	0.0	皆増	新規						CSF（豚熱）及びASF（アフリカ豚熱）ウイルスの侵入防止対策の徹底を図るため、養豚場に対しバイオセキュリティ向上対策に効果的な防疫資材の活用に関する研修会の開催及び指導を実施

《政策推進関係》（農林水産部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 府	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
VI 仕事・収入										
《VI》36 意欲と能力のある経営体を育成し、農林水産業の振興を図ります										
「地域農業マスタープラン」、「森林経営計画」及び「地域再生営漁計画」の実践支援や生産基盤の整備等を通じて、地域の農林水産業を担う経営体や新規就業者の確保・育成を推進します。										
《VI》36-① 地域農林水産業の核となる経営力の高い経営体の育成										
いわてアグリフロンティアスクール運営協議会負担金 （農業振興課）	3.5	3.5	0.0							○ I-3 ○ 本県農業をけん引する先進的な経営体を育成するため、財務・労務管理やマーケティング等を総合的に研修する「いわてアグリフロンティアスクール」や、修了生を対象とした実践講座を開催
いわて地域農業マスタープラン実践支援事業費 （農業振興課）	200.9	211.5	△ 10.6							○ I-3 地域農業マスタープランの実現のため、地域の中心となる経営体の規模拡大や6次産業化、地域農業をけん引するリーディング経営体の育成などに必要な機械・施設の整備等を支援
経営体育成支援事業費 （農業振興課）	227.2	316.5	△ 89.3							I-3 地域農業マスタープランに位置づけられた中心経営体等の育成・確保を推進するため、農業機械等の導入を支援
農業経営基盤強化促進対策事業費 （農業振興課）	740.4	722.0	18.4							I-3 地域が主体となって作成した「地域農業マスタープラン」を実現するため、意欲ある農業者への農地集積等による経営体質の強化や園芸作物の導入、6次産業化等の新たな営農展開に向けた取組を支援
農業労働力確保支援事業費 （農業振興課）	0.9	1.0	△ 0.1	一部 新規						○ I-3 農業の雇用労働力を確保するため、労務管理能力向上に係る研修会や、経営体と就労希望者とのマッチングなどのほか、新たに雇用環境の整備に向けた農業法人へのアンケート調査を実施
農地中間管理事業推進費 （農業振興課）	142.3	142.3	0.0							I-3 担い手への農地の集積・集約化を図るため、農地中間管理機構による農地の貸借等の取組を推進
経営体育成基盤整備事業費 （農村建設課）	2,740.0	2,849.0	△ 109.0							I-3 地域の中心となる経営体の育成を図るため、ほ場の大区画化や排水改良など生産基盤の整備と担い手への農地集積を一体的に推進
岩手県緑の担い手確保・育成事業費 （森林整備課）	0.9	1.0	△ 0.1	一部 新規						○ I-3 森林経営管理制度において森林整備の主体となる「意欲と能力のある林業経営体」の能力向上を図るため、経営セミナーの開催等を実施するほか、新たに効果的な求人方法等を習得できる人材獲得講座を開催
地域再生営漁計画推進事業費 （水産振興課）	5.3	7.9	△ 2.6							○ I-3 ○ 地域漁業の再生を図るため、漁業協同組合の「地域再生営漁計画」に基づく、漁業担い手の確保・育成や生産物の付加価値向上等の取組を支援
《VI》36-② 農林水産業の次代を担う意欲ある新規就業者の確保・育成										
いわてニューファーマー支援事業費 （農業普及技術課）	425.4	507.1	△ 81.7							I-3 新規就農者の確保・定着を図るため、就農前の研修や就農直後の経営を支援する資金を交付
新規就農総合対策事業費 （農業普及技術課）	4.2	7.4	△ 3.2							I-3 新規就農者の確保・育成を図るため、市町村、農業団体等と連携し、就農促進活動や新規就農者等を対象とした経営発展段階に応じた農業研修等を実施

《政策推進関係》（農林水産部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ と さ	分野 横断	再 掲	事業内容
未来を育む県北農業ステップアップ事業費 （農業普及技術課）	2.5	2.8	△ 0.3		○	○	I-3	V-4		県北地域の次世代を担う新規就農者等を確保・育成するため、県北農業研究所等において農業研修を実施
緑の青年就業準備給付金 （森林整備課）	24.2	23.4	0.8				I-3			新たな林業就業者を確保するため、「いわて林業アカデミー」の研修生に対し、就業準備給付金を交付
いわて林業アカデミー運営事業費 （林業技術センター）	43.9	69.6	△ 25.7			○	I-3		○	新たな林業就業者を確保するため、林業に関する知識・技術を習得できる「いわて林業アカデミー」を運営
いわて水産アカデミー運営事業費 （水産振興課）	12.7	13.3	△ 0.6				I-3		○	新たな漁業就業者を確保するため、生産技術や経営手法を習得できる「いわて水産アカデミー」を運営
《VI》 36-③ 女性農林漁業者の活躍促進										
幸せ創る女性農林漁業者育成事業費 （農林水産企画室）	10.1	10.7	△ 0.6				I-3			本県農林水産業をけん引する若手女性農林漁業者を育成するため、女性が活躍しやすい環境づくりやネットワークづくりなどの取組を推進
農山漁村いきいきチャレンジ支援事業費 （農業普及技術課）	0.7	0.8	△ 0.1				I-3			農山漁村において、女性が意欲をもって能力を発揮できる環境整備等を図るため、家族経営協定の締結等を推進するとともに、地域食文化の継承・振興を図るため、情報発信や伝承活動、6次産業化等に向けた取組を支援
《VI》 37 収益力の高い「食料・木材供給基地」をつくります										
全国トップレベルの「安全・安心産地」の形成、消費者ニーズを踏まえた園芸産地の形成や畜産経営の強化などによる生産性・市場性の高い産地づくりを推進します。										
《VI》 37-① 生産性・市場性の高い産地づくりの推進										
強い農業づくり交付金 （乳製品加工施設整備事業費） （流通課）	456.5	195.3	261.2				I-3			地域の特徴ある乳製品の生産を拡大するため、乳業会社が行う乳製品加工施設の整備を支援
強い農業づくり交付金 （集送乳合理化等推進整備事業費） （流通課）	550.8	0.0	皆増	新規			I-3			地域の集送乳体制の合理化を図るため、指定生乳生産者団体が行う大型貯乳施設の整備を支援
いわて地域農業マスタープラン実践支援事業費 （農業振興課）	200.9	211.5	△ 10.6			○	I-3		○	地域農業マスタープランの実現のため、地域の中心となる経営体の規模拡大や6次産業化、地域農業をけん引するリーディング経営体の育成などに必要な機械・施設の整備等を支援
いわて型野菜トップモデル産地創造事業費 （農産園芸課）	440.2	686.4	△ 246.2				I-3			新たな野菜産地を創造し、農家所得の向上を図るため、高収益な野菜の作付けを拡大する取組を支援
いわてワインヒルズ推進事業費 （農産園芸課）	3.9	4.6	△ 0.7	一部 新規			I-3			ワイン産業を核とした中山間地域等の活性化を図るため、ワイナリーの開業に必要な知識や技術を学ぶ「ワイン生産アカデミー」の運営等のほか、新たに醸造用ぶどう新品種の早期生産拡大に向け、栽培技術の実証等を実施

《政策推進関係》（農林水産部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ と さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
経営所得安定対策等推進 事業費 （農産園芸課）	235.0	235.0	0.0				I-3			経営所得安定対策等の円滑な実施のため、実施主体が行う普及推進活動や要件確認等の取組を支援
水田農業構造改革対策費 （岩手の水田農業確立推 進事業費） （農産園芸課）	7.7	8.5	△ 0.8			○	I-3			平成30年産以降の米政策の見直しに対応するため、産地が主体となって稲作や転作のビジョンを推進する仕組みづくりを支援
強い農業づくり交付金 （土地利用型農業生産振 興対策事業費） （農産園芸課）	1,048.9	761.8	287.1				I-3		○	水稲や園芸作物等の産地競争力の強化を図るため、共同利用施設等の整備や、高収益作物等への転換に向けた取組を支援
マーケットインによるい わての花強化育成事業費 （農産園芸課）	5.8	5.3	0.5	一部 新規		○	I-3			実需ニーズに対応した花きの生産拡大を図るため、高単価なりんどう品種の新植に伴う管理経費を支援するほか、新たに八重咲等のりんどう新品種の種苗増殖や、花きの新品目の産地化に向けた取組を推進
いわて県有種雄牛利用推 進事業費 （畜産課）	0.6	2.3	△ 1.7			○	I-3			和牛の産地評価の向上を図るため、県有種雄牛のPRを強化し、高い産肉能力を有する若い県有種雄牛の凍結精液の利用を推進
家畜改良推進事業費 （畜産課）	3.7	0.0	皆増			○	I-3			乳用牛の改良を促進するため、5年に1度開催される全日本ホルスタイン共進会に本県の乳用牛を出品する際に県が負担する経費を支出
家畜畜産物価格安定対策 事業費 （畜産課）	147.3	160.5	△ 13.2	一部 新規		○	I-3			畜産農家の所得を確保するため、養豚及びブロイラー等のほか、新たに黒毛和種を対象に加え、これらの畜産物の卸売価格が低下した際に、生産者に交付する補てん金の財源となる基金の積立を支援
獣医師確保対策事業費 （畜産課）	16.3	14.1	2.2			○	I-3			産業動物に携わる獣医師を確保するため、獣医学生等への修学資金の貸付や県内への就業対策を実施
畜産基盤再編総合整備事 業費 （畜産課）	397.7	392.0	5.7				I-3			畜産主要産地として発展が期待される地域において担い手育成を通じた畜産構造の改善を図るため、飼料基盤や施設の整備を支援
畜産競争力強化整備事業 費補助 （畜産課）	2,584.7	2,575.7	9.0				I-3			畜産経営の競争力強化と収益性向上を図るため、畜産クラスター計画に位置付けられた地域の中心的経営体に対する家畜飼養管理施設等の整備を支援
いわての農林水産物まる ごと展開事業費（いわて 純情米マーケティング戦 略展開事業費） （県産米戦略室）	4.0	4.0	0.0			○	I-3		○	県産米の販路確保と需要拡大を図るため、実需者や消費者への品質や食味を中心としたPRなど、評価や知名度向上の取組を実施
原木しいたけ生産拡大支 援事業費補助 （林業振興課）	5.0	3.3	1.7			○	I-3			原木しいたけ産地の再生を図るため、生産性の向上に必要な設備等の整備を支援
しいたけ等特用林産振興 対策事業費 （林業振興課）	27.3	28.0	△ 0.7			○	I-3			しいたけ等特用林産物の生産振興を図るため、生産技術の向上に向けた研修のほか、生産者と一体となった普及啓発活動を実施

《政策推進関係》（農林水産部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
林業成長産業化総合対策 事業費(施設等整備事業 費補助) (林業振興課)	1,323.5	17.4	1,306.1				I-3			林業の成長産業化を促進するため、高性能林業機械等の整備を支援
林業成長産業化総合対策 事業費(林業機械リース 支援事業費補助) (林業振興課)	11.8	32.6	△ 20.8				I-3			林業の成長産業化を促進するため、リースによる高性能林業機械等の導入を支援
森林管理システム構築推 進事業費 (森林整備課)	20.4	19.9	0.5			○	I-3			森林経営管理制度（新たな森林管理システム）の着実な運用を図るため、広域振興局に専門職員を配置し、市町村が行う業務を支援
林業成長産業化総合対策 事業費(間伐・路網・再 造林関係) (森林整備課)	634.1	680.2	△ 46.1				I-3			木材の搬出コストの低減や森林資源の持続的な利用を促進するため、主伐から再生林の一貫作業等を支援
漁業取締船代船建造費 (水産振興課)	636.6	279.7	356.9			○	I-3			違反操業や密漁の取締体制を維持するため、老朽化した漁業取締船「岩鷲」の代船建造を実施
栽培漁業推進事業費 (水産振興課)	242.4	260.3	△ 17.9				I-3	○		安定した水産資源の造成を図るため、アワビの種苗生産・放流技術の開発を実施するほか、ヒラメの種苗放流事業を支援
さけ、ます増殖費 (水産振興課)	416.5	409.1	7.4	一部 新規			I-3	○		サケ資源の回復を図るため、稚魚の生産等の支援、高水温耐性種苗の開発、サクラマス資源造成に向けた研究等を実施するほか、新たに平成28年台風第10号の影響で一層の不足が見込まれる増殖用親魚の確保等を支援
強い水産業づくり交付金 事業費 (水産振興課)	43.4	24.6	18.8				I-3			漁業者の収益向上と生産コストの削減を図るため、水産共同利用施設等の整備を支援
養殖業振興事業費 (水産振興課)	2.9	2.6	0.3	一部 新規		○	I-3	○		養殖生産量の増大を図るため、養殖生産技術の開発・普及や意欲ある漁業者の生産法人化等の促進に取り組むほか、新たに漁場利用改善の取組を支援する県の専門チームを設置
《VI》 37-② 革新的な技術の開発と導入促進										
新たな価値を創造する水 稲育種基盤強化事業費 (農業普及技術課)	7.7	8.5	△ 0.8			○	I-3			需要に応じた省力的な水稲生産を実現するため、スマート農業による超省力・大規模栽培、環境やニーズの変化に対応した水稲育種素材を充実させ、水稲品種開発の基盤を強化
いわてスマート農業推進 事業費 (農業普及技術課)	5.9	16.0	△ 10.1			○	I-3			若者や女性にも魅力的で、収益性の高い農業経営を実現するため、ICT等を活用した「いわてスマート農業」の取組を推進
雲南省農林業研究連携調 査事業費 (農業普及技術課・森林 整備課)	12.2	13.1	△ 0.9			○	I-3			雲南省との交流により明らかとなった相互にメリットが期待できる分野について、具体的な連携を進めるため、雲南省の農業研究者との交流や食用きのこの調査研究を実施
北いわてスマート農業プ ラットフォーム創造事業 費 (農業普及技術課)	296.9	0.0	皆増	新規	○		I-3	V-4		北いわて型スマート農業技術の導入を促進するため、県北農業研究所を拠点として、農業者、研究機関、大学等によるプラットフォームを構築し、自動走行農機や環境制御に関する技術実証などを実施

《政策推進関係》（農林水産部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ と さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
次世代革新的技術導入加速化事業費 （農業普及技術課）	131.6	226.8	△ 95.2				I-3			農業経営の高度化を実現するため、ロボット、AI、IoT等の次世代革新的先端技術について、体系的な技術実証と経営評価等を実施
いわての園芸産地ステップアップ事業費 （農産園芸課）	7.6	8.3	△ 0.7				○ I-3			りんどう、りんご及び雑穀のオリジナル品種による市場評価の向上と他産地との差別化を図るため、新品種の開発を進めるとともに、種苗等の安定供給を支援
いわて牛産地育成革新技術導入事業費 （畜産課）	15.9	16.7	△ 0.8				I-3			いわて牛の産地力強化を図るため、ゲノム解析技術などを活用し、産肉能力に優れた全国トップレベルの種雄牛造成を実施
いわてスマート共同放牧場実践支援事業費 （畜産課）	3.2	3.2	0.0				○ I-3			畜産経営の規模拡大と収益力の向上を図るため、共同放牧場における労力削減等に向けたスマート農業技術のモデル実証やICT活用等の研修会の開催を支援
家畜改良増殖対策事業費 （いわて和牛改良増殖対策事業費） （畜産課）	43.8	51.9	△ 8.1				○ I-3			和牛の育種改良による生産の効率化及び産地競争力の強化を図るため、優良な県有種雄牛を造成し、精液の安定供給を実施
スマート林業推進事業費 （森林整備課）	7.9	15.4	△ 7.5				○ I-3			森林資源を活用し、林業の成長産業化を実現するため、航空レーザ計測等のICTを活用したスマート林業技術の導入を推進
広葉樹材乾燥技術開発事業費 （林業技術センター）	0.4	0.0	皆増	新規			○ I-3			付加価値の高い広葉樹製材品を開発するため、実用的な人工乾燥の技術開発や木材加工事業者などへの技術指導を実施
新しい増養殖モデル創出事業費 （水産振興課）	6.8	2.8	4.0				○ I-3			漁業生産量の維持・増大を図るため、漁港等の復旧・整備により造成された静穏域を活用した新たな増養殖モデル実証を実施
《VI》 37-③ 安全・安心な産地づくりの推進										
環境と共生する産地づくり確立事業費 （農業普及技術課）	156.7	159.2	△ 2.5				I-3			環境保全に効果の高い営農活動を進めるため、化学合成農薬・化学肥料を低減した栽培技術や、高度なGAPの導入を支援
畜産GAP普及推進事業費 （畜産課）	6.1	4.1	2.0				I-3			東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への食材供給や輸出の拡大等に向けて畜産の競争力強化を図るため、畜産事業者が行うJGAPの取得に向けた取組を支援
質の高い水産物の安定確保対策事業費 （水産振興課）	6.6	7.8	△ 1.2	一部 新規			○ I-3		○	沿岸漁船漁業者と水産加工事業者の経営改善を図るため、水産物の衛生品質管理体制の構築を支援するほか、新たに小型漁船漁業に適したマイワシ漁場等の調査や、鮮度の見える化による水産物の高付加価値化等を実施
水産物品質管理推進事業費 （水産振興課）	1.4	1.9	△ 0.5				○ I-3			安全・安心な水産物を確保するため、麻痺性貝毒の低毒化技術の開発と貝毒発生・減衰予測手法に関する調査・研究等を実施

《政策推進関係》（農林水産部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
《VI》37-④ 生産基盤の着実な整備										
いきいき農村基盤整備事業費補助 （農村建設課）	50.0	50.0	0.0	一部 新規		○	I-3			いきいきとした岩手の農業・農村を創り上げていくため、中山間地域の簡易な基盤整備のほか、新たに平地地域の耕作条件が不利な小規模農地等を対象とした簡易な基盤整備を支援
基幹水利施設ストックマネジメント事業費 （農村建設課）	650.1	390.9	259.2				I-3			基幹的農業水利施設の長寿命化を図るため、機能保全計画の策定と機能保全対策工事を実施
経営体育成基盤整備事業費 （農村建設課）	2,740.0	2,849.0	△ 109.0				I-3		○	地域の中心となる経営体の育成を図るため、ほ場の大区画化や排水改良など生産基盤の整備と担い手への農地集積を一体的に推進
地下水水位制御システム導入検証モデル事業費 （農村建設課）	1.1	5.5	△ 4.4			○	I-3			水田への露地野菜などの高収益作物の導入を図るため、「地下水水位制御システム」の普及に向けた基礎調査を実施
中山間地域総合整備事業費 （農村建設課）	1,078.3	1,229.9	△ 151.6				I-3			地域特性を生かした農業と活力ある農村づくりの促進等を図るため、地域の実情に応じた農業生産基盤と農村生活環境基盤の整備を実施
森林整備事業費補助 （森林整備課）	922.8	929.8	△ 7.0				I-3			森林の有する多面的機能を持続的に発揮させるため、森林経営計画等の認定森林における再造林や間伐等の森林整備を支援
林道整備事業費 （森林保全課）	1,624.7	1,527.1	97.6				I-3			森林整備や木材生産の低コスト化を図るため、林道の整備や改良等を実施
漁港災害復旧事業費 （漁港漁村課）	9,401.8	29,896.5	△ 20,494.7				I-3		○	被災した海岸保全施設等の機能回復を図るため、被災箇所の復旧を実施
県単独漁港改良事業費 （漁港漁村課）	5.0	9.0	△ 4.0			○	I-3			漁港機能の向上を図るため、漁港施設の改良を実施
水産基盤整備調査費 （漁港漁村課）	34.5	0.0	皆増				I-3			水産資源の回復・増大等を図るため、漁場生産力の向上や漁港の多目的利用に向けた調査等を実施
水産生産基盤整備事業費 （漁港漁村課）	2,905.0	766.0	2,139.0				I-3		○	水産物の生産機能の強化を図るため、岸壁、護岸等を整備
水産物供給基盤機能保全事業費 （漁港漁村課）	392.7	384.1	8.6				I-3			漁港施設の長寿命化を図るため、機能診断、機能保全計画の策定、保全工事を実施
強い水産業づくり交付金事業費 （漁港漁村課）	122.4	60.0	62.4				I-3			漁業生産の効率化を図るため、漁港機能の向上に必要な施設を整備するとともに、津波から漁業者を守るため、漁船避難のルールづくりなど漁業者が主体的に行う取組を支援

《政策推進関係》（農林水産部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
《VI》 37-⑤ 鳥獣被害や松くい虫・ナラ枯れ被害の防止対策の推進										
鳥獣被害防止総合対策事業費 （農業振興課）	216.6	216.2	0.4				I-3			野生鳥獣による農作物被害を防止するため、有害捕獲や恒久電気柵等の設置、地域全体で行う被害防止活動を支援
松くい虫等防除事業費 （森林整備課）	186.2	185.7	0.5				I-3			松林及び広葉樹林を松くい虫及びナラ枯れ被害から守るため、松くい虫被害防除監視員等の設置や被害木の駆除、被害発生の予防等を実施
《VI》 38 農林水産物の付加価値を高め、販路を広げます										
6次産業化やブランド化等による県産農林水産物の高付加価値化を進めるとともに、品質やおいしさ等にこだわった県産農林水産物を積極的にPRし、国内外への販路拡大を推進します。										
《VI》 38-① 県産農林水産物の高付加価値化と販路の開拓・拡大の推進										
いわて農林水産物機能性活用推進事業費 （農林水産企画室）	25.6	27.7	△ 2.1				I-3		○	県産農林水産物の付加価値向上や需要拡大を図るため、機能性成分を活用した新商品の開発や販路の拡大等の取組を推進
いわて農林水産業6次産業化推進事業費（いわて地域ぐるみ6次産業化支援事業費） （流通課）	5.5	6.1	△ 0.6				○ I-3		○	地域ぐるみの6次産業化を推進するため、生産者と商工業者等が連携して行う特産品開発や販路拡大等の取組を支援
いわて6次産業化ネットワーク活動推進事業費 （流通課）	263.9	222.2	41.7				I-3			6次産業化の取組を拡大するため、商品開発などをサポートする「いわて6次産業化支援センター」の運営等を通じて生産者を支援
地域を元気にする6次産業化モデル構築支援事業費 （流通課）	4.4	2.5	1.9	一部 新規			I-3			地域ぐるみの6次産業化を推進するため、多様な主体が連携した商品づくりに向けた取組を支援するほか、新たに地域の取組をリードする人材育成を支援
いわての県産木材利用促進事業費（需要創出・販路拡大事業費） （林業振興課）	4.8	2.7	2.1	一部 新規			○ I-3			県産木材の販路拡大を図るため、県内事業者と大手メーカー等とのマッチングや、木材製品展示商談会への出展支援などを実施するほか、新たに県産木材の利用促進を働きかけるPRイベントを開催
広葉樹材乾燥技術開発事業費 （林業技術センター）	0.4	0.0	皆増	新規			○ I-3		○	付加価値の高い広葉樹製材品を開発するため、実用的な人工乾燥の技術開発や木材加工事業者などへの技術指導を実施
《VI》 38-② 県産農林水産物の評価・信頼の向上										
いわて食の聖地プロモーション展開事業費 （流通課）	24.3	3.0	21.3	一部 新規			I-3			東京2020大会を見据え、首都圏における県産食材の認知度や評価を高めるため、バイヤーを対象とした商談会等を実施するほか、新たに「黄金の國、いわて。」応援の店や岩手県ゆかりの企業等と連携したフェアを開催
いわての食財ゲートウェイ構築展開事業費 （流通課）	27.4	30.9	△ 3.5				I-3		○	県産食材の認知度や評価を高めるため、高品質な県産の果実や短角牛、めん羊を活用した県内外でのプロモーションを実施
いわての農林水産物まるごと展開事業費（いわて畜産物ブランド強化対策事業費） （流通課）	2.4	2.4	0.0				○ I-3		○	県産牛肉のブランド化と有利販売等を進めるため、いわて牛普及推進協議会が行う普及啓発や消費拡大等の取組を支援

《政策推進関係》（農林水産部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 策 の 別	単 独	ふ る さ と	分野 横断	再 掲	事業内容
いわての農林水産物まるごと展開事業費（いわての純情園芸産品販売戦略展開事業費）（流通課）	2.0	2.0	0.0			○	I-3		○	県産園芸産品の有利販売等を進めるため、産地と実需者等との安定的な取引関係の構築、消費者等へのPRなどを実施
いわての農林水産物まるごと展開事業費（いわて純情米マーケティング戦略展開事業費）（県産米戦略室）	4.0	4.0	0.0			○	I-3		○	県産米の販路確保と需要拡大を図るため、実需者や消費者への品質や食味を中心としたPRなど、評価や知名度向上の取組を実施
いわてブランド米品種開発推進事業費（県産米戦略室）	2.6	2.8	△ 0.2			○	I-3			県産米の市場優位性を確立するため、市場ニーズに対応した優れた形質を持つ、県オリジナル水稲新品種の開発に向けた取組を推進
日本一の美味しいお米の国づくり推進事業費（県産米戦略室）	70.6	75.1	△ 4.5				I-3			全国トップクラスの品質と美味しさを誇る県産米の評価と知名度の向上を図るため、県オリジナル水稲品種「金色の風」、「銀河のしずく」のブランドイメージの向上と販路の拡大に向けた取組を実施
いわての県産木材利用促進事業費（木造建築設計技術者等育成・需要拡大事業費）（林業振興課）	3.8	3.3	0.5			○	I-3			県産木材の新たな需要創出を図るため、県産木材活用住宅等のPR、木造建築設計技術者等の養成、木造建築アドバイザーによる技術指導等を実施
東京2020オリンピック・パラリンピック県産材利用促進事業費（林業振興課）	2.7	34.6	△ 31.9			○	I-3			県産木材の需要拡大につなげるため、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の選手村施設における県産木材利用を通じ、高品質な木材・製材品を国内外に発信
質の高い水産物の安定確保対策事業費（水産振興課）	6.6	7.8	△ 1.2	一部 新規		○	I-3		○	沿岸漁船漁業者と水産加工事業者の経営改善を図るため、水産物の衛生品質管理体制の構築を支援するほか、新たに小型漁船漁業に適したマイワシ漁場等の調査や、鮮度の見える化による水産物の高付加価値化等を実施
《VI》 38-③ 戦略的な県産農林水産物の輸出促進と外国人観光客等への対応										
いわて農林水産物海外プロモーション強化事業費（流通課）	16.1	18.5	△ 2.4	一部 新規		○	I-3		○	県産農林水産物の海外における知名度向上と輸出取引や販路の拡大を図るため、海外におけるプロモーションや国際定期便誘致と連携したPR等に取り組むほか、新たに輸出拡大に向けた効率的な物流システムの構築を推進
いわての食財戦略的海外輸出展開事業費（流通課）	20.4	0.0	皆増	新規	○		I-3			県産農林水産物の輸出拡大を図るため、県内事業者の輸出力強化を目的とした戦略の策定を支援するとともに、新規有望市場におけるプロモーションを実施
《VI》 38-④ 生産者と消費者の結び付きを深め、地域経済の好循環を創出する取組の推進										
いわて農林水産業6次産業化推進事業費（いわて地域ぐるみ6次産業化支援事業費）（流通課）	5.5	6.1	△ 0.6			○	I-3		○	地域ぐるみの6次産業化を推進するため、生産者と商工業者等が連携して行う特産品開発や販路拡大等の取組を支援
いわて6次産業化ネットワーク活動推進事業費（流通課）	263.9	222.2	41.7				I-3		○	6次産業化の取組を拡大するため、商品開発などをサポートする「いわて6次産業化支援センター」の運営等を通じて生産者を支援
美味えがすと三陸構想推進プロジェクト事業費（流通課）	27.3	0.0	皆増		○		I-3	V-3		「食」を軸に据えた三陸地域の振興を図るため、県内の生産者・料理人や国内外の料理人等と連携し、三陸の豊かな食材や自然、歴史、文化等を活用した「食」の関連イベントを実施

《政策推進関係》（農林水産部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
こころ高まる農山漁村感動体験創出事業費 （農業振興課）	2.5	2.5	0.0	一部 新規			I-3			都市と農村の交流人口拡大を図るため、教育旅行誘致活動のほか、新たにインバウンドや企業研修に対応した受入体制づくりを支援
農山漁村いきいきチャレンジ支援事業費 （農業普及技術課）	0.7	0.8	△ 0.1				I-3		○	農山漁村において、女性が意欲をもって能力を発揮できる環境整備等を図るため、家族経営協定の締結等を推進するとともに、地域食文化の継承・振興を図るため、情報発信や伝承活動、6次産業化等に向けた取組を支援
《VI》 39 一人ひとりに合った暮らし方ができる農山漁村をつくります										
地域協働による地域資源の維持・継承、農山漁村ビジネスの振興、都市住民との交流活動に取り組むとともに、快適・安全な農山漁村集落を創造するため、生活環境の整備や防災・減災対策を推進します。										
《VI》 39-① 農山漁村を支える人材の育成と地域活動等の支援										
いわて農山漁村コミュニティ活性化支援事業費 （農業振興課）	5.5	5.9	△ 0.4				I-3			多様なスタイルでいきいきと暮らせる中山間地域を実現するため、集落等の将来ビジョン策定や地域資源を活かした活性化の取組を支援するとともに、ビジョンの策定・実践をリードする集落リーダー育成の取組を支援
中山間地域等直接支払事業費 （農業振興課）	2,699.6	2,692.6	7.0				I-3			中山間地域等において、国土の保全、水源の涵養等の多面的機能を確保するため、集落協定等に基づき、5年以上継続して農業生産活動等を行う農業者等に対して、交付金を交付
資源向上支払事業費 （農村建設課）	2,165.9	2,416.8	△ 250.9				I-3			農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮のため、水路等の長寿命化や農村環境保全活動など、地域資源の質的向上を図る地域共同活動を支援
農地維持支払交付金 （農村建設課）	1,616.7	1,610.2	6.5				I-3			農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮のため、水路の泥上げや農道の砂利補充など、農地や農業用水路等を守る地域共同活動を支援
いわての森林づくり推進事業費（県民参加の森林づくり促進事業費） （林業振興課）	33.1	32.8	0.3				○ I-3			県民の森林づくりへの参加促進と森林保全への理解醸成を図るため、県民による森林環境保全活動を支援
森林・山村多面的機能発揮対策事業費 （森林整備課）	28.6	28.6	0.0				I-3			森林の有する多面的機能を発揮させるため、森林所有者や地域住民が共同で行う森林の保全活動や山村地域の活性化などの取組を支援
《VI》 39-② 魅力あふれる農山漁村づくりの推進										
こころ高まる農山漁村感動体験創出事業費 （農業振興課）	2.5	2.5	0.0	一部 新規			I-3		○	都市と農村の交流人口拡大を図るため、教育旅行誘致活動のほか、新たにインバウンドや企業研修に対応した受入体制づくりを支援
農山漁村いきいきチャレンジ支援事業費 （農業普及技術課）	0.7	0.8	△ 0.1				I-3		○	農山漁村において、女性が意欲をもって能力を発揮できる環境整備等を図るため、家族経営協定の締結等を推進するとともに、地域食文化の継承・振興を図るため、情報発信や伝承活動、6次産業化等に向けた取組を支援
《VI》 39-③ 自然災害に強い農山漁村づくりの推進										
団体営農村地域防災減災事業費補助 （農村建設課）	300.0	10.0	290.0				I-3			効果的な防災・減災対策を講じるため、ハザードマップ作成等のソフト対策にかかる経費等を支援

《政策推進関係》（農林水産部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
農村地域防災減災事業費 （農村建設課）	983.0	1,029.0	△ 46.0				I-3			効果的な防災・減災対策を講じるため、地域の実情に即した農業用施設の整備や保全等を総合的に実施
治山事業費 （森林保全課）	1,445.4	1,644.5	△ 199.1				I-3		○	山地災害から県民の生命・財産を守るため、治山施設を整備
海岸堤防等老朽化対策事業費 （漁港漁村課）	291.3	49.1	242.2				I-3			海岸保全施設の適切な維持管理を行うため、損傷度の調査や長寿命化計画の策定を実施
漁港機能増進事業費 （漁港漁村課）	60.0	38.0	22.0				I-3			漁業就労環境の向上等を図るため、漁港施設の整備を実施
漁港施設機能強化事業費 （漁港漁村課）	2,403.7	2,208.4	195.3				I-3		○	高波等に対する漁港機能の強化を図るため、防波堤・護岸等を整備
津波危機管理対策事業費 （漁港漁村課）	20.0	10.0	10.0				I-3			津波や高潮に対する危機管理を強化するため、海岸保全施設の緊急的な防災機能の確保及び避難対策を実施
強い水産業づくり交付金 事業費 （漁港漁村課）	122.4	60.0	62.4				I-3		○	漁業生産の効率化を図るため、漁港機能の向上に必要な施設を整備するとともに、津波から漁業者を守るため、漁船避難のルールづくりなど漁業者が主体的に行う取組を支援

Ⅶ 歴史・文化

《Ⅶ》41 豊かな歴史や民俗芸能などの伝統文化が受け継がれる環境をつくり、交流を広げます

郷土料理等の優れた技術を有する「食の匠」の活動を支援し、人的・経済的な交流を推進します。

《Ⅶ》41-② 民俗芸能など伝統文化を生かした交流の推進

農山漁村いきいきチャレン ジ支援事業費 （農業普及技術課）	0.7	0.8	△ 0.1				I-3		○	農山漁村において、女性が意欲をもって能力を発揮できる環境整備等を図るため、家族経営協定の締結等を推進するとともに、地域食文化の継承・振興を図るため、情報発信や伝承活動、6次産業化等に向けた取組を支援
-------------------------------------	-----	-----	-------	--	--	--	-----	--	---	---

Ⅷ 自然環境

《Ⅷ》42 多様で優れた環境を守り、次世代に引き継ぎます

森林が持つ多面的機能を守り、次世代に引き継がれるよう、県民の支援や参画による森林整備の取組を推進します。

《Ⅷ》42-④ 水と緑を守る取組の推進

いわての森林づくり推進 事業費（いわて環境の森 整備事業費） （林業振興課）	719.7	702.7	17.0						○	Ⅲ-1	水源のかん養など森林の持つ公益的機能を発揮させるため、針葉樹と広葉樹の混交林化を進める混交林誘導伐（強度間伐）を実施
---	-------	-------	------	--	--	--	--	--	---	-----	--

《政策推進関係》（農林水産部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
《Ⅷ》 44 地球温暖化防止に向け、低炭素社会の形成を進めます										
小水力発電施設の導入支援、木質バイオマス利用に向けた人材育成、再造林や間伐等の森林整備に取り組み、再生可能エネルギーの導入や森林吸収源対策を促進します。										
《Ⅷ》 44-② 再生可能エネルギーの導入促進										
小水力等再生可能エネルギー導入推進事業費 （農村建設課）	163.0	145.1	17.9					Ⅲ-1		農村地域に賦存する再生可能エネルギーの有効活用を図るため、農業水利施設への小水力発電整備を実施
木質バイオマス熱電利用促進事業費 （林業振興課）	1.3	2.3	△ 1.0			○		Ⅲ-1		木質バイオマスの利用を促進するため、フォーラムの開催やコーディネーターによる技術指導等を実施
《Ⅷ》 44-④ 地球温暖化に伴う気候変動の影響への適応										
森林整備事業費補助 （森林整備課）	922.8	929.8	△ 7.0					I-3	○	森林の有する多面的機能を持続的に発揮させるため、森林経営計画等の認定森林における再造林や間伐等の森林整備を支援
Ⅸ 社会基盤										
《Ⅸ》 46 安全・安心を支える社会資本を整備します										
農業水利施設や治山施設、海岸保全施設、漁港施設を着実に整備し、自然災害に強い農山漁村づくりを推進します。										
《Ⅸ》 46-⑤ 自然災害に強い農山漁村づくりの推進（再掲）										
団体営農村地域防災減災事業費補助 （農村建設課）	300.0	10.0	290.0					I-3	○	効果的な防災・減災対策を講じるため、ハザードマップ作成等のソフト対策にかかる経費等を支援
農村地域防災減災事業費 （農村建設課）	983.0	1,029.0	△ 46.0					I-3	○	効果的な防災・減災対策を講じるため、地域の実情に即した農業用施設の整備や保全等を総合的に実施
治山事業費 （森林保全課）	1,445.4	1,644.5	△ 199.1					I-3	○	山地災害から県民の生命・財産を守るため、治山施設を整備
海岸堤防等老朽化対策事業費 （漁港漁村課）	291.3	49.1	242.2					I-3	○	海岸保全施設の適切な維持管理を行うため、損傷度の調査や長寿命化計画の策定を実施
漁港機能増進事業費 （漁港漁村課）	60.0	38.0	22.0					I-3	○	漁業就労環境の向上等を図るため、漁港施設の整備を実施
漁港施設機能強化事業費 （漁港漁村課）	2,403.7	2,208.4	195.3					I-3	○	高波等に対する漁港機能の強化を図るため、防波堤・護岸等を整備

《政策推進関係》（農林水産部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分野 横断	再 掲	事業内容
津波危機管理対策事業費 （漁港漁村課）	20.0	10.0	10.0				I-3		○	津波や高潮に対する危機管理を強化するため、海岸保全施設の緊急的な防災機能の確保及び避難対策を実施
強い水産業づくり交付金 事業費 （漁港漁村課）	122.4	60.0	62.4				I-3		○	漁業生産の効率化を図るため、漁港機能の向上に必要な施設を整備するとともに、津波から漁業者を守るため、漁船避難のルールづくりなど漁業者が主体的に行う取組を支援
《IX》 47 産業や観光振興の基盤となる社会資本を整備します										
水田の大区画化や排水改良、再造林や路網等の整備、農業水利施設や漁港施設等の長寿命化対策など、農林水産業の生産基盤の整備を推進します。										
《IX》 47-④ 農林水産業の生産基盤の着実な整備（再掲）										
いきいき農村基盤整備事業費補助 （農村建設課）	50.0	50.0	0.0	一部 新規		○	I-3		○	いきいきとした岩手の農業・農村を創り上げていくため、中山間地域の簡易な基盤整備のほか、新たに平地地域の耕作条件が不利な小規模農地等を対象とした簡易な基盤整備を支援
基幹水利施設ストックマネジメント事業費 （農村建設課）	650.1	390.9	259.2				I-3		○	基幹的農業水利施設の長寿命化を図るため、機能保全計画の策定と機能保全対策工事を実施
経営体育成基盤整備事業費 （農村建設課）	2,740.0	2,849.0	△ 109.0				I-3		○	地域の中心となる経営体の育成を図るため、ほ場の大区画化や排水改良など生産基盤の整備と担い手への農地集積を一体的に推進
地下水水位制御システム導入検証モデル事業費 （農村建設課）	1.1	5.5	△ 4.4			○	I-3		○	水田への露地野菜などの高収益作物の導入を図るため、「地下水水位制御システム」の普及に向けた基礎調査を実施
中山間地域総合整備事業費 （農村建設課）	1,078.3	1,229.9	△ 151.6				I-3		○	地域特性を生かした農業と活力ある農村づくりの促進等を図るため、地域の実情に応じた農業生産基盤と農村生活環境基盤の整備を実施
森林整備事業費補助 （森林整備課）	922.8	929.8	△ 7.0				I-3		○	森林の有する多面的機能を持続的に発揮させるため、森林経営計画等の認定森林における再造林や間伐等の森林整備を支援
林道整備事業費 （森林保全課）	1,624.7	1,527.1	97.6				I-3		○	森林整備や木材生産の低コスト化を図るため、林道の整備や改良等を実施
漁港災害復旧事業費 （漁港漁村課）	9,401.8	29,896.5	△ 20,494.7				I-3		○	被災した海岸保全施設等の機能回復を図るため、被災箇所の復旧を実施
県単独漁港改良事業費 （漁港漁村課）	5.0	9.0	△ 4.0			○	I-3		○	漁港機能の向上を図るため、漁港施設の改良を実施
水産基盤整備調査費 （漁港漁村課）	34.5	0.0	皆増				I-3		○	水産資源の回復・増大等を図るため、漁場生産力の向上や漁港の多目的利用に向けた調査等を実施

《政策推進関係》（農林水産部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
水産生産基盤整備事業費 （漁港漁村課）	2,905.0	766.0	2,139.0				I-3		○	水産物の生産機能の強化を図るため、岸壁、護岸等を整備
水産物供給基盤機能保全 事業費 （漁港漁村課）	392.7	384.1	8.6				I-3		○	漁港施設の長寿命化を図るため、機能診断、機能保全計画の策定、保全工事を実施
強い水産業づくり交付金 事業費 （漁港漁村課）	122.4	60.0	62.4				I-3		○	漁業生産の効率化を図るため、漁港機能の向上に必要な施設を整備するとともに、津波から漁業者を守るため、漁船避難のルールづくりなど漁業者が主体的に行う取組を支援
新しい時代を切り拓くプロジェクトの推進										
3 三陸防災復興ゾーンプロジェクト										
いわて農林水産物海外プ ロモーション強化事業費 （流通課）	16.1	18.5	△ 2.4	一部 新規			○ I-3		○	県産農林水産物の海外における知名度向上と輸出取引や販路の拡大を図るため、海外におけるプロモーションや国際定期便誘致と連携したPR等に取り組むほか、新たに輸出拡大に向けた効率的な物流システムの構築を推進
美味えがすと三陸構想推 進プロジェクト事業費 （流通課）	27.3	0.0	皆増				○ I-3	V-3	○	「食」を軸に据えた三陸地域の振興を図るため、県内の生産者・料理人や国内外の料理人等と連携し、三陸の豊かな食材や自然、歴史、文化等を活用した「食」の関連イベントを実施
4 北いわて産業・社会革新ゾーンプロジェクト										
未来を育む県北農業ス テップアップ事業費 （農業普及技術課）	2.5	2.8	△ 0.3				○ ○ I-3	V-4	○	県北地域の次世代を担う新規就農者等を確保・育成するため、県北農業研究所等において農業研修を実施
北いわてスマート農業プ ラットフォーム創造事業 費 （農業普及技術課）	296.9	0.0	皆増	新規			○ I-3	V-4	○	北いわて型スマート農業技術の導入を促進するため、県北農業研究所を拠点として、農業者、研究機関、大学等によるプラットフォームを構築し、自動走行農機や環境制御に関する技術実証などを実施
5 活力ある小集落実現プロジェクト										
いわて農山漁村コミュニ ティ活性化支援事業費 （農業振興課）	5.5	5.9	△ 0.4				I-3		○	多様なスタイルでいきいきと暮らせる中山間地域を実現するため、集落等の将来ビジョン策定や地域資源を活かした活性化の取組を支援するとともに、ビジョンの策定・実践をリードする集落リーダー育成の取組を支援
6 農林水産業高度化推進プロジェクト										
いわて農林水産物機能性 活用推進事業費 （農林水産企画室）	25.6	27.7	△ 2.1				I-3		○	県産農林水産物の付加価値向上や需要拡大を図るため、機能性成分を活用した新商品の開発や販路の拡大等の取組を推進
いわて林業アカデミー運 営事業費 （林業技術センター）	43.9	69.6	△ 25.7				○ I-3		○	新たな林業就業者を確保するため、林業に関する知識・技術を習得できる「いわて林業アカデミー」を運営
いわて水産アカデミー運 営事業費 （水産振興課）	12.7	13.3	△ 0.6				I-3		○	新たな漁業就業者を確保するため、生産技術や経営手法を習得できる「いわて水産アカデミー」を運営

《政策推進関係》（農林水産部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
いわて型野菜トップモデル産地創造事業費（農産園芸課）	440.2	686.4	△ 246.2				I-3		○	新たな野菜産地を創造し、農家所得の向上を図るため、高収益な野菜の作付けを拡大する取組を支援
林業成長産業化総合対策事業費（施設等整備事業費補助）（林業振興課）	1,323.5	17.4	1,306.1				I-3		○	林業の成長産業化を促進するため、高性能林業機械等の整備を支援
林業成長産業化総合対策事業費（林業機械リース支援事業費補助）（林業振興課）	11.8	32.6	△ 20.8				I-3		○	林業の成長産業化を促進するため、リースによる高性能林業機械等の導入を支援
さけ、ます増殖費（水産振興課）	416.5	409.1	7.4	一部 新規			I-3		○	サケ資源の回復を図るため、稚魚の生産等の支援、高水温耐性種苗の開発、サクラマス資源造成に向けた研究等を実施するほか、新たに平成28年台風第10号の影響で一層の不足が見込まれる増殖用親魚の確保等を支援
いわてスマート農業推進事業費（農業普及技術課）	5.9	16.0	△ 10.1				I-3		○	若者や女性にも魅力的で、収益性の高い農業経営を実現するため、ICT等を活用した「いわてスマート農業」の取組を推進
雲南省農林業研究連携調査事業費（農業普及技術課・森林整備課）	12.2	13.1	△ 0.9				I-3		○	雲南省との交流により明らかとなった相互にメリットが期待できる分野について、具体的な連携を進めるため、雲南省の農業研究者との交流や食用きのこの等の調査研究を実施
北いわてスマート農業プラットフォーム創造事業費（農業普及技術課）	296.9	0.0	皆増	新規	○		I-3	V-4	○	北いわて型スマート農業技術の導入を促進するため、県北農業研究所を拠点として、農業者、研究機関、大学等によるプラットフォームを構築し、自動走行農機や環境制御に関する技術実証などを実施
次世代革新的技術導入加速化事業費（農業普及技術課）	131.6	226.8	△ 95.2				I-3		○	農業経営の高度化を実現するため、ロボット、AI、IoT等の次世代革新的先端技術について、体系的な技術実証と経営評価等を実施
いわて牛産地育成革新技術導入事業費（畜産課）	15.9	16.7	△ 0.8				I-3		○	いわて牛の産地力強化を図るため、ゲノム解析技術などを活用し、産肉能力に優れた全国トップレベルの種雄牛造成を実施
いわてスマート共同放牧場実践支援事業費（畜産課）	3.2	3.2	0.0		○		I-3		○	畜産経営の規模拡大と収益力の向上を図るため、共同放牧場における労力削減等に向けたスマート農業技術のモデル実証やICT活用等の研修会の開催を支援
スマート林業推進事業費（森林整備課）	7.9	15.4	△ 7.5		○		I-3		○	森林資源を活用し、林業の成長産業化を実現するため、航空レーザ計測等のICTを活用したスマート林業技術の導入を推進
広葉樹材乾燥技術開発事業費（林業技術センター）	0.4	0.0	皆増	新規		○	I-3		○	付加価値の高い広葉樹製材品を開発するため、実用的な人工乾燥の技術開発や木材加工事業者などへの技術指導を実施
新しい増養殖モデル創出事業費（水産振興課）	6.8	2.8	4.0		○		I-3		○	漁業生産量の維持・増大を図るため、漁港等の復旧・整備により造成された静穏域を活用した新たな増養殖モデル実証を実施

《政策推進関係》（農林水産部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
いわて農林水産業6次産業化推進事業費（いわて地域ぐるみ6次産業化支援事業費）（流通課）	5.5	6.1	△ 0.6			○	I-3		○	地域ぐるみの6次産業化を推進するため、生産者と商工業者等が連携して行う特産品開発や販路拡大等の取組を支援
地域を元気にする6次産業化モデル構築支援事業費（流通課）	4.4	2.5	1.9	一部 新規			I-3		○	地域ぐるみの6次産業化を推進するため、多様な主体が連携した商品づくりに向けた取組を支援するほか、新たに地域の取組をリードする人材育成を支援
いわての県産木材利用促進事業費（需要創出・販路拡大事業費）（林業振興課）	4.8	2.7	2.1	一部 新規		○	I-3		○	県産木材の販路拡大を図るため、県内事業者と大手メーカー等とのマッチングや、木材製品展示商談会への出展支援などを実施するほか、新たに県産木材の利用促進を働きかけるPRイベントを開催
いわてブランド米品種開発推進事業費（県産米戦略室）	2.6	2.8	△ 0.2			○	I-3		○	県産米の市場優位性を確立するため、市場ニーズに対応した優れた形質を持つ、県オリジナル水稲新品種の開発に向けた取組を推進
こころ高まる農山漁村感動体験創出事業費（農業振興課）	2.5	2.5	0.0	一部 新規			I-3		○	都市と農村の交流人口拡大を図るため、教育旅行誘致活動のほか、新たにインバウンドや企業研修に対応した受入体制づくりを支援
いわて農山漁村コミュニティ活性化支援事業費（農業振興課）	5.5	5.9	△ 0.4				I-3		○	多様なスタイルでいきいきと暮らせる中山間地域を実現するため、集落等の将来ビジョン策定や地域資源を活かした活性化の取組を支援するとともに、ビジョンの策定・実践をリードする集落リーダー育成の取組を支援
木質バイオマス熱電利用促進事業費（林業振興課）	1.3	2.3	△ 1.0			○	Ⅲ-1		○	木質バイオマスの利用を促進するため、フォーラムの開催やコーディネーターによる技術指導等を実施
■その他主要な事業										
全国植樹祭開催準備費（森林整備課）	23.4	17.7	5.7			○	Ⅲ-1			本県で開催される令和4年度の全国植樹祭に向け、実行委員会の運営等開催準備を実施

県土整備部 令和2年度の主要事業

照会先	県土整備企画室
	企画担当
	019-629-5846

【予算額】

(単位：百万円、%)

区分	2年度当初予算額	元年度当初予算額	増減額	増減率
当初予算額	190,844.8	178,220.0	12,624.8	7.1
うち震災対応分	124,787.6	114,539.6	10,248.0	8.9

■主要事業一覧

【復興推進関係】 (県土整備部)

(単位：百万円)

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
I 安全の確保										
【I】1 防災のまちづくり										
湾口防波堤や防潮堤等の復旧・整備等のハード対策と、安全な避難体制の構築等のソフト施策による「多重防災型まちづくり」を推進するとともに、住民主体の新しいまちづくりを推進します。										
【I】1-① 災害に強く安全で安心な暮らしを支える防災都市・地域づくり										
河川等災害復旧事業費 (砂防災害課)	15,548.4	29,570.8	△ 14,022.4							被災した河川、海岸等の公共土木施設の災害復旧を実施
港湾災害復旧事業費 (港湾課)	5,249.9	1,271.4	3,978.5							被災した港湾、港湾海岸施設の災害復旧を実施
直轄港湾事業費負担金 (港湾課)	3,553.7	3,190.7	363.0			○				国が実施する港湾施設の整備費の一部を負担
海岸事業費 (河川課)	16,750.1	9,466.8	7,283.3							津波や高潮による被害を防止するため、海岸保全施設等を整備
三陸高潮対策事業費 (河川課)	11,048.1	11,364.2	△ 316.1							津波や高潮による被害を防止するため、三陸沿岸の河川における津波高潮対策施設等を整備
地域連携道路整備事業費 (まちづくり連携道路整備事業費) (道路建設課)	6,704.0	6,994.0	△ 290.0							津波による被害を受けた市街地相互の接続道路や高台移転等に伴う道路を整備
復興まちづくり推進事業費 (都市計画課)	5.0	5.0	0.0							住民主体による復興まちづくり活動を支援するため、アドバイザーの派遣等を実施
【I】1-② 故郷への思いを生かした豊かで快適な生活環境づくり										
広域公園整備事業費 (都市計画課)	2,352.4	1,901.5	450.9							追悼と鎮魂、地域の賑わいの再生の場となる高田松原津波復興祈念公園を整備

【復興推進関係】（県土整備部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
浄化槽設置整備事業費補助 （下水環境課）	6.2	15.3	△ 9.1			○	Ⅲ-1			被災地における快適な生活環境を確保するため、浄化槽の整備に要する経費の一部を補助
【Ⅰ】 2 交通ネットワーク										
<p>災害時などの確実な緊急輸送や代替機能を確保した信頼性の高い道路ネットワークの構築と、人物・物資の輸送を支える港湾の機能強化により、災害に強い交通ネットワークの構築を推進します。</p>										
【Ⅰ】 2-③ 災害に強い交通ネットワークの構築										
地域連携道路整備事業費 （道路建設課）	20,504.0	18,933.6	1,570.4							災害に強く信頼性の高い道路ネットワークを構築するため、復興支援道路などの地域間を結ぶ道路や緊急輸送道路等を整備
直轄道路事業費負担金 （道路建設課）	35,514.7	26,976.7	8,538.0			○				災害に強く信頼性の高い道路ネットワークを構築するため、国が実施する復興道路等の整備費の一部を負担
道路環境改善事業費 （道路環境課）	3,438.2	3,703.8	△ 265.6							災害に強く信頼性の高い道路ネットワークを構築するため、復興支援道路などの橋梁の耐震補強や防災対策を実施
港湾災害復旧事業費 （港湾課）	5,249.9	1,271.4	3,978.5						○	被災した港湾、港湾海岸施設の災害復旧を実施
直轄港湾事業費負担金 （港湾課）	3,553.7	3,190.7	363.0			○			○	国が実施する港湾施設の整備費の一部を負担
港湾改修事業費 （港湾課）	748.5	1,889.0	△ 1,140.5							災害に強い交通ネットワークを構築するため、港湾機能の強化改修を実施
Ⅱ 暮らしの再建										
【Ⅱ】 1 生活・雇用										
<p>被災者が安定した生活に戻れるよう、まちづくりと一体となった安全で良質な住宅や宅地の供給を進めるとともに、住宅再建・確保に際して様々なニーズに対応するための相談対応を行います。</p>										
【Ⅱ】 1-④ 被災者の生活の安定と住環境の再建などへの支援										
災害公営住宅整備事業費 （建築住宅課）	4,460.6	1,071.2	3,389.4							被災者の居住の安定を図るため、災害公営住宅を整備
生活再建住宅支援事業費 （都市計画課・建築住宅課）	879.5	1,352.0	△ 472.5							被災者の住宅再建を促進するため、被災者生活再建支援制度の適用を受けない住宅の補修等に対する補助を実施

【復興推進関係】（県土整備部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
【Ⅱ】 4 地域コミュニティ										
住民相互のコミュニケーションを維持するとともに、地域の結束力が更に強まるよう、復興のステージに応じた地域コミュニティ活動の環境を整備します。										
【Ⅱ】 4-⑫ 地域コミュニティの再生・活性化										
災害公営住宅コミュニティ形成支援事業費 （建築住宅課）	17.0	7.2	9.8							入居者交流会等の実施により、災害公営住宅の入居者間のコミュニティ形成を支援
Ⅲ なりわいの再生										
【Ⅲ】 3 観光										
沿岸地域の観光産業の再生とともに、魅力あふれる観光地や観光産業を創造し、新たな交通ネットワークの活用などによる誘客の促進を図ります。										
【Ⅲ】 3-⑩ 観光資源の再生と新たな魅力の創造										
海岸事業費 （河川課）	16,750.1	9,466.8	7,283.3							○ 観光交流・にぎわいの再生の場の形成を図るため、津波や地盤沈下の影響で消失した砂浜の回復（養浜）を実施 （※津波危機管理対策緊急事業）
【Ⅲ】 3-⑪ 復興の動きと連動した全県的な誘客への取組										
クルーズ船寄港拡大推進事業費 （港湾課）	10.3	10.5	△ 0.2			○	I-2	V-3		クルーズ船の受入態勢の整備や県内港湾への寄港拡大に向けた取組を実施
Ⅳ 未来のための伝承・発信										
【Ⅳ】 1 事実・教訓の伝承										
未曾有の大規模災害の事実や被災された方のこれまでの経験を踏まえた教訓を確実に伝承します。										
【Ⅳ】 1-⑫ 教訓の伝承の仕組みづくり										
広域公園整備事業費 （都市計画課）	2,352.4	1,901.5	450.9							○ 追悼と鎮魂、地域の賑わいの再生の場となる高田松原津波復興祈念公園を整備

《政策推進関係》（県土整備部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
「10の政策分野」に基づく施策の推進										
Ⅲ 教育										
《Ⅲ》18 地域に貢献する人材を育てます										
建設業を担う人材の確保に向けて、建設業の魅力の発信等に取り組むとともに、建設現場における技術力の向上に向けて、講習会の実施や、建設分野への情報通信技術の普及促進に取り組みます。										
《Ⅲ》18-⑥ 建設業の将来を担う人材の確保、育成										
建設業総合対策事業費 （建設技術振興課）	19.3	18.9	0.4	一部 新規				I-1		社会資本の整備・維持の担い手である地域の建設企業が存続できるような環境づくりのため、経営改善への支援や、若者や女性が働きやすい環境整備など、人材の育成・確保支援に向けた取組を推進
北いわて建設技術向上促進事業費 （建設技術振興課）	1.0	0.0	皆増	新規				Ⅲ-5 V-4		北いわて地域の建設企業におけるICT建設機械のオペレーターの育成等を支援
Ⅳ 居住環境・コミュニティ										
《Ⅳ》21 快適で豊かな暮らしを支える生活環境をつくります										
快適で豊かな暮らしを支える生活環境づくりに向け、耐震性などを備えた良質な住宅の普及や地域の魅力を高めるリノベーションを促すとともに、自然と調和した美しい水辺環境の保全、污水处理施設の整備等の取組を促進します。										
《Ⅳ》21-① 快適に暮らせる良質で環境に配慮した居住環境づくり										
住宅ストックリノベーション事業費 （建築住宅課）	16.7	19.6	△ 2.9					Ⅲ-1		良質な住宅ストックの形成及び流通の促進を図るため、住宅ストックの活用に係る体制整備の取組を拡充するとともに、木造住宅の耐震診断・改修等に要する経費を補助
《Ⅳ》21-② 自然と調和した衛生的で快適な生活環境の保全										
浄化槽設置整備事業費補助 （下水環境課）	163.1	204.3	△ 41.2					○ Ⅲ-1	○	快適な生活環境を確保するため、浄化槽の整備に要する経費の一部を補助
《Ⅳ》21-③ 快適で魅力あるまちづくりの推進										
道路環境改善事業費 （道路環境課）	10,387.9	10,791.7	△ 403.8						○	歩道の整備や道路・橋りょうの補修など、道路施設の環境改善を実施
都市計画道路整備事業費 （都市計画課）	866.3	991.0	△ 124.7					Ⅲ-1		円滑な都市交通を確保するため、市街地における混雑の緩和に向けた道路整備を推進

《政策推進関係》（県土整備部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
VI 仕事・収入										
《VI》32 地域経済を支える中小企業の振興を図ります										
社会資本の整備や維持管理、災害時の対応の担い手としての地域の建設企業の持続的、安定的な経営に向けた基盤強化の取組などを推進します。										
《VI》32-⑥ 建設業における労働環境の整備、技術力・生産性の向上、経営基盤強化										
建設業総合対策事業費 （建設技術振興課）	19.3	18.9	0.4	一部 新規			I-1		○	社会資本の整備・維持の担い手である地域の建設企業が存続できるような環境づくりのため、経営改善への支援や、若者や女性が働きやすい環境整備など、人材の育成・確保支援に向けた取組を推進
北いわて建設技術向上促進事業費 （建設技術振興課）	1.0	0.0	皆増	新規			Ⅲ-5	V-4	○	北いわて地域の建設企業におけるICT建設機械のオペレーターの育成等を支援
IX 社会基盤										
《IX》46 安全・安心を支える社会資本を整備します										
自然災害から県民の暮らしを守るため、河川改修や津波防災施設、砂防施設の整備などのハード対策と、災害関連情報の充実強化などのソフト施策を組み合わせ、防災・減災対策を推進します。 また、災害に強い道路ネットワークを構築するため、幹線道路の整備や緊急輸送道路等の防災機能の強化などを推進します。 さらに、日常生活を支える安全・安心な道づくりのため、救急搬送ルートへの整備や地域の実情に応じた道路整備、冬期間の道路交通確保対策、通学路等への歩道の整備などを推進します。										
《IX》46-① ハード対策とソフト施策を効果的に組み合わせた防災・減災対策										
河川改修事業費 （河川課）	9,988.0	10,328.3	△ 340.3							洪水被害の防止・軽減を図るため、浸水被害が生じるおそれのある河川を改修・整備するほか、河道掘削を実施
築川ダム建設事業費 （河川課）	4,004.6	3,622.0	382.6							洪水被害の防止・軽減を図るため、ダムを建設
河川等災害復旧事業費 （砂防災害課）	21,301.4	34,631.4	△ 13,330.0						○	被災した河川、道路等の公共土木施設の災害復旧を実施
砂防事業費 （砂防災害課）	2,679.0	3,663.7	△ 984.7							土石流による被害を防止するため、砂防堰堤等を整備するほか、土砂災害のおそれのある区域を明らかにするための調査を実施
急傾斜地崩壊対策事業費 （砂防災害課）	519.4	369.5	149.9							急傾斜地の崩壊による被害を防止するため、擁壁等を整備
港湾災害復旧事業費 （港湾課）	5,305.8	1,327.3	3,978.5						○	被災した港湾、港湾海岸施設の災害復旧を実施

《政策推進関係》（県土整備部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
直轄港湾事業費負担金 （港湾課）	3,553.7	3,190.7	363.0			○			○	国が実施する港湾施設の整備費の一部を負担
海岸事業費 （河川課）	16,890.1	9,705.7	7,184.4						○	津波や高潮による被害を防止するため、海岸保全施設等を整備
三陸高潮対策事業費 （河川課）	11,048.1	11,364.2	△ 316.1						○	津波や高潮による被害を防止するため、三陸沿岸の河川における津波高潮対策施設等を整備
《IX》 46-③ 災害に強い道路ネットワークの構築										
地域連携道路整備事業費 （道路建設課）	26,632.5	23,507.2	3,125.3						○	災害に強く信頼性の高い道路ネットワークを構築するため、緊急輸送道路などの整備を実施
道路環境改善事業費 （道路環境課）	10,387.9	10,791.7	△ 403.8						○	歩道の整備や道路・橋りょうの補修など、道路施設の環境改善を実施
橋りょう補修事業費・橋りょう補強事業費 （道路環境課）	406.7	401.0	5.7			○				橋りょうの長寿命化を図るための補修や、緊急輸送道路に架かる橋りょうの耐震補強などを実施
《IX》 46-④ 日常生活を支える安全な道づくりの推進										
道路環境改善事業費 （道路環境課）	10,387.9	10,791.7	△ 403.8						○	歩道の整備や道路・橋りょうの補修など、道路施設の環境改善を実施
交通安全施設整備事業費 （道路環境課）	865.5	1,030.8	△ 165.3							交通の安全を確保するため、歩道の整備などを実施
《IX》 47 産業や観光振興の基盤となる社会資本を整備します										
<p>物流の効率化などを図るため、内陸部と港湾を結ぶ道路や工業団地、インターチェンジへのアクセス道路、港湾などの産業の基盤となる社会資本の整備・利活用を推進します。</p> <p>また、観光の振興を図るため、都市間や主要な観光地を結ぶ道路の整備、港湾・空港の機能拡充など、交流人口の拡大や外国人観光客の増加などを見据えた社会資本の整備・利活用を推進します。</p>										
《IX》 47-① 産業振興や交流を支える道路整備										
地域連携道路整備事業費 （道路建設課・道路環境課）	26,632.5	23,507.2	3,125.3						○	地域間を結ぶ道路、既存の高規格道路等と一体となり産業振興を支える道路を整備
直轄道路事業費負担金 （道路建設課・道路環境課）	37,750.5	28,895.7	8,854.8			○			○	国が実施する道路整備費の一部を負担

《政策推進関係》（県土整備部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
《IX》 47-② 港湾の整備と利活用の促進										
港湾災害復旧事業費 （港湾課）	5,305.8	1,327.3	3,978.5							○ 被災した港湾、港湾海岸施設の災害復旧を実施
直轄港湾事業費負担金 （港湾課）	3,553.7	3,190.7	363.0			○				○ 国が実施する港湾施設の整備費の一部を負担
港湾改修事業費 （港湾課）	748.5	1,945.0	△ 1,196.5							○ 港湾を活用した産業振興を促進するため、港湾機能の強化改修を実施
港湾利用促進費 （港湾課）	48.5	44.2	4.3			○	I-1			復興道路等の整備を踏まえた港湾の利活用促進のため、企業等へポートセールスを行うとともに、ポートフォーラムを開催
クルーズ船寄港拡大推進 事業費 （港湾課）	10.3	10.5	△ 0.2		○		I-2	V-3	○	クルーズ船の受入態勢の整備や県内港湾への寄港拡大に向けた取組を実施
《IX》 47-③ いわて花巻空港の機能拡充と利活用の促進										
空港整備事業費 （県土整備企画室）	442.1	220.2	221.9							いわて花巻空港の受け入れ態勢強化、利便性向上及び施設整備を実施
《IX》 48 生活を支える社会資本を良好に維持管理し、次世代に引き継ぎます										
<p>社会資本が将来にわたって機能を発揮し続けるため、老朽化が進む施設の計画的な修繕を行う「予防保全型維持管理」などにより、適切な維持管理等を実施します。</p> <p>また、地域の道路や河川などの良好な利用環境等を確保するため、県民との協働による維持管理を推進します。</p> <p>さらに、社会資本の整備や維持管理、災害時の対応を担う、地域の建設企業の持続的・安定的な経営に向けた基盤強化の取組などを推進します。</p>										
《IX》 48-① 社会資本の適切な維持管理等の推進										
道路・河川等維持修繕関 係事業費 （道路環境課、河川課、 砂防災課、港湾課、県 土整備企画室）	9,961.5	9,574.0	387.5							道路や河川などの社会資本の長寿命化及び安全性・信頼性の確保を図るため、計画的な維持管理を推進
道路環境改善事業費 （道路環境課）	10,387.9	10,791.7	△ 403.8							○ 歩道の整備や道路・橋りょうの補修など、道路施設の環境改善を実施
公営住宅維持管理・整備 費 （建築住宅課）	1,410.9	1,413.9	△ 3.0							住居環境の改善に向けて、長寿命化計画に基づいた県営住宅の建替え・改修、修繕等を実施
《IX》 48-② 住民との協働による維持管理の推進										
道路・河川等維持修繕関 係事業費 （道路環境課、河川課、 砂防災課、港湾課、県 土整備企画室）	9,961.5	9,574.0	387.5							○ 地域の道路や河川などの草刈りや掃除等の維持管理について、住民団体の活動に対する支援を実施

《政策推進関係》（県土整備部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
《IX》48-③ 建設業における労働環境の整備、技術力・生産性の向上、経営基盤強化（再掲）										
建設業総合対策事業費 （建設技術振興課）	19.3	18.9	0.4	一部 新規			I-1		○	社会資本の整備・維持の担い手である地域の建設企業が存続できるような環境づくりのため、経営改善への支援や、若者や女性が働きやすい環境整備など、人材の育成・確保支援に向けた取組を推進
北いわて建設技術向上促進事業費 （建設技術振興課）	1.0		皆増	新規			Ⅲ-5	V-4	○	北いわて地域の建設企業におけるICT建設機械のオペレーターの育成等を支援
新しい時代を切り拓くプロジェクトの推進										
3 三陸防災復興ゾーンプロジェクト										
クルーズ船寄港拡大推進事業費 （港湾課）	10.3	10.5	△ 0.2		○		I-2	V-3	○	クルーズ船の受入態勢の整備や県内港湾への寄港拡大に向けた取組を実施
4 北いわて産業・社会革新ゾーンプロジェクト										
北いわて建設技術向上促進事業費 （建設技術振興課）	1.0		皆増	新規			Ⅲ-5	V-4	○	北いわて地域の建設企業におけるICT建設機械のオペレーターの育成等を支援

復興局 令和2年度の主要事業

照会先	復興推進課
	管理担当
	019-629-6922

【予算額】 (単位：百万円、%)

区分	2年度当初予算額	元年度当初予算額	増減額	増減率
当初予算額	8,448.8	6,698.9	1,749.9	26.1
うち震災対応分	8,168.9	6,295.1	1,873.8	29.8

■主要事業一覧

【復興推進関係】 (復興局) (単位：百万円)

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
I 安全の確保										
【I】1 防災のまちづくり										
災害の歴史から学び、記憶や経験を語り継ぎ、将来に生かすため、海外の津波博物館との連携による震災伝承に関するシンポジウムを開催するほか、震災津波関連資料をインターネットで検索・閲覧できるアーカイブシステム「いわて震災津波アーカイブ～希望～」の活用を促進するとともに、東日本大震災津波伝承館において、展示及び教育・普及の事業を実施します。										
【I】1-② 故郷への思いを生かした豊かで快適な生活環境づくり										
東日本大震災津波伝承館 管理費 (震災津波伝承課)	125.6	132.9	△ 7.3			○				東日本大震災津波伝承館の施設管理、来館者受付、展示解説、企画展示、教育普及事業等を実施
震災伝承ネットワーク構 築事業費 (震災津波伝承課)	10.9	0.0	皆増	新規	○	○				海外の津波博物館との連携の下、世界の防災力の向上に貢献するため、震災伝承に関する「三陸TSUNAMI会議(仮称)」を開催し、東日本大震災津波からの復興の取組や教訓等について国内外に発信
震災津波関連資料収集・ 活用等推進事業費 (復興推進課)	5.1	5.3	△ 0.2			○				東日本大震災津波の事実を踏まえた教訓を今後の国内外の防災活動等に生かすため、「いわて震災津波アーカイブ～希望～」に記録を蓄積するとともに、その活用を促進
II 暮らしの再建										
【II】1 生活・雇用										
被災者が安定した生活に戻ることができるよう、引き続き市町村と連携して持ち家による住宅再建を支援するとともに、被災者の住宅再建や再建後の安定した生活に向けた支援、相談への対応を実施します。										
【II】1-④ 被災者の生活の安定と住環境の再建などへの支援										
被災者住宅再建支援事業 費補助 (生活再建課)	389.1	647.1	△ 258.0			○				「持ち家」による住宅再建を促進するため、住宅が全壊する等の被害を受けた被災者に対し、住宅の建設・購入に要する経費を市町村と共同で補助
総合的被災者相談支援事 業費 (生活再建課)	73.3	91.6	△ 18.3							沿岸4地区の被災者相談支援センター及びいわて内陸避難者支援センターにおける相談対応等により、被災者の生活再建を総合的に支援
災害援護資金貸付金 (生活再建課)	191.5	322.1	△ 130.6							東日本大震災津波で被害を受けた世帯主に対し、生活の立て直しに資するための資金を貸し付ける財源を市町村に貸付

【復興推進関係】（復興局）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
【Ⅱ】 4 地域コミュニティ										
被災者の生活再建先におけるコミュニティ形成が円滑に進むよう、市町村や被災者支援を行う民間団体などの調整役となるコーディネーターを配置して助言等を行うとともに、復興支援活動を行うNPOなどが行う被災者の「心の復興」のための取組を支援します。										
【Ⅱ】 4-⑫ 地域コミュニティの再生・活性化										
被災者の参画による心の復興事業費 （生活再建課）	38.4	38.4	0.0							被災者が参画し、自ら活動する機会の創出等を通じ、被災者の「心の復興」を支援する民間団体等の取組に要する経費を補助
被災地コミュニティ支援 コーディネーター事業費 （生活再建課）	16.2	26.7	△ 10.5	一部 新規						市町村及び被災者支援を行う民間団体等の調整役となるコーディネーターを配置するなど、被災者の生活再建先におけるコミュニティ形成が円滑に進むよう市町村等を支援
【Ⅱ】 5 市町村行政機能支援										
市町村による新しいまちづくりの支援のため、市町村が復興計画に基づく事業を実施するに当たって、必要に応じて市町村に技術的な助言などを行います。										
【Ⅱ】 5-⑬ 行政機能の向上										
復興まちづくり支援事業費 （まちづくり・産業再生課）	1.3	1.5	△ 0.2			○				市町村が復興計画に基づく事業を実施するに当たって、必要に応じて市町村への技術的な助言等を実施
Ⅲ なりわいの再生										
【Ⅲ】 2 商工業										
三陸の多様な資源を生かした産業の振興が図られるよう、復興まちづくりに合わせて、若者や女性をはじめとした被災地での起業、第二創業、新事業進出等の新たなビジネス立上げを支援するとともに、起業者の経営支援や資金調達支援に取り組むほか、被災地域の基幹産業である水産加工業の人材確保等が図られるよう、水産加工業者の取組を支援します。										
【Ⅲ】 2-⑱ 中小企業などの事業再開と経営力向上に向けた支援										
産業再生推進費 （まちづくり・産業再生課）	0.9	0.9	0.0			○				産業復興を促進するため、関係部局、関係団体間との連携促進、情報収集等を行うとともに、特区を活用した産業集積支援や産業再生支援メニューの情報発信を実施
さんりくなりわい創出支援事業費 （まちづくり・産業再生課）	81.3	83.7	△ 2.4			○	I-1			復興まちづくりに合わせたなりわいの再生を図るため、被災地での起業、新事業進出等を行う者に対して、事業計画の策定支援、新商品等品評会の開催等による商品開発・販路開拓の支援、クラウドファンディングによる資金調達支援等を実施
地域基幹産業人材確保支援事業費 （まちづくり・産業再生課）	30.4	47.1	△ 16.7			○	Ⅲ-5			被災地の基幹産業である水産加工業の労働力不足の解消に向け、地域外からの人材確保のための宿舍の整備及び女性が働きやすい職場環境の整備に要する経費の一部補助等を実施
水産加工・障がい福祉 マッチング事業費 （まちづくり・産業再生課）	7.0	7.0	0.0			○				被災地の基幹産業である水産加工業の人材確保を推進するため、水産加工業者と障がい福祉サービス事業所のマッチングを実施

【復興推進関係】（復興局）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
【Ⅲ】 2-⑱ 産業の再生やものづくり産業などの振興										
産業再生推進費 （まちづくり・産業再生課）	0.9	0.9	0.0			○				産業復興を促進するため、関係部局、関係団体間との連携促進、情報収集等を行うとともに、特区を活用した産業集積支援や産業再生支援メニューの情報発信を実施
さんりくなりわい創出支援事業費 （まちづくり・産業再生課）	81.3	83.7	△ 2.4			○	I-1			復興まちづくりに合わせたなりわいの再生を図るため、被災地での起業、新事業進出等をしようとする者に対して、事業計画の策定支援、新商品等品評会の開催等による商品開発・販路開拓の支援、クラウドファンディングによる資金調達支援等を実施
【Ⅲ】 3 観光										
東日本大震災津波の発生から10年を契機とし、支援への感謝を伝え、風化防止や全国的な参画・支援の継続・拡大による多様な交流の活発化につなげるため、復興に関する重層的な情報発信を実施します。										
【Ⅲ】 3-⑳ 観光資源の再生と新たな魅力の創造										
復興情報発信事業費 （復興推進課）	8.6	26.1	△ 17.5			○				県内外の多様な主体との連携の下に復興を推進するため、復興フォーラムの開催やいわて復興だよりの発行など、復興に関する重層的な情報発信を実施
復興支援感謝発信事業費 （復興推進課）	11.3	0.0	皆増	新規		○				三陸防災復興プロジェクトの目指す姿や取組を引き継ぎ、震災発生から10年を契機とし、支援への感謝を伝え、風化防止と復興への協働参画を促進
Ⅳ 未来のための伝承・発信										
【Ⅳ】 1 事実・教訓の伝承										
災害の歴史から学び、記憶や経験を語り継ぎ、将来に生かすため、海外の津波博物館との連携による震災伝承に関するシンポジウムを開催するほか、東日本大震災津波伝承館において、展示及び教育・普及事業を実施するとともに、震災津波関連資料をインターネットで検索・閲覧できるアーカイブシステム「いわて震災津波アーカイブ～希望～」の活用を促進します。										
【Ⅳ】 1-㉑ 教訓の伝承の仕組みづくり										
東日本大震災津波伝承館管理費 （震災津波伝承課）	125.6	132.9	△ 7.3			○				東日本大震災津波伝承館の施設管理、来館者受付、展示解説、企画展示、教育普及事業等を実施
震災伝承ネットワーク構築事業費 （震災津波伝承課）	10.9	0.0	皆増	新規	○	○				海外の津波博物館との連携の下、世界の防災力の向上に貢献するため、震災伝承に関する「三陸TSUNAMI会議（仮称）」を開催し、東日本大震災津波からの復興の取組や教訓等について国内外に発信
震災津波関連資料収集・活用等推進事業費 （復興推進課）	5.1	5.3	△ 0.2			○				東日本大震災津波の事実を踏まえた教訓を今後の国内外の防災活動等に生かすため、「いわて震災津波アーカイブ～希望～」に記録を蓄積するとともに、その活用を促進
復興推進費 （復興推進課）	13.7	22.9	△ 9.2							復興委員会等から助言などを得ながら復興推進プランに基づく取組の着実な推進

【復興推進関係】（復興局）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
【IV】 2 復興情報発信										
震災発生から10年目を機に復興の取組状況と支援に対する感謝を発信するとともに、復興の取組を契機としたつながりを広げ、多様な主体の参画による復興を進めるため、フォーラムの開催や広報誌の発行等に取り組めます。										
【IV】 2-④ 復興の姿の重層的な発信										
復興情報発信事業費 （復興推進課）	8.6	26.1	△ 17.5			○				○ 県内外の多様な主体との連携の下に復興を推進するため、復興フォーラムの開催やいわて復興だよりの発行など、復興に関する重層的な情報発信を実施
復興支援感謝発信事業費 （復興推進課）	11.3	0.0	皆増	新規		○				○ 三陸防災復興プロジェクトの目指す姿や取組を引き継ぎ、震災発生から10年を契機とし、支援への感謝を伝え、風化防止と復興への協働参画を促進

《政策推進関係》（復興局）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
新しい時代を切り拓くプロジェクトの推進										
3 三陸防災復興ゾーンプロジェクト										
震災伝承ネットワーク構 築事業費 （震災津波伝承課）	10.9	0.0	皆増	新規	○	○				○ 海外の津波博物館との連携の下、世界の防災力の向上に貢献するため、震災伝承に関する「三陸TSUNAMI会議（仮称）」を開催し、東日本大震災津波からの復興の取組や教訓等について国内外に発信
復興支援感謝発信事業費 （復興推進課）	11.3	0.0	皆増	新規		○				○ 三陸防災復興プロジェクトの目指す姿や取組を引き継ぎ、震災発生から10年を契機とし、支援への感謝を伝え、風化防止と復興への協働参画を促進
■ その他主要な事業										
被災者一人ひとりの復興を見守り、寄り添った支援をするため、恒久的な住宅に移行するまでの間、応急仮設住宅を供与するとともに、被災者の生活の立て直しに資するための災害援護資金に係る利子補給や応急仮設住宅間の移転費用の負担軽減に取り組みます。										
災害救助費 （生活再建課）	6,855.8	4,177.7	2,678.1							災害救助法に基づき、応急的に必要な救助（応急仮設住宅の供与、維持修繕等）を行うとともに、応急仮設住宅の解体撤去や応急仮設住宅用地の原状復旧を実施
応急仮設住宅移転費用負担金 （生活再建課）	4.2	9.0	△ 4.8			○				応急仮設住宅の集約等に伴う入居者の応急仮設住宅間の移転費用の一部を負担
災害援護資金貸付金利子補給補助 （生活再建課）	9.6	9.0	0.6			○				災害援護資金を貸し付けた市町村が、借受者に対し当該貸付金に係る利子に相当する額の補助を行う場合に要する経費を補助
仮設住宅共益費支援事業費 （生活再建課）	42.2	78.7	△ 36.5			○				応急仮設住宅団地に係る共益費について、市町村が経費を支弁する場合に、市町村に負担金を交付

ILC推進局 令和2年度の主要事業

照	企画総務課
会	企画担当
先	019-629-5215

【予算額】

(単位：百万円、%)

区分	2年度当初予算額	元年度当初予算額	増減額	増減率
当初予算額	273.5	174.3	99.2	56.9
うち震災対応分	118.9	115.1	3.8	3.3

■主要事業一覧

【復興推進関係】 (ILC推進局)

(単位：百万円)

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
Ⅲ なりわいの再生										
【Ⅲ】 2 商工業										
知と技術が集積された国際研究拠点の形成を目指し、イノベーションの創出や、多文化コミュニティの形成、地域資源の活用、交流人口の拡大に向け、受入環境整備や普及啓発活動等を行い、ILCの推進に取り組めます。										
【Ⅲ】 2-⑱ 産業の再生やものづくり産業などの振興										
ILC推進事業費 (事業推進課)	118.9	115.1	3.8	一部 新規	○		Ⅲ-1	V-1		国際リニアコライダー (ILC) の実現に向け、国内外への情報発信等を実施するとともに、受入環境整備や加速器関連産業の拠点形成に向けた取組を強化

《政策推進関係》（ILC推進局）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
「10の政策分野」に基づく施策の推進										
IX 社会基盤										
《IX》45 科学・情報技術を活用できる基盤を強化します										
科学技術基盤の強化につなげるため、ILCの実現に向けた取組を推進し、イノベーションの創出による知と技術が集積された国際研究拠点の実現を目指します。										
《IX》45-① 国際研究拠点の形成と関連インフラの整備										
ILC推進事業費 (事業推進課)	118.9	115.1	3.8	一部 新規	○		Ⅲ-1	V-1	○	国際リニアコライダー（ILC）の実現に向け、国内外への情報発信等を実施するとともに、受入環境整備や加速器関連産業の拠点形成に向けた取組を強化
新しい時代を切り拓くプロジェクトの推進										
1 ILCプロジェクト										
ILC推進事業費 (事業推進課)	118.9	115.1	3.8	一部 新規	○		Ⅲ-1	V-1	○	国際リニアコライダー（ILC）の実現に向け、国内外への情報発信等を実施するとともに、受入環境整備や加速器関連産業の拠点形成に向けた取組を強化

警察本部 令和2年度の主要事業

照	会計課
会	予算担当
先	019-653-0110

【予算額】

(単位：百万円、%)

区分	2年度当初予算額	元年度当初予算額	増減額	増減率
当初予算額	29,142.2	28,120.4	1,021.8	3.6
うち震災対応分	678.5	223.0	455.5	204.3

■主要事業一覧

【復興推進関係】 (警察本部)

(単位：百万円)

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
I 安全の確保										
【I】 1 防災のまちづくり										
被災者の安全・安心を確保するため、復興の進捗に対応した交通安全施設の整備を実施します。										
【I】 1-① 災害に強く安全で安心な暮らしを支える防災都市・地域づくり										
交通安全施設整備費 (交通規制課)	678.5	115.0	563.5							交通の安全と円滑を確保するため、復興道路や被災地に新たに整備される道路への交通安全施設の整備を実施

《政策推進関係》（警察本部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
「10の政策分野」に基づく施策の推進										
V 安全										
《V》28 事故や犯罪が少なく、安全・安心に暮らせるまちづくりを進めます										
地域ぐるみで犯罪が起こりにくい環境づくりに取り組むとともに、交通事故抑止対策の推進や治安基盤の強化を進めることにより、地域の安全や暮らしの安心を実感できる岩手の実現に向けた取組を展開します。										
《V》28-① 地域ぐるみでの防犯意識の高揚に向けた取組の推進										
特殊詐欺被害予防対策費 （生活安全企画課）	14.1	14.7	△ 0.6							特殊詐欺被害抑止のため、関係機関等と連携し、高齢者等に対する効果的な広報啓発活動を推進
いわて登下校防犯プラン 推進事業費 （生活安全企画課）	0.9	0.0	皆増	新規		○				登下校時の子どもの安全を確保するため、「子ども110番の家・車」の機能強化など、総合的防犯対策を推進
《V》28-② 犯罪被害者を支える社会づくりの推進										
被害者支援推進事業費 （県民課）	0.7	0.7	0.0			○				犯罪被害者等に対する県民理解の醸成を図るため、犯罪被害者遺族等による体験を通じた命の尊さ、大切さを伝える講演会を実施
《V》28-③ 少年の非行防止と保護対策の推進										
「非行少年を生まない社会づくり」推進事業費 （少年課）	0.6	0.6	0.0			○				非行少年等の立ち直り支援を推進するため、大学生ボランティアの少年サポート隊による勉学支援や社会奉仕活動、スポーツ活動等を実施
《V》28-⑤ 交通事故抑止対策の推進										
交通安全活動推進事業費 （交通企画課）	1.5	1.2	0.3			○				交通事故抑止を図るため、動画危険予測トレーニング装置を用いた参加・体験・実践型の運転者教育を実施
交通安全施設整備費 （交通規制課）	1,586.5	910.0	676.5						○	交通の安全と円滑を確保するため、交通危険箇所への信号機等交通安全施設の整備、老朽施設の更新及び交通管制機能の高度化等を推進
交通安全広報啓発 フォー・アプローチ事業費 （交通企画課）	1.4	0.0	皆増	新規		○				子供や高齢者等の交通弱者が犠牲となる交通事故やあおり行為等の危険運転を防止するため、メッセージ性の強い共感が得られる広報啓発を推進
《V》28-⑦ 治安基盤の強化										
警察署庁舎整備事業費 （会計課）	142.8	136.5	6.3							治安基盤を強化するため、老朽化及び狭隘化が著しい久慈警察署・県北運転免許センターの移転新築整備を推進
県警ヘリコプター格納庫 等整備事業費 （地域課）	20.5	11.3	9.2			○				現有機の更新に伴い導入予定となっている中型ヘリコプターの受け入れ体制を確保するため、格納庫等の移転新築整備を推進

《政策推進関係》（警察本部）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
交番、駐在所建設事業費 （会計課）	265.1	69.7	195.4			○				治安基盤を強化するため、老朽化及び狭隘化が著しい駐在所の建て替え整備を推進
交番、駐在所安全対策事業費 （地域課）	6.7	0.0	皆増	新規		○				富山県等で発生した交番襲撃事案を受け、同種事案発生時における地域住民への被害拡大防止及び勤務員の安全確保のため、交番等に緊急通報装置等を整備
聖火リレー実施に伴う対策事業費 （警備課）	18.6	0.0	皆増	新規		○				東京2020オリンピック聖火リレー実施における安全・安心を確保するため、関係機関・団体と連携し、テロの未然防止等警備諸対策の取組を推進

教育委員会 令和2年度の主要事業

照	教育企画室
会	予算財務担当、企画担当
先	019-629-6150、6105

【予算額】

(単位：百万円、%)

区分	2年度当初予算額	元年度当初予算額	増減額	増減率
当初予算額	140,958.8	140,981.9	△ 23.1	△ 0.0
うち震災対応分	7,039.3	4,111.8	2,927.5	71.2

■主要事業一覧

【復興推進関係】 (教育委員会)

(単位：百万円)

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
II 暮らしの再建										
【II】 3 教育・文化・スポーツ										
学校・家庭・地域が協働して子どもたちの心のサポートを行うとともに、東日本大震災津波の経験や教訓を踏まえた「いわての復興教育」プログラムを推進し、子どもたち一人ひとりの学びの場の充実を図ります。										
【II】 3-⑧ きめ細かな学校教育の実践と教育環境の整備・充実										
児童生徒健全育成推進費 (スクールカウンセラー等配置事業費) (学校調整課)	303.8	306.0	△ 2.2					III-5		東日本大震災津波により、心にダメージを受けた多くの幼児児童生徒をサポートするため、臨床心理士等のカウンセラーを学校等に配置
児童生徒健全育成推進費 (スクールソーシャルワーカー配置事業費) (学校調整課)	24.7	21.3	3.4					III-5		東日本大震災津波の影響を受けた児童生徒を取り巻く環境の改善に向けた支援・指導を行うため、教育事務所にスクールソーシャルワーカーを配置
児童生徒健全育成推進費 (学校不適応総合対策事業費) (学校調整課)	19.5	14.4	5.1					III-5		東日本大震災津波の影響を受けた生徒の相談体制の充実を図るため、高等学校にスクールカウンセラーを配置
被災地域県立学校産業教育設備等整備費 (教育企画室)	12.8	65.9	△ 53.1					○		東日本大震災津波により被災した沿岸地域の県立高等学校の教育活動の充実を図るため、産業教育設備や部活動設備を整備
いわての学び希望基金奨学金給付事業費 (教育企画室)	256.5	278.3	△ 21.8					○	II-2	東日本大震災津波で親を失った児童生徒等が、経済的な理由により就学を断念することのないよう、奨学金を給付
いわての学び希望基金教科書購入費等給付事業費 (学校調整課)	75.4	112.0	△ 36.6					○	II-2	東日本大震災津波で被災したことにより生活の基盤を失った生徒に対して、学校生活に必要な経費(高等学校入学に要する経費、教科書相当額、修学旅行費)を給付
いわての学び希望基金大学等進学支援一時金給付事業費 (教育企画室)	96.9	108.3	△ 11.4					○	II-2	東日本大震災津波で被災した高校生等が、経済的な理由により大学等への進学を断念することのないよう、進学に伴い必要となる費用等の一部を給付
日本の次世代リーダー養成塾負担金 (教育企画室)	0.4	0.4	0.0					○	III-5	東日本大震災津波で被災した高校生に対し、日本の次世代リーダー養成塾の参加に要する経費を負担

【復興推進関係】（教育委員会）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
被災児童生徒就学援助事業費補助 （教育企画室）	350.8	388.1	△ 37.3					II-2		東日本大震災津波で被災したことに起因する経済的な理由により就学困難となった児童生徒に対し、市町村が実施する就学援助に要する経費を補助
高校奨学事業費補助 （教育企画室）	22.4	36.4	△ 14.0					II-2		東日本大震災津波で被災したことに起因する経済的な理由により就学困難となった高校生等に対し、（公財）岩手育英奨学会が実施する奨学金の貸与等に要する経費を補助
いわての復興教育推進事業費 （学校調整課）	35.2	80.9	△ 45.7			○		III-5		岩手の復興・発展を支える人材を育成するため、「いわての復興教育スクール」や「震災学習列車活用スクール」、復興教育副読本を活用した教育活動を実施し、復興教育を推進
学校安全総合支援事業費 （学校調整課、保健体育課）	10.5	8.9	1.6					III-5		児童生徒の安全に関する資質・能力の育成のため、学校・家庭・地域・関係機関が連携し、防災教育及び安全教育の取組を実施
県立学校復興担い手育成支援事業費 （学校教育課）	17.4	17.4	0.0			○		III-5	V-2	地域産業や復興を担う人材を育成し、生徒一人ひとりの進路の実現を支援するため、東日本大震災津波により被災した沿岸地域の高校生を対象としたキャリア教育や大学進学講座等を実施
特別支援教育推進事業費 （特別支援学校キャリア教育推進事業費） （学校教育課）	11.9	10.8	1.1			○		III-5		沿岸地域の特別支援学校高等部生徒等の実習先や就労先の拡大を図るため、特別支援学校技能認定制度の実施など、企業と連携した雇用の支援体制を推進
【II】3-⑨ 文化芸術環境の整備や伝統文化などの保存と継承										
いわての学び希望基金被災地児童生徒文化活動支援費補助 （学校教育課）	4.8	5.0	△ 0.2			○		III-5		東日本大震災津波で被災した児童生徒に対し、文化活動の大会等への参加に要する経費を補助
文化財保護推進費（被災ミュージアム再興事業費） （生涯学習文化財課）	499.7	476.5	23.2							東日本大震災津波で被災した市町村の博物館等が所蔵する古文書や生物標本などの文化財等の修復や安定的な保管を支援
【II】3-⑩ 社会教育・生涯学習環境の整備										
学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業費 （生涯学習文化財課）	146.5	218.0	△ 71.5					II-2		地域コミュニティの復興支援と子どもたちの地域活動や地域住民との交流機会を設けるため、放課後の安全・安心な居場所の確保などの教育環境づくりを推進
【II】3-⑪ スポーツ・レクリエーション環境の整備とスポーツを生かした交流の促進										
体育施設災害復旧事業費 （県立野外活動センター災害復旧事業費） （生涯学習文化財課）	4,546.2	464.0	4,082.2							東日本大震災津波で被災した県立野外活動センターの移転復旧工事に係る用地造成及び管理宿泊棟等の整備工事を実施
野外活動センター管理運営費 （生涯学習文化財課）	20.6	0.0	皆増	新規		○		III-5		県立野外活動センターにおいて復興教育に関する研修プログラムを実施するため、研修環境の整備を実施
いわての学び希望基金被災地生徒運動部活動支援費補助 （保健体育課）	36.4	35.5	0.9			○		III-5		東日本大震災津波により被災した生徒に対し、運動部活動の県大会及び東北大会等への参加に要する経費を補助

【復興推進関係】（教育委員会）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
IV 未来のための伝承・発信										
【IV】 1 事実・教訓の伝承										
東日本大震災津波の経験や教訓を踏まえた「いわての復興教育」プログラムの推進や、学校・家庭・地域・関係者が連携した安全教育を推進します。										
【IV】 1-㉓ 防災・復興を支えるひとつづくり										
いわての復興教育推進事業費 （学校調整課）	35.2	80.9	△ 45.7			○	III-5			○ 岩手の復興・発展を支える人材を育成するため、「いわての復興教育スクール」や「震災学習列車活用スクール」、復興教育副読本を活用した教育活動を実施し、復興教育を推進
学校安全総合支援事業費 （学校調整課、保健体育課）	10.5	8.9	1.6				III-5			○ 児童生徒の安全に関する資質・能力の育成のため、学校・家庭・地域・関係機関が連携し、防災教育及び安全教育の取組を実施

《政策推進関係》（教育委員会）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
「10の政策分野」に基づく施策の推進										
I 健康・余暇										
《I》4 幅広い分野の文化芸術に親しみ、生涯を通じてスポーツを楽しむ機会を広げます										
県民が心身ともに健康的に暮らせるよう、若年期から高齢期までのライフステージに応じたスポーツを楽しむ機会の充実を図ります。										
《I》4-④ ライフステージに応じたスポーツを楽しむ機会の充実										
生涯スポーツ推進費（県立高等学校体育施設開放促進事業費） （保健体育課）	0.4	0.3	0.1			○				日常生活におけるスポーツ活動を活発化するため、県立学校の体育施設を開放し、地域住民にスポーツ活動の場を提供
《I》5 生涯を通じて学び続けられる場をつくります										
ICTを活用した学習情報の提供等による多様な学習機会の充実を図るとともに、岩手ならではの資源を活用した学びの提供や、多様な学びのニーズに応じた社会教育施設の充実等に取り組みます。										
《I》5-① 多様な学習機会の充実										
生涯学習推進センター管理運営費 （生涯学習文化財課）	28.5	26.7	1.8			○	III-5			生涯学習の文献、資料、講座のデータ等を整備し、インターネットを通じて情報を提供し、県民の主体的な学習活動を支援
《I》5-② 岩手ならではの学習機会の提供										
（博物館）管理運営費 （生涯学習文化財課）	345.6	333.5	12.1			○	III-5		○	郷土に対する誇りと愛着を醸成するため、自然史及び文化史に関する資料と情報を収集保管し、観覧する機会や関連講座の開催など学習機会を提供するとともに、開館40周年の特別展を開催
（美術館）管理運営費 （生涯学習文化財課）	480.2	600.9	△120.7			○	III-5		○	郷土作家の美術作品等を県民共有の財産として将来に継承していくため、優れた作品を鑑賞する機会や関連講座の開催など学習機会を提供
《I》5-③ 学びと活動の循環による地域の活性化										
学校・家庭・地域の連携協力推進事業費補助 （生涯学習文化財課）	56.9	19.3	37.6				II-2		○	地域の人材を活用した放課後の安全・安心な居場所づくりや家庭教育の支援など学校・家庭・地域が連携した取組を推進
学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業費 （生涯学習文化財課）	146.5	218.0	△71.5				II-2		○	地域コミュニティの復興支援と子どもたちの地域活動や地域住民との交流機会を設けるため、放課後の安全・安心な居場所の確保などの教育環境づくりを推進
《I》5-④ 社会教育の中核を担う人材の育成										
指導運営費（職員研修充実事業費） （生涯学習文化財課）	1.2	1.2	0.0			○	III-5			地域の社会教育職員、地域づくり関係職員の専門性の向上を図るため、社会教育関係職員専門研修講座等を実施

《政策推進関係》（教育委員会）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
《Ⅰ》5-⑤ 多様な学びのニーズに応じた拠点の充実										
野外活動センター管理運営費 （生涯学習文化財課）	57.9	0.0	皆増	新規		○	Ⅲ-5			県立野外活動センターの令和3年度の開設に向けて、管理運営体制計画や研修計画の作成などを実施
（博物館）管理運営費 （生涯学習文化財課）	345.6	333.5	12.1			○	Ⅲ-5			郷土に対する誇りと愛着を醸成するため、自然史及び文化史に関する資料と情報を収集保管し、観覧する機会や関連講座の開催など学習機会を提供するとともに、開館40周年の特別展を開催
（美術館）管理運営費 （生涯学習文化財課）	480.2	600.9	△ 120.7			○	Ⅲ-5			郷土作家の美術作品等を県民共有の財産として将来に継承していくため、優れた作品を鑑賞する機会や関連講座の開催など学習機会を提供
Ⅱ 家族・子育て										
《Ⅱ》6 安心して子どもを産み育てられる環境をつくります										
家庭教育や子育てを支援するための相談・支援体制の充実を図るとともに、子どもたちが生まれ育った環境に左右されることなく安心して学ぶことができる環境を整備していきます。										
《Ⅱ》6-④ 子どもが健やかに成長できる環境の整備										
高校奨学事業費補助 （教育企画室）	13.4	10.6	2.8	一部 新規			Ⅱ-2			（公財）岩手育英奨学会に対し、令和元年台風第19号災害で被災した高校生等を対象に追加し、経済的な理由により就学困難となった高校生等への奨学金の貸与等に要する経費を補助
公立高等学校等就学支援金交付事業費 （教育企画室）	2,599.1	2,986.4	△ 387.3				Ⅱ-2			公立高等学校に通う生徒を持つ家庭の教育費負担を軽減するため、国から交付される高等学校等就学支援金を授業料に充当
奨学のための給付金支給事業費 （教育企画室）	357.5	412.4	△ 54.9				Ⅱ-2			低所得世帯における公立高等学校等の授業料以外の教育費負担を軽減するため、専攻科の生徒を対象に追加し、給付金を支給
専攻科等修学支援事業費 （教育企画室）	0.9	0.0	皆増	新規			Ⅱ-2			公立高等学校の専攻科に通う生徒を持つ家庭の教育費負担を軽減するため、国からの補助金を、県が低所得世帯に対して実施する授業料への支援事業の一部に充当
《Ⅱ》6-⑥ 家庭教育を支える環境づくりの推進										
家庭教育推進費（家庭教育子育て支援推進事業費） （生涯学習文化財課）	2.9	2.9	0.0			○	Ⅱ-2			親等への家庭教育や子育てを支援するため、電話及びメールによる相談・支援体制を整備
《Ⅱ》7 地域やコミュニティにおいて、学校と家庭、住民が協働して子どもを教え、育てます										
コミュニティ・スクールなどの地域学校協働活動の充実等による学校・家庭・地域が連携・協働する仕組みづくりや、放課後子供教室等による地域の実状に応じた学びの場づくり等を推進します。										
《Ⅱ》7-① 学校・家庭・地域の連携の仕組みづくり										
教育振興運動推進費 （生涯学習文化財課）	1.9	2.8	△ 0.9			○	Ⅱ-2			子ども、家庭、学校、地域、行政の5者が一体となって地域の教育課題の解決に自主的に取り組む「教育振興運動」を推進

《政策推進関係》（教育委員会）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふ ら と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
いわて地域学校連携促進 事業費 (生涯学習文化財課)	0.7	0.7	0.0			○	II-2			学校が地域の人々と目標を共有して地域と一体となって子どもたちを育むため、市町村における「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」の導入を推進
指導運営費（県立学校コ ミュニティ・スクール推 進事業費） (生涯学習文化財課)	1.4	0.0	皆増	新規		○	II-2			学校が地域の人々と目標を共有し、地域と一体となって生徒を育むため、県立学校に「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」を導入
学校・家庭・地域の連携 協力推進事業費補助 (生涯学習文化財課)	56.9	19.3	37.6				II-2			地域の人材を活用した放課後の安全・安心な居場所づくりや家庭教育の支援など学校・家庭・地域が連携した取組を推進
学びを通じた被災地の地 域コミュニティ再生支援 事業費 (生涯学習文化財課)	146.5	218.0	△ 71.5				II-2	○		地域コミュニティの復興支援と子どもたちの地域活動や地域住民との交流機会を設けるため、放課後の安全・安心な居場所の確保などの教育環境づくりを推進
《II》7-② 豊かな体験活動の充実										
学びを通じた被災地の地 域コミュニティ再生支援 事業費 (生涯学習文化財課)	146.5	218.0	△ 71.5				II-2	○		地域コミュニティの復興支援と子どもたちの地域活動や地域住民との交流機会を設けるため、放課後の安全・安心な居場所の確保などの教育環境づくりを推進
《II》7-③ 県民と協働した特別支援教育体制づくりの推進										
特別支援教育推進事業費 (いわて特別支援教育推 進プラン実践事業費) (学校教育課)	0.8	0.8	0.0			○	III-5		○	障がいのある幼児児童生徒に対する理解を深めるため、教員研修や社会が一体となった支援の充実を推進するための特別支援教育サポーター養成講座等を開催
III 教育										
《III》11 【知育】 児童生徒の確かな学力を育みます										
「主体的・対話的で深い学び」の推進による新たな価値を創造する能力の育成や、諸調査の効果的な活用・ICT等の活用による児童生徒の実態に応じた授業改善等に取り組むとともに、探究的な学習の推進等による生徒が希望する進路を実現できる力の育成等に取り組めます。										
《III》11-① これからの社会で活躍するために必要な資質・能力の育成										
いわて幼児教育センター (仮称) 推進事業費 (学校教育課)	0.7	0.0	皆増	新規		○	III-5			幼児教育の推進体制の構築に向けて、連携会議の開催など幼児教育センターの設置に向けた取組を推進
教職員研修費（授業力向 上研修費） (学校調整課)	5.7	5.5	0.2			○	III-5			教員の意欲を高め、授業力等の更なる向上を図るため、最新の教育動向を踏まえた本県の教育課題に対応する研修を実施
いわての地域国際化人材 育成事業費 (学校教育課)	9.9	6.1	3.8	一部 新規		○	III-5		○	グローバル人材の育成のため、中学生に加え高校生段階でも必要な英語力の向上のための把握・分析を実施するとともに、実践の機会としてイングリッシュキャンプを開催
中高連携数学学力向上推 進事業費 (学校教育課)	2.2	2.3	△ 0.1			○	III-5			児童生徒の算数・数学の学力向上のため、算数・数学教育の課題を整理し、小中高の連携による教員の授業力向上を図る取組を実施

《政策推進関係》（教育委員会）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
情報活用能力育成推進事業費 （学校教育課）	0.6	0.6	0.0			○	Ⅲ-5			児童生徒の情報活用能力を育成するため、N I E推進アドバイザーの出前授業など学校における新聞活用の推進や小学校プログラミング教育に対応した教員の養成などの取組を推進
指導運営費（スーパーサイエンスハイスクール支援事業費） （学校教育課）	3.6	3.3	0.3				Ⅲ-5			国際的に活躍できる科学技術人材を育成するため、文部科学省から指定された県立高等学校の科学技術、理科・数学に重点を置いたカリキュラムを開発、実践
《Ⅲ》11-② 諸調査やICTの活用等による児童生徒の実態に応じた授業改善の推進と家庭学習の充実										
小中高をつなぐ子どもの学びの履歴構築事業費 （学校教育課）	14.8	14.5	0.3			○	○	Ⅲ-5		子どもたちの確かな学力を育成するため、小中の学力・学習状況に関する調査を一体的に実施し、授業改善や履歴データの活用に向けた研究等を実施
いわて教育情報ネットワーク整備費 （学校教育課）	502.1	645.7	△ 143.6			○	Ⅲ-5			いわて教育情報ネットワークのセキュリティ対策を強化し、教育環境の充実を図るため、現行ネットワークの改修整備を実施
県立学校ICT機器整備事業費 （学校教育課）	235.7	0.0	皆増	新規	○	○	Ⅲ-5			主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を図るため、県立学校に大型提示装置等のICT機器を整備
いわて学びの改革研究・普及事業費 （教育企画室）	34.0	0.0	皆増	新規	○	○	Ⅲ-5			ICT機器等を活用した授業改善を図るため、大学等と連携した実証研究や、ICT普及セミナーなどを実施
《Ⅲ》11-③ 社会ニーズに対応した学習内容の充実などによる生徒の進路実現の推進										
いわて進学支援ネットワーク事業費（いわて進学支援ネットワーク事業費） （学校教育課）	16.5	20.2	△ 3.7			○	Ⅲ-5			生徒一人ひとりの進路希望の達成とともに、将来の本県を支える人材を育成するため、進学対策講座の開催や生徒の進路に応じた進学指導などの取組を推進
いわて進学支援ネットワーク事業費（探究プログラム事業費） （学校教育課）	20.0	0.0	皆増	新規	○	○	Ⅲ-5			理科・数学の学力向上と科学的思考力の育成を図るため、探究プログラム重点校における理数教科に関する探究的な学習を実施
大学入学者選抜改革対策事業費 （学校教育課）	3.3	3.0	0.3			○	Ⅲ-5			令和3年度大学入学者選抜から導入される共通テストに向け、生徒の学力向上及び教員の指導力向上に向けた取組を推進
《Ⅲ》12 【徳育】 児童生徒の豊かな人間性と社会性を育みます										
教育振興運動と連携した他者との協働活動等による実践的な道德教育の充実や、家庭・地域との協働による読書活動の充実等に取り組むとともに、学校における文化芸術教育などを推進します。										
《Ⅲ》12-① 自他の生命を大切にし、他者の人権を尊重する心の育成										
指導運営費（道德教育推進事業費） （学校教育課）	2.9	3.5	△ 0.6				Ⅲ-5			道德教育の充実を図るため、研究指定校における道德の時間のあり方に関する実践研究の支援やその成果の普及・還元を目的とした研修会等を開催

《政策推進関係》（教育委員会）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
《Ⅲ》12-② 学校・家庭・地域が連携した体験活動の推進などを通じた豊かな心の育成										
教職員人事管理費（学校図書館利用促進事業費）（教職員課）	0.9	0.9	0.0			○	Ⅲ-5			児童生徒の言語能力等の育成を支える基盤である学校図書館機能の充実を図るため、学校図書館の運営の中心的役割を担う司書教諭を計画的に養成
《Ⅲ》12-③ 学校における文化芸術教育の推進										
高等学校文化活動支援事業費（学校教育課）	9.3	9.3	0.0			○	Ⅲ-5			高校生の文化活動の成果を発表し、県内外の生徒との交流や活動内容の充実を図るため、岩手県高等学校総合文化祭等の開催支援や全国高等学校総合文化祭への参加に要する経費を補助
岩手県中学校文化連盟補助（学校教育課）	1.4	1.4	0.0			○	Ⅲ-5			中学生の文化活動の成果を発表し、県内外の生徒との交流や活動内容の充実を図るため、岩手県中学校総合文化祭の開催支援や全国中学校総合文化祭への参加に要する経費を補助
《Ⅲ》12-④ 主権者教育などによる社会に参画する力の育成										
指導運営費（道徳教育推進事業費）（学校教育課）	2.9	3.5	△ 0.6				Ⅲ-5		○	本県の道徳教育の充実を図るため、研究指定校における道徳の時間のあり方に関する実践研究の支援やその成果の普及・還元を目的とした研修会等を開催
《Ⅲ》13 【体育】 児童生徒の健やかな体を育みます										
学校体育の充実や適切な部活動の推進による児童生徒の体力の向上と健康の保持・増進に取り組むとともに、学校保健活動などによる基本的な生活習慣や健康に関する正しい知識を身に付けさせる取組等を推進します。										
《Ⅲ》13-① 豊かなスポーツライフに向けた学校体育の充実										
オリンピック・パラリンピック教育推進事業費（保健体育課）	5.3	7.0	△ 1.7				Ⅲ-5			オリンピック・パラリンピックへの興味関心を高め、スポーツを通じた国際・異文化、共生社会への理解等を深めるため、オリンピアン・パラリンピアンを学校に派遣
《Ⅲ》13-② 適切な部活動体制の推進										
教職員人事管理費（部活動指導員配置事業費）（保健体育課）	73.3	46.2	27.1				Ⅲ-5			部活動を担当する教員の負担軽減及び部活動の質的な向上を図るため、部活動指導員を配置
中学生スポーツ・文化活動調査事業費（保健体育課）	1.0	0.0	皆増	新規	○	○	Ⅲ-5			関係団体や有識者で構成する研究会を設置し、中学生のスポーツ及び文化活動のあり方を検討
岩手県高等学校体育連盟強化事業費補助（保健体育課）	55.7	84.8	△ 29.1			○	Ⅲ-5			「希望郷いわて国体」を契機に確立された各競技の一貫指導体制を基に、全体の競技力を維持・発展させるため、岩手県高等学校体育連盟が実施する選手強化に要する経費の一部を補助
岩手県中学校体育連盟強化事業費補助（保健体育課）	23.8	27.9	△ 4.1			○	Ⅲ-5			「希望郷いわて国体」を契機に確立された各競技の一貫指導体制を基に、全体の競技力を維持・発展させるため、岩手県中学校体育連盟が実施する選手強化に要する経費の一部を補助
全国高等学校総合体育大会推進事業費（全国高等学校総合体育大会岩手県実行委員会負担金）（保健体育課）	2.7	2.7	0.0			○	Ⅲ-5			令和2年度に本県で開催する全国高等学校総合体育大会（卓球競技・ハンドボール競技・ボクシング競技）県実行委員会への開催準備負担金

《政策推進関係》（教育委員会）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分野 横断	再 掲	事業内容
《Ⅲ》13-③ 健康教育の充実										
指導運営費（がん教育総合支援事業） （保健体育課）	1.7	0.7	1.0				Ⅲ-5			がん教育に携わる指導者の理解促進と資質向上を図るため、指導マニュアルを作成し、指導・実施方法等について周知
《Ⅲ》14 共に学び、共に育つ特別支援教育を進めます										
特別な支援を必要とする児童生徒一人ひとりの「個別の指導計画」の作成等による就学前から卒業後までの一貫した支援や、通級による指導等の充実による「共に学び、共に育つ教育」等を推進します。										
《Ⅲ》14-① 就学前から卒業後までの一貫した支援の充実										
特別支援教育推進事業費 （特別支援学校キャリア教育推進事業） （学校教育課）	13.2	12.2	1.0			○	Ⅲ-5			特別支援学校高等部生徒等の実習先や就労先の拡大を図るため、特別支援学校技能認定制度の実施など、企業と連携した雇用の支援体制を推進
《Ⅲ》14-② 特別支援教育の多様なニーズへの対応										
特別支援教育推進事業費 （特別支援教育かがやきプラン推進事業費） （学校教育課）	53.2	47.0	6.2			○	Ⅲ-5			障がい等により支援を必要とする生徒が充実した学校生活を過ごせるよう、対象生徒が在籍する県立高等学校に特別支援教育支援員を配置
特別支援教育推進事業費 （いわて特別支援教育推進プラン実践事業費） （学校教育課）	0.8	0.8	0.0			○	Ⅲ-5			障がいのある幼児・児童生徒に対する理解を深めるため、教員研修や特別支援教育サポーター養成講座等を開催
特別支援教育推進事業費 （特別支援学校医療的ケア体制整備事業費） （学校教育課）	89.0	64.2	24.8				Ⅲ-5			医療的ケアが必要な児童生徒の学習環境を整備するため、特別支援学校に看護師を配置
管理運営費（設備整備事業費） （教育企画室）	13.8	14.1	△ 0.3							特別支援学校の教育環境の充実を図るため、情報処理機器などの設備を整備
施設整備費 （教育企画室）	226.0	120.2	105.8			○				特別支援学校の教育環境の充実を図るため、老朽化した校舎等の改修や県立盛岡ひがし支援学校及び盛岡みたけ支援学校へ給食を提供するための共同調理場の整備等を実施
《Ⅲ》14-③ 県民と協働した特別支援教育体制づくりの推進										
特別支援教育推進事業費 （いわて特別支援教育推進プラン実践事業費） （学校教育課）	0.8	0.8	0.0			○	Ⅲ-5		○	障がいのある幼児・児童生徒に対する理解を深めるため、教員研修や特別支援教育サポーター養成講座等を開催
《Ⅲ》14-④ 教職員の専門性の向上										
特別支援教育推進事業費 （いわて特別支援教育推進プラン実践事業費） （学校教育課）	0.8	0.8	0.0			○	Ⅲ-5		○	障がいのある幼児・児童生徒に対する理解を深めるため、教員研修や特別支援教育サポーター養成講座等を開催

《政策推進関係》（教育委員会）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
《Ⅲ》15 いじめ問題などに適切に対応し、一人ひとりがお互いを尊重する学校をつくります										
組織的な指導体制の充実によるいじめ事案への適切な対応や、相談体制の一層の充実等による不登校の未然防止と適切な対応等に取り組みます。										
《Ⅲ》15-① いじめ防止対策の推進といじめ事案への適切な対処										
児童生徒健全育成推進費 （いじめ問題総合対策事業費） （学校調整課）	1.0	1.4	△ 0.4						Ⅲ-5	いじめ防止等の推進に向けて、関係機関・関係団体の連携体制の強化を図るとともに、重大事態等が発生した場合の調査等を実施
《Ⅲ》15-② 児童生徒に寄り添った教育相談体制の充実等による、不登校対策の推進										
児童生徒健全育成推進費 （スクールカウンセラー等配置事業費） （学校調整課）	303.8	306.0	△ 2.2						Ⅲ-5	○ いじめや不登校等の生徒指導上の諸課題に対応するため、臨床心理士等のカウンセラーを学校等に配置
児童生徒健全育成推進費 （24時間いじめ相談ダイヤル事業費） （学校調整課）	3.7	3.7	0.0						Ⅲ-5	いじめ等に悩む児童生徒や保護者を支援するため、24時間対応の電話相談窓口を設置
児童生徒健全育成推進費 （魅力ある学校づくり調査研究事業費） （学校調整課）	0.8	1.2	△ 0.4						Ⅲ-5	不登校になりにくい魅力ある学校づくりのため、県内にモデル地域（中学校区）を指定し、不登校の未然防止や初期対応の学校体制づくり等の調査研究を実施
《Ⅲ》15-③ 児童生徒の健全育成に向けた対策の推進										
教職員研修費（授業力向上研修費） （学校調整課）	5.7	5.5	0.2						○ Ⅲ-5	○ 教員の意欲を高め、授業力等の更なる向上を図るため、最新の教育動向を踏まえた本県の教育課題に対応する研修を実施
《Ⅲ》16 児童生徒が安全に学ぶことができる教育環境の整備や教職員の資質の向上を進めます										
学校・家庭・地域・関係機関との連携による通学時の見守りや、学校施設・設備の計画的な老朽化対策等による学校安全に取り組むとともに、目標達成型の学校経営やコミュニティ・スクール等による魅力ある学校づくり等に取り組みます。										
《Ⅲ》16-① 安心して学べる環境の整備										
学校安全総合支援事業費 （学校調整課、保健体育課）	10.5	8.9	1.6						Ⅲ-5	○ 児童生徒の安全に関する資質・能力の育成のため、学校・家庭・地域・関係機関が連携し、防災教育及び安全教育の取組を実施
指導運営費（地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業） （保健体育課）	3.2	3.1	0.1						Ⅲ-5	学校における安全体制を整備するため、学校安全体制研修会を開催するとともに、市町村に対し、スクールガードリーダーの配置や子どもの見守り活動等に要する経費を補助
《Ⅲ》16-② 安全で快適な学校施設の整備										
校舎建設事業費（校舎耐震改築事業費） （教育企画室）	2,451.3	1,180.3	1,271.0							生徒が安全で安心して学べる教育環境を整備するため、老朽化した県立福岡工業高等学校及び伊保内高等学校の耐震改築工事等を実施
校地整備事業費 （教育企画室）	168.8	132.1	36.7						○	教育環境の充実を図るため、県立千厩高等学校及び久慈高等学校グラウンド整備を実施

《政策推進関係》（教育委員会）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
校舎大規模改造事業費 （校舎大規模改造事業） （教育企画室）	1,032.2	797.9	234.3			○				生徒が安全で安心して学べる教育環境を整備するため、県立西和賀高等学校及び大槌高等学校の大規模改修や県立高校の普通教室等への冷房設備整備を実施
校舎大規模改造事業費 （産業教育施設大規模改造事業） （教育企画室）	65.1	99.8	△ 34.7			○				生徒が安全で安心して学べる教育環境を整備するため、老朽化した産業教育施設の耐震補強を実施
情報処理教育設備整備費 （教育企画室）	155.7	143.2	12.5			○				情報教育を推進し、情報活用能力の向上を図り、実社会における適応能力を培うため、高等学校の情報処理機器を整備
《Ⅲ》16-③ 目標達成型の学校経営の推進										
いわて地域学校連携促進 事業費 （生涯学習文化財課）	0.7	0.7	0.0				Ⅱ-2		○	学校が地域の人々と目標を共有して地域と一体となって子どもたちを育むため、市町村における「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」の導入を推進
指導運営費（県立学校コ ミュニティ・スクール推 進事業費） （生涯学習文化財課）	1.4	0.0	皆増	新規		○	Ⅱ-2		○	学校が地域の人々と目標を共有し、地域と一体となって生徒を育むため、県立学校に「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」を導入
《Ⅲ》16-④ 魅力ある学校づくりの推進										
高等学校教育改革推進費 （新しい県立高等学校整 備計画策定等事業費） （学校調整課）	16.8	3.5	13.3	一部 新規		○	Ⅲ-5			令和3年度から令和7年度までの「新たな県立高等学校再編計画後期計画」の策定と、令和2年度から設置する県立宮古商工高等学校の教育環境整備を実施
いわて地域担い手育成支 援事業費 （学校調整課）	14.3	7.6	6.7	一部 新規		○	Ⅲ-5	V-2	○	本県の特徴ある産業・文化を担う人材を育成するため、学校の実践的な教育活動や生徒の進路実現に向けた取組と、新たに小規模校における地域との協働による魅力ある学校づくりに向けた取組を推進
《Ⅲ》16-⑤ 多様な教育ニーズに対応する教育機会の提供										
児童生徒健全育成推進費 （24時間いじめ相談ダイ ヤル事業） （学校調整課）	3.7	3.7	0.0				Ⅲ-5		○	いじめ等に悩む児童生徒や保護者を支援するため、24時間対応の電話相談窓口を設置
《Ⅲ》16-⑥ 教育への情熱と高い志を持つ有為な人材の確保・育成、資質向上										
教職員人事管理費（市町 村立学校教職員人事管理 指導費、県立学校教職員 人事管理指導費） （教職員課）	49.6	56.3	△ 6.7			○				教員の人材確保・育成・資質向上を図るため、教員採用選考試験、教員募集、岩手大学教職大学院派遣などの取組を実施
教職員人事管理費（教職 員の健康確保等推進事業 費） （教職員課）	0.6	0.6	0.0			○				教職員の勤務環境を改善し、健康の保持・増進を図るため、労働安全衛生体制の充実や疾病の予防等の取組を総合的に実施
教職員人事管理費（ス クールサポートスタッフ 配置事業費） （教職員課）	14.1	30.7	△ 16.6							教員の勤務負担を軽減し、児童生徒への指導や教材研究等に一層注力できる環境を整備するため、学習資料作成や配付等の業務支援を行うスクールサポートスタッフを配置
すこやかサポート推進事 業費 （教職員課）	179.7	182.9	△ 3.2							小学校におけるきめ細かな指導による基本的な生活習慣の定着と基礎学力の向上を図るため、教員を支援する非常勤講師を配置

《政策推進関係》（教育委員会）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分野 横断	再 掲	事業内容
教職員費（学校生活サポート推進事業費） （教職員課）	175.1	221.3	△ 46.2							生徒指導や学習定着状況等で課題のある中学生の学校生活の安定と充実を図るため、教員を支援する非常勤講師を配置
《Ⅲ》18 地域に貢献する人材を育てます										
「いわての復興教育」の推進による復興・発展を支える人材の育成や、キャリア教育等の推進による地域産業を担う人材の育成に取り組むとともに、海外に関わる機会の充実等による国際的な視野と地域に貢献する視野を持った人材の育成等に取り組めます。										
《Ⅲ》18-① 「いわての復興教育」の推進										
いわての復興教育推進事業費 （学校調整課）	35.2	80.9	△ 45.7			○	Ⅲ-5		○	岩手の復興・発展を支える人材を育成するため、「いわての復興教育スクール」や「震災学習列車活用スクール」、復興教育副読本を活用した教育活動を実施し、復興教育を推進
学校安全総合支援事業費 （学校調整課、保健体育課）	10.5	8.9	1.6				Ⅲ-5		○	児童生徒の安全に関する資質・能力の育成のため、学校・家庭・地域・関係機関が連携し、防災教育及び安全教育の取組を実施
《Ⅲ》18-② 郷土に誇りと愛着を持ち、地域に貢献する教育の推進										
いわて地域担い手育成支援事業費 （学校調整課）	14.3	7.6	6.7	一部 新規		○	Ⅲ-5	V-2	○	本県の特徴ある産業・文化を担う人材を育成するため、学校の実践的な教育活動や生徒の進路実現に向けた取組と、新たに小規模校における地域との協働による魅力ある学校づくりに向けた取組を推進
いわての復興教育推進事業費 （学校調整課）	35.2	80.9	△ 45.7			○	Ⅲ-5		○	岩手の復興・発展を支える人材を育成するため、「いわての復興教育スクール」や「震災学習列車活用スクール」、復興教育副読本を活用した教育活動を実施し、復興教育を推進
学校安全総合支援事業費 （学校調整課、保健体育課）	10.5	8.9	1.6				Ⅲ-5		○	児童生徒の安全に関する資質・能力の育成のため、学校・家庭・地域・関係機関が連携し、防災教育及び安全教育の取組を実施
指導運営費（地域との協働による高等学校教育改革推進事業費） （学校教育課）	2.5	0.0	皆増				Ⅲ-5			地域課題の解決等の探究的な学びを実現するため、地元等によるコンソーシアムと指定校との協働により質の高いカリキュラムの開発・実践、体制整備を推進
《Ⅲ》18-③ キャリア教育の推進とライフデザイン能力の育成										
キャリアアップサポート推進事業費補助 （学校調整課）	1.0	1.0	0.0			○	Ⅲ-5			ものづくりや地域産業を支える人材を育成するため、岩手県産業教育振興会に対し、キャリアアップサポート事業の実施に要する経費を補助
いわて地域担い手育成支援事業費 （学校調整課）	14.3	7.6	6.7	一部 新規		○	Ⅲ-5	V-2		本県の特徴ある産業・文化を担う人材を育成するため、学校の実践的な教育活動や生徒の進路実現に向けた取組と、新たに小規模校における地域との協働による魅力ある学校づくりに向けた取組を推進
《Ⅲ》18-④ 科学技術の理解増進と次代を担う人材の育成										
指導運営費（理数系人材育成事業） （学校教育課）	0.5	0.5	0.0				Ⅲ-5	V-1		理数系人材の発掘及び育成を図るため、中学生科学技術研究コンテストを開催

《政策推進関係》（教育委員会）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分 野 横 断	再 掲	事業内容
《Ⅲ》18-⑨ 岩手と世界をつなぐ人材の育成										
いわての地域国際化人材 育成事業費 （学校教育課）	9.9	6.1	3.8	一部 新規		○	Ⅲ-5			グローバル人材の育成のため、中学生に加え高校生段階でも必要な英語力の向上のための把握・分析を実施するとともに、実践の機会としてイングリッシュキャンプを開催
指導運営費（英語教育改 善プラン推進事業） （学校教育課）	2.2	0.0	皆増				Ⅲ-5			児童生徒の英語使用機会の増加に対応するため、大学等や英語教育推進リーダー等と連携した研修会の開催など教員の指導力向上と児童生徒の意欲向上を図る取組を推進
雲南省教育交流推進事業 費 （学校教育課）	8.0	7.6	0.4			○	Ⅲ-5			雲南省との教育分野における交流を推進するとともに教員の資質向上等を図るため、教員等の派遣による相互交流を実施

Ⅶ 歴史・文化

《Ⅶ》41 豊かな歴史や民俗芸能などの伝統文化が受け継がれる環境をつくり、交流を広げます

「平泉の文化遺産」の世界遺産への拡張登録に向けて、柳之御所遺跡の価値を適切に伝えられるよう、史跡整備などの取組を推進します。

《Ⅶ》41-④ 様々な文化財などを活用した交流の推進

文化財保護推進費（平泉 文化研究機関整備推進事 業）	4.0	1.5	2.5							平泉文化の総合的な研究を推進し、その成果を普及するため、大学等と連携した調査研究を実施するとともに平泉学フォーラムを開催
柳之御所遺跡整備調査事 業費 （生涯学習文化財課）	130.2	137.2	△ 7.0				Ⅲ-2			柳之御所遺跡の保存と活用のため、発掘調査とともに、史跡公園としての整備を実施

新しい時代を切り拓くプロジェクトの推進

8 学びの改革プロジェクト

小中高をつなぐ子どもの 学びの履歴構築事業費 （学校教育課）	14.8	14.5	0.3			○	○	Ⅲ-5	○	子どもたちの確かな学力を育成するため、小中の学力・学習状況に関する調査を一体的に実施し、授業改善や履歴データの活用に向けた研究等を実施
いわての地域国際化人材 育成事業費 （学校教育課）	9.9	6.1	3.8	一部 新規		○	Ⅲ-5		○	グローバル人材の育成のため、中学生に加え高校生段階でも必要な英語力の向上のための把握・分析を実施するとともに、実践の機会としてイングリッシュキャンプを開催
いわて教育情報ネット ワーク整備費 （学校教育課）	502.1	645.7	△ 143.6			○	Ⅲ-5		○	いわて教育情報ネットワークのセキュリティ対策を強化し、教育環境の充実を図るため、現行ネットワークの改修整備を実施
県立学校 I C T 機器整備 事業費 （学校教育課）	235.7	0.0	皆増	新規	○	○	Ⅲ-5		○	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を図るため、県立学校に大型提示装置等の I C T 機器を整備
いわて学びの改革研究・ 普及事業費 （教育企画室）	34.0	0.0	皆増	新規	○	○	Ⅲ-5		○	I C T 機器等を活用した授業改善を図るため、大学等と連携した実証研究や、I C T 普及セミナーなどを実施

《政策推進関係》（教育委員会）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 庁	単 独	ふ る さ と	分野 横断	再 掲	事業内容
いわて進学支援ネット ワーク事業費（探究プロ グラム事業費） （学校教育課）	20.0	0.0	皆増	新規	○	○	Ⅲ-5		○	理科・数学の学力向上と科学的思考力の育成を図るため、探究プログラム重点校における理数教科に関する探究的な学習を実施
大学入学者選抜改革対策 事業費 （学校教育課）	3.3	3.0	0.3			○	Ⅲ-5		○	令和3年度大学入学者選抜から導入される共通テストに向け、生徒の学力向上及び教員の指導力向上に向けた取組を推進
情報処理教育設備整備費 （教育企画室）	155.7	143.2	12.5			○			○	情報教育を推進し、情報活用能力の向上を図り、実社会における適応能力を培うため、高等学校の情報処理機器を整備
管理運営費（設備整備事 業費） （教育企画室）	13.8	14.1	△ 0.3						○	特別支援学校の教育環境の充実を図るため、情報処理機器などの設備を整備

広域振興局 令和2年度の主要事業

【予算額】

(単位：百万円、%)

区分	2年度当初予算額	元年度当初予算額	増減額	増減率
当初予算額	110.8	124.7	△ 13.9	△ 11.1
うち震災対応分	26.9	37.1	△ 10.2	△ 27.5

■主要事業一覧

【復興推進関係】 (広域振興局)

(単位：百万円)

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
Ⅲ 沿岸広域振興局 (沿岸広域振興圏) [連絡先：経営企画部 0193-25-2701]										
東日本大震災津波後に生まれた様々なつながりや新たな交通ネットワークなどを生かしながら、なりわいの再生や国内外に開かれた交流拠点づくりに取り組みます。										
■ 生産性と付加価値の高いものづくり産業の育成										
新しい三陸の地域産業展開事業費	16.8	18.0	△ 1.2	一部 新規			○	I-1	V-3	カイゼンの普及による地域産業の生産性向上や経営計画の策定支援による地元企業の経営力強化を図るとともに、新たな交通ネットワークを生かした首都圏等に向けた地元企業の販路拡大を推進
■ 働く場の創出と地域に就業・定着できる環境づくり										
三陸みらいの企業人材確保育成事業費	4.9	4.5	0.4	一部 新規			○	I-1 I-3 II-1 III-5	V-3	児童生徒向けの地元企業見学会の開催やU・Iターン就職等の推進、女性や高齢者、障がい者が働きやすい環境や外国人技能実習生の受入環境づくりの支援等により、地域で働く人材を確保
■ 多様な資源と新たな交通ネットワークを活かした観光振興										
三陸沿岸観光新時代創造事業費	5.2	7.4	△ 2.2	一部 新規				I-2 IV-2	V-3	地域資源や復興道路等を活用した「観光地域づくり」及び二次交通の充実を推進するとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会や令和3年度の東北DCを見据えた国内外からの誘客を促進

《地域振興関係》（広域振興局）

（単位：百万円）

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
I 盛岡広域振興局（県央広域振興圏） [連絡先：経営企画部 019-629-6510]										
県央地域の振興を図るため、産学官連携による北上川バレープロジェクトの推進、観光・食・スポーツを連携させた交流促進による地域経済の活性化に取り組みます。										
■ 産学官連携による北上川バレープロジェクトの推進										
スマートもりおかプロジェクト事業費	6.0	5.1	0.9	一部 新規			I-1 I-3 Ⅲ-5	V-2		北上川バレープロジェクトを推進していくため、県南圏域との連携の強化による産業の高度化を促進するとともに、第4次産業革命技術の導入や人材確保に向けた取組を推進
■ 観光・食・スポーツを連携させた交流促進による地域経済の活性化										
盛岡広域観光振興戦略的推進事業費	10.5	12.6	△ 2.1	一部 新規		○	I-2 IV-2			国内外から多くの誘客が図られるよう、観光コンテンツの充実や情報発信の強化による魅力ある観光地づくりを推進
もりおか広域食産業・地場産業戦略的育成事業費	8.5	9.6	△ 1.1	一部 新規		○	I-1 I-2	V-4		食産業・地場産業関連事業者の経営改善や商品の付加価値向上、国内外への販路拡大のほか、食と観光等を中心とした地域活性化の取組を推進
II 県南広域振興局（県南広域振興圏） [連絡先：経営企画部 0197-22-2812]										
県南地域の振興を図るため、北上川バレープロジェクトを推進するとともに、世界遺産「平泉の文化遺産」をはじめ多彩な地域資源を活用した交流人口の拡大に取り組みます。										
■ 世界に誇れる産業の集積、収益性の高い農林業を実践する地域										
北上川流域における新技術を生かした産業振興事業費	9.4	6.1	3.3	一部 新規		○	I-1 I-3 Ⅲ-5	V-2		本県を牽引するものづくり産業の人材の育成・確保の取組を進めるとともに、新たにもものづくりと農業の分野における第4次産業革命技術の普及啓発や導入支援等を実施
■ 世界遺産「平泉の文化遺産」をはじめ多彩な魅力の発信により多くの人々が訪れる地域										
平泉・南いわての地域資源を活用した交流人口拡大推進事業費	11.1	14.5	△ 3.4	一部 新規		○	I-2 IV-2			食と観光の連携による地域の魅力向上に向けた取組を進めるとともに、令和3年に世界遺産登録10周年を迎える「平泉の文化遺産」の価値・魅力の発信を強化
IV 県北広域振興局（県北広域振興圏） [連絡先：経営企画部 0194-53-4981]										
県北地域の特性を生かした振興を図るため、女性活躍や子育て支援、地域に根ざしたブランド農産物の確立、地域産業の振興、広域観光の振興、御所野遺跡を核とした交流人口の拡大を推進します。										
■ 女性活躍や子育て支援										
魅力ある北いわての地域づくり推進事業費	6.8	6.0	0.8	一部 新規		○	Ⅲ-3	V-4		「北いわて未来づくりネットワーク」を推進基盤として、女性活躍や子育て支援等による人材確保の推進や、AI・IoT活用等による地場産業の競争力強化を図るとともに、魅力ある地域づくり等の取組を実施
■ 地域に根ざしたブランド農産物の確立										
北いわて農産物魅力発信事業費	6.2	5.7	0.5				I-3	V-4		北いわての特徴ある農産物を「知ってもらおう」・「来てもらおう」・「買ってもらおう」ため、ブランド果物と酒米を中心に、産地情報の発信、認知度向上などの取組を実施

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
■ 地域産業の振興										
北いわて産業振興事業費	13.0	17.9	△ 4.9	一部 新規		○	I-1	V-4		県北圏域の強みを生かした産業振興を図るため、アパレル産業の情報発信・生産性向上、食産業事業者の販路拡大、地域を牽引する企業の育成等の取組を実施
■ 広域観光の振興										
北いわて広域観光推進事業費	4.7	6.0	△ 1.3	一部 新規		○	I-2	V-3		特色ある地域資源を活用した体験・交流型の観光メニューの整備を進めるとともに、市町村や周辺圏域との連携を強化しながら、情報発信等に取り組み、県北圏域への更なる誘客拡大を推進
■ 御所野遺跡を核とした交流人口の拡大										
御所野遺跡等観光資源連携推進事業費	7.7	6.8	0.9	一部 新規		○	I-2	V-4		御所野遺跡の世界遺産登録に向けた機運醸成を図るとともに、登録後を見据えた観光資源のブラッシュアップや地域資源を活用した体験・交流型観光を推進
新しい時代を切り拓くプロジェクトの推進										
2 北上川バレープロジェクト										
スマートもりおかプロジェクト事業費	6.0	5.1	0.9	一部 新規			I-1 I-2 Ⅲ-5	V-2		北上川バレープロジェクトを推進していくため、県南圏域との連携の強化による産業の高度化を促進するとともに、第4次産業革命技術の導入や人材確保に向けた取組を推進
北上川流域における新技術を生かした産業振興事業費	9.4	6.1	3.3	一部 新規		○	I-1 I-3 Ⅲ-5	V-2	○	本県を牽引するものづくり産業の人材の育成・確保の取組を進めるとともに、新たにものづくりと農業の分野における第4次産業革命技術の普及啓発や導入支援等を実施
3 三陸防災復興ゾーンプロジェクト										
新しい三陸の地域産業展開事業費	16.8	18.0	△ 1.2	一部 新規		○	I-1	V-3	○	カイゼンの普及による地域産業の生産性向上や経営計画の策定支援による地元企業の経営力強化を図るとともに、新たな交通ネットワークを生かした首都圏等に向けた地元企業の販路拡大を推進
三陸みらいの企業人材確保育成事業費	4.9	4.5	0.4	一部 新規		○	I-1 I-3 Ⅱ-1 Ⅲ-5	V-3	○	児童生徒向けの地元企業見学会の開催やU・Iターン就職等の推進、女性や高齢者、障がい者が働きやすい環境や外国人技能実習生の受入環境づくりの支援等により、地域で働く人材を確保
三陸沿岸観光新時代創造事業費	5.2	7.4	△ 2.2	一部 新規			I-2 Ⅳ-2	V-3	○	地域資源や復興道路等を活用した「観光地域づくり」及び二次交通の充実を推進するとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会や令和3年度の東北DCを見据えた国内外からの誘客を促進
4 北いわて産業・社会革新ゾーンプロジェクト										
もりおか広域食産業・地場産業戦略的育成事業費	8.5	9.6	△ 1.1	一部 新規		○	I-1 I-2	V-4		食産業・地場産業関連事業者の経営改善や商品の付加価値向上、国内外への販路拡大のほか、食と観光等を中心とした地域活性化の取組を推進
魅力ある北いわての地域づくり推進事業費	6.8	6.0	0.8	一部 新規		○	Ⅲ-3	V-4	○	「北いわて未来づくりネットワーク」を推進基盤として、女性活躍や子育て支援等による人材確保の推進や、AI・IoT活用等による地場産業の競争力強化を図るとともに、魅力ある地域づくり等の取組を実施

事業名	R2当初 予算額	R1当初 予算額	差引	新規 の別	政 プロ	単 独	ふる さと	分野 横断	再 掲	事業内容
北いわて農産物魅力発信 事業費	6.2	5.7	0.5				I-3	V-4	○	北いわての特徴ある農産物を「知ってもら う」・「来てもらう」・「買ってもら う」ため、ブランド果物と酒米を中心に、産地情報 の発信、認知度向上などの取組を実施
北いわて産業振興事業費	13.0	17.9	△ 4.9	一部 新規		○	I-1	V-4	○	県北圏域の強みを生かした産業振興を図るた め、アパレル産業の情報発信・生産性向上、 食産業事業者の販路拡大、地域を牽引する企 業の育成等の取組を実施
御所野遺跡等観光資源連 携推進事業費	7.7	6.8	0.9	一部 新規		○	I-2	V-4	○	御所野遺跡の世界遺産登録に向けた機運醸成 を図るとともに、登録後を見据えた観光資源 のブラッシュアップや地域資源を活用した体 験・交流型観光を推進
6 農林水産業高度化推進プロジェクト										
スマートもりおかプロ ジェクト事業費	6.0	5.1	0.9	一部 新規			I-1 I-2 Ⅲ-5	V-2		北上川バレープロジェクトを推進していくた め、県南圏域との連携の強化による産業の高 度化を促進するとともに、第4次産業革命技 術の導入や人材確保に向けた取組を推進
北上川流域における新技 術を生かした産業振興事 業費	9.4	6.1	3.3	一部 新規		○	I-1 I-3 Ⅲ-5	V-2	○	本県を牽引するものづくり産業の人材の育 成・確保の取組を進めるとともに、新たにも のづくりと農業の分野における第4次産業革 命技術の普及啓発や導入支援等を実施
北いわて農産物魅力発信 事業費	6.2	5.7	0.5				I-3	V-4	○	北いわての特徴ある農産物を「知ってもら う」・「来てもらう」・「買ってもら う」ため、ブランド果物と酒米を中心に、産地情報 の発信、認知度向上などの取組を実施
11 人交密度向上プロジェクト										
北いわて農産物魅力発信 事業費	6.2	5.7	0.5				I-3	V-4	○	北いわての特徴ある農産物を「知ってもら う」・「来てもらう」・「買ってもら う」ため、ブランド果物と酒米を中心に、産地情報 の発信、認知度向上などの取組を実施
三陸みらいの企業人材確 保育成事業費	4.9	4.5	0.4	一部 新規		○	I-1 I-3 Ⅱ-1 Ⅲ-5	V-3	○	児童生徒向けの地元企業見学会の開催やU・ Iターン就職等の推進、女性や高齢者、障が い者が働きやすい環境や外国人技能実習生の 受入環境づくりの支援等により、地域で働く 人材を確保